

卒業年次生 学生生活満足度 進路に関する調査

2025年度 卒業生対象
株式会社リアセック



調査概要

●調査目的について

卒業年次学生を対象に、実践女子大学における学生生活に対する満足度及び進路決定等に関するアンケートを実施する。回答に基づく実態把握と分析を行って、より良い大学づくりについて検討する材料とする。

●調査対象について

実践女子大学 4年生

●調査方法

インターネット上のアンケートに各自アクセスして回答。

●調査期間

2025年12月22日～2026年3月27日

●回収

回収：1009件

Q4-3以前無回答者削除：145件

集計対象：864件 (ただし大学推奨度分析は無回答39件を除く825件)

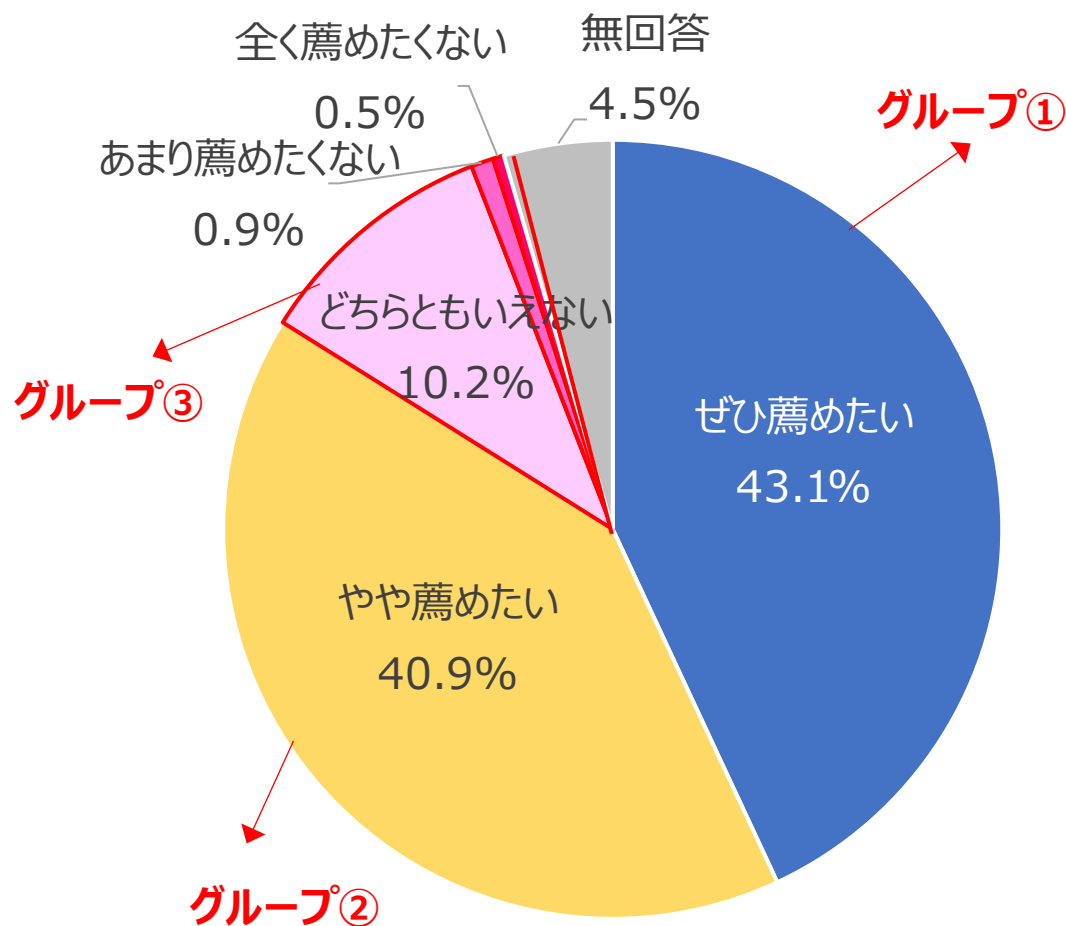
全体	864
文学部	330
国文学科	146
英文学科	121
美学美術史学科	63
生活科学部	282
食生活科学科	85
生活環境学科	115
生活文化学科	60
現代生活学科	22
人間社会学部	252
人間社会学科	148
現代社会学科	104

1. 大学推奨度別比較

1. 大学推奨度別比較 グループの定義

- 大学推奨度を全体でみると、「ぜひ薦めたい=グループ①」が33.6%、「やや薦めたい=グループ②」が46.0%、「それ以外 (どちらともいえない+あまり薦めたくない+まったく薦めたくない)=グループ③」が18.7%であった。
この3つのグループごとに、アンケート結果にどのような違いがあるかをみていきたい。

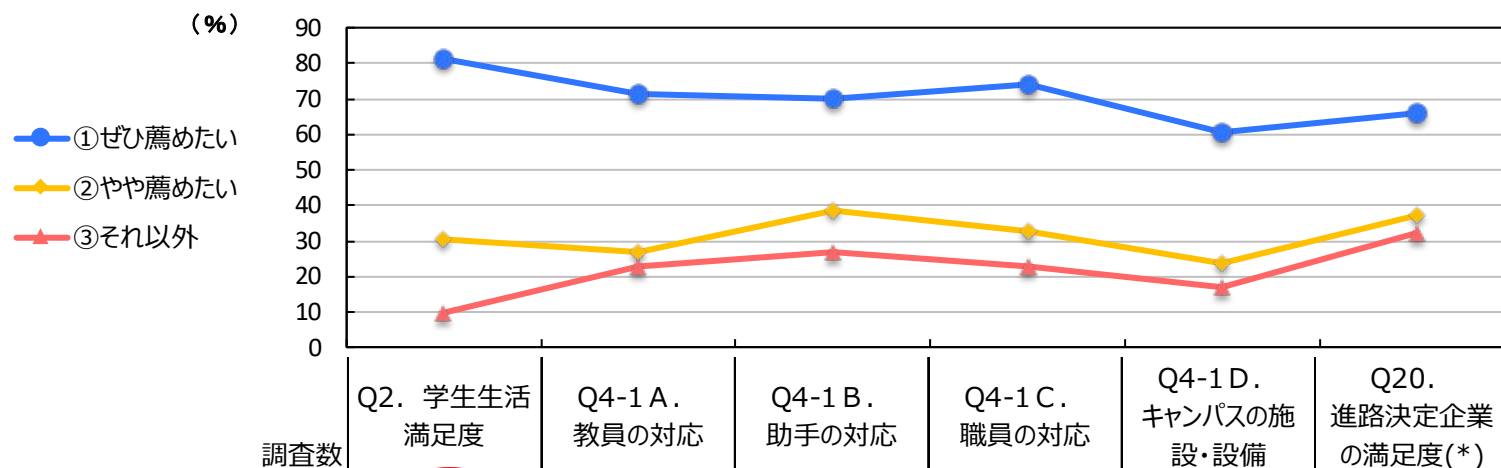
問8. 大学・短大への入学を考えている方に、実践女子大学・実践女子大学短期大学部への入学をお薦めしますか。(n=864)



1. 大学推奨度別比較 学生生活／教職員・設備／進路先 満足度

- 大学推奨度別に、学生生活、教職員・設備、進路先の満足度を、「大変満足している」と回答した割合で比較した。
- いずれの項目もグループ①→②→③の順に高い。とくにグループ①はすべて6割から8割と、他グループと比べて高い水準にある。
- グループ①とグループ③を比較してみると、もっとも差が大きいのは「学生生活満足度」で、グループ①が81.5%であったのに対し、グループ③は10.0%と顕著に低い。次に差が大きいのは「職員の対応」であった。これらの満足度は大学推奨意向と関係があると考えられる。

■ 大学推奨度別比較 学生生活満足度／教職員・設備満足度／進路先企業満足度（各設問ごとに「大変満足」と回答した割合％を比較）



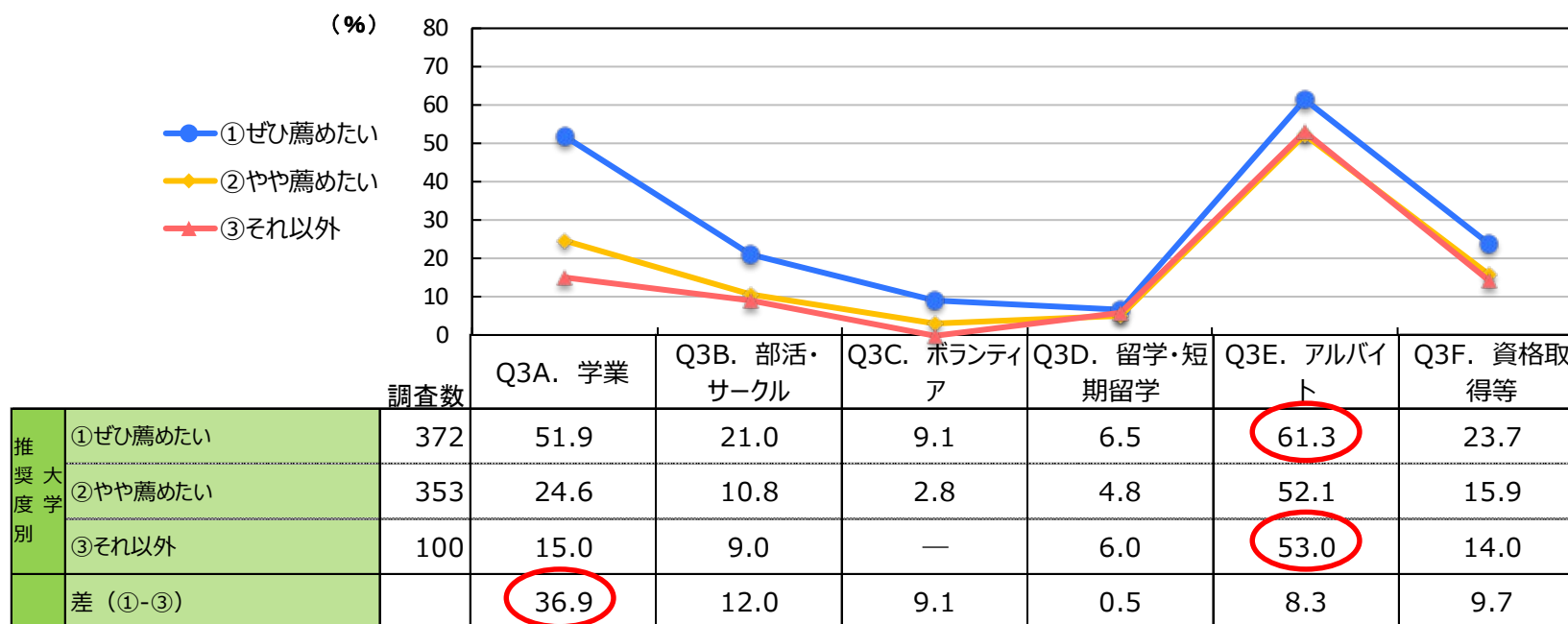
推奨度別	大学	調査数	Q2. 学生生活満足度	Q4-1 A. 教員の対応	Q4-1 B. 助手の対応	Q4-1 C. 職員の対応	Q4-1 D. キャンパスの施設・設備	Q20. 進路決定企業の満足度(*)
		372	81.5	71.5	69.9	74.2	60.8	66.0
		353	30.3	26.9	38.5	32.9	23.8	37.4
		100	10.0	23.0	27.0	23.0	17.0	32.5
	差 (①-③)		71.5	48.5	42.9	51.2	43.8	33.5

(*)就職活動経験者のみ

1. 大学推奨度別比較 学生生活で力をいれたこと

- 大学推奨度別に、学生生活で力をいれたことについて「とても力を入れた」と回答した割合で比較した。
- 6項目中、グループ① ③でもっとも高いのは「アルバイトとなった」。
- グループ①とグループ③を比較してみると、もっとも差が大きいのは「学業」であった。

■ 大学推奨度別比較 学生生活で力をいれたこと（各設問ごとに「とても力を入れた」と回答した割合%を比較）

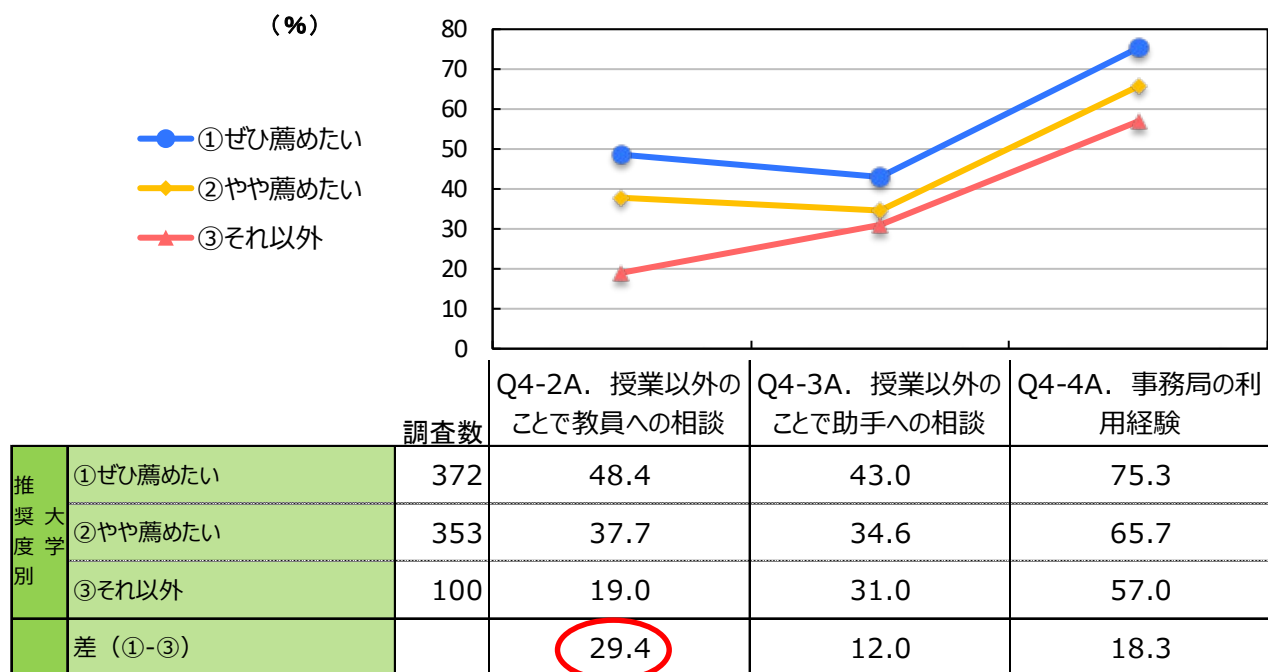


※Q8 大学推奨度：無回答n=39を除く。

1. 大学推奨度別比較 教員・助手への相談／事務局利用経験

- 大学推奨度別に、教員・助手への相談、事務局利用経験について「経験あり(*)」と回答した割合で比較した。
- 授業以外のことで教員や助手へ相談した経験は、グループ①が4割であるのに対し、グループ②は3割台に留まり、その差が大きい。
- グループ①とグループ③を比較してみると、もっとも差が大きいのは「授業以外のことで教員への相談」であった。

■ 大学推奨度別比較 相談・利用経験（各設問ごとに「経験あり(*)」と回答した割合%を比較）



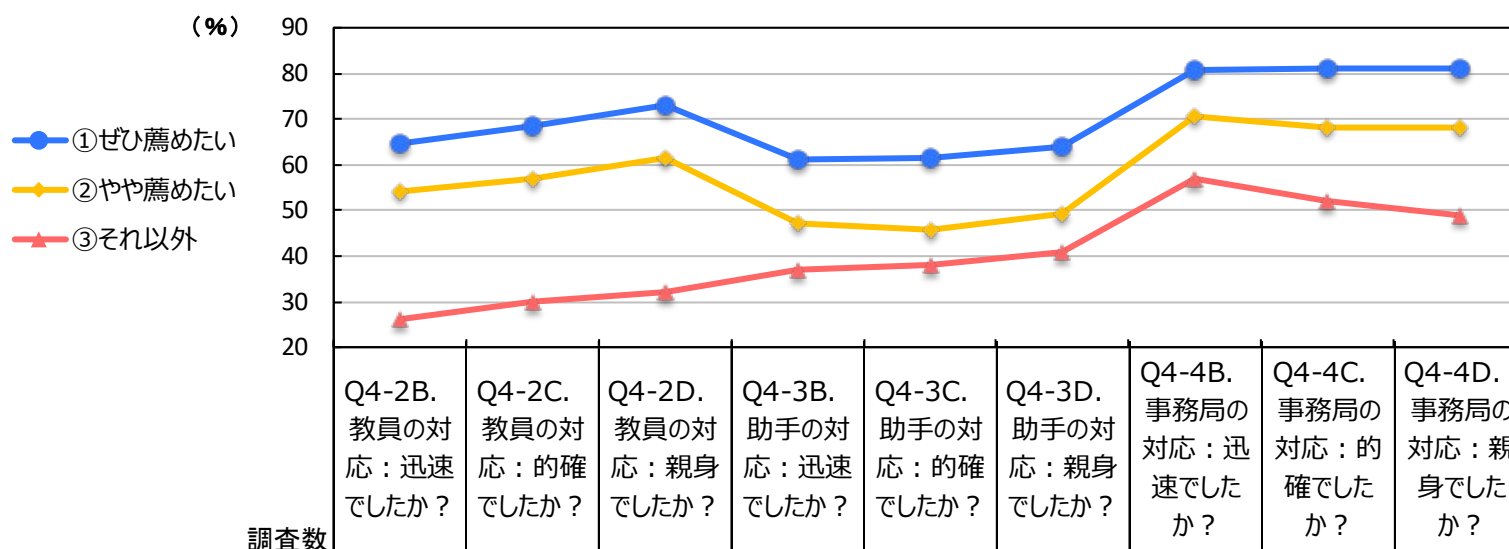
(*)経験あり：「頻繁に相談 (利用)した」「たまに相談 (利用)した」と回答した割合%の合計

※Q8 大学推奨度：無回答n=39を除く。

1. 大学推奨度別比較 教員・助手・事務局の対応

- 大学推奨度別に、教員・助手・事務局の対応について「はい」と回答した割合で比較した。
- いずれの項目もグループ①→②→③の順に高い。
- グループ①とグループ③を比較してみると、もっとも差が大きいのは「教員の対応の親身さ」であった。

■大学推奨度別比較 教員・助手・事務局の対応（各設問ごとに「はい」と回答した割合%を比較）



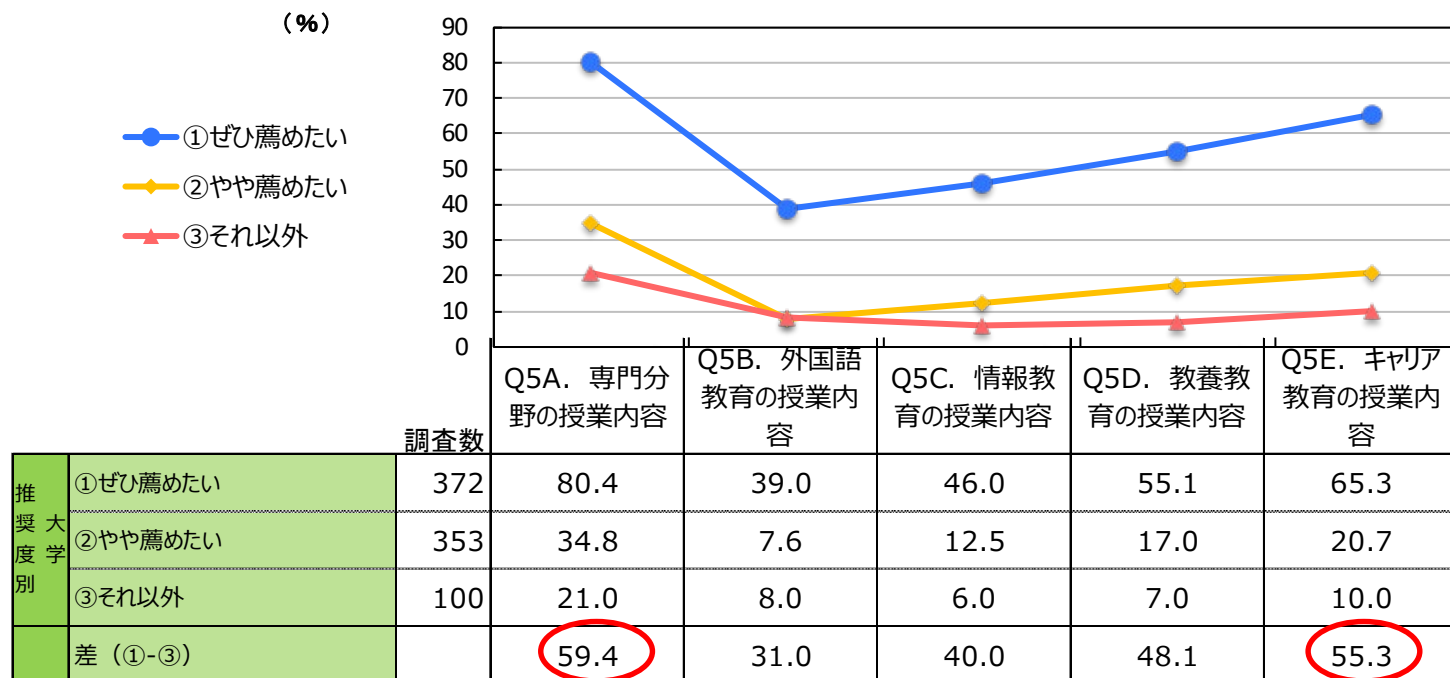
		調査数	Q4-2B. 教員の対応：迅速 でしたか？	Q4-2C. 教員の対応：的確 でしたか？	Q4-2D. 教員の対応：親身 でしたか？	Q4-3B. 助手の対応：迅速 でしたか？	Q4-3C. 助手の対応：的確 でしたか？	Q4-3D. 助手の対応：親身 でしたか？	Q4-4B. 事務局の 対応：迅速で したか？	Q4-4C. 事務局の 対応：的確で したか？	Q4-4D. 事務局の 対応：親身 でしたか？
推奨度別	①ぜひ薦めたい	372	64.8	68.5	72.8	61.3	61.6	64.0	80.6	80.9	80.9
	②やや薦めたい	353	54.1	56.9	61.5	47.0	45.9	49.3	70.5	68.3	68.3
	③それ以外	100	26.0	30.0	32.0	37.0	38.0	41.0	57.0	52.0	49.0
差（①-③）			38.8	38.5	40.8	24.3	23.6	23.0	23.6	28.9	31.9

※Q8 大学推奨度：無回答n=39を除く。

1. 大学推奨度別比較 授業内容満足度

- 大学推奨度別に、授業内容満足度について「大変満足している」と回答した割合で比較した。
- いずれの授業内容についても、グループ①はグループ②、③と比べて「大変満足している」水準が高い。
- グループ①とグループ③を比較してみると、特に差が大きいのは「専門分野の授業内容」「キャリア教育の授業内容」でいずれも50ポイント以上の差がある。

■ 大学推奨度別比較 授業内容満足度（各設問ごとに「大変満足している」と回答した割合%を比較）

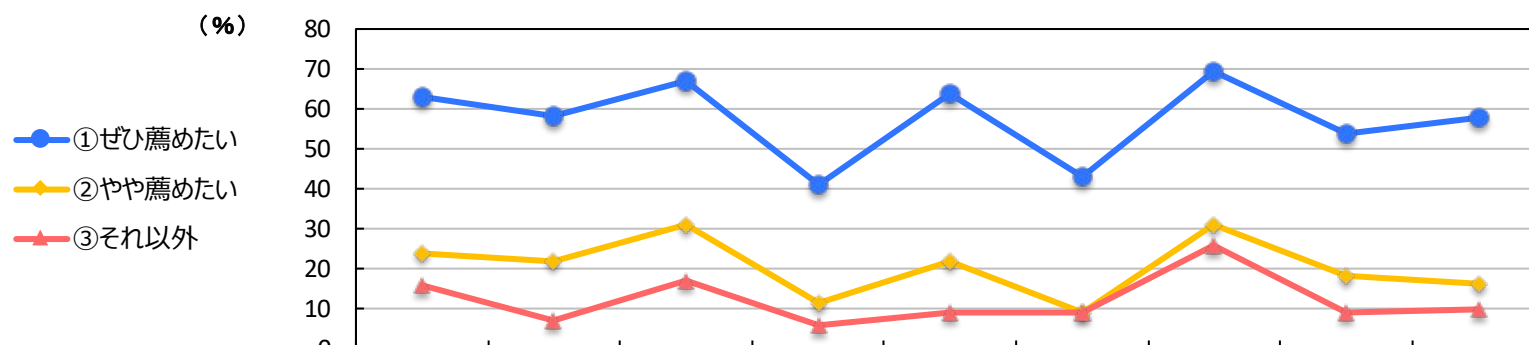


※Q8 大学推奨度：無回答n=39を除く。

1. 大学推奨度別比較 学業を通じて身についたこと

- 大学推奨度別に、学業を通じて身についたことについて「大いに身についた」と回答した割合で比較した。
- いずれの項目についても、グループ①はグループ②、③と比べて「大いに身についた」水準が高い。
- グループ①とグループ③を比較してみると、もっとも差が大きいのは「物事を考え抜く力」で54.7ポイント差となった。

■ 大学推奨度別比較 学業を通して身についたこと（各設問ごとに「大いに身についた」と回答した割合%を比較）



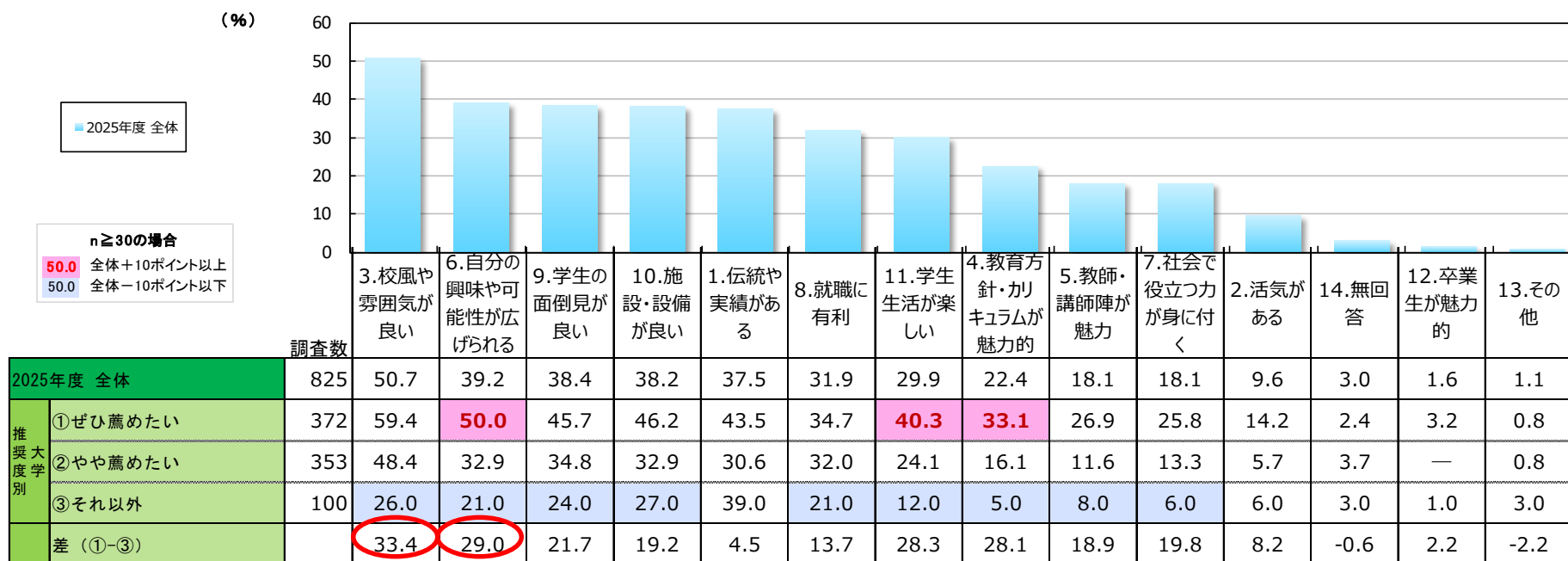
		調査数	Q7A. 専門分野の知識	Q7B. 課題解決のため主体的に行動	Q7C. 他者と協働して物事を進める力	Q7D. 国際的な視野	Q7E. 物事を考え抜く力	Q7F. 学習習慣	Q7G. 相手の考え気持ちを汲み取る力	Q7H. 社会で生き抜くための自信	Q7I. 社会で貢献することができる様々な態度や能力
推奨度別	①ぜひ薦めたい	372	62.9	58.3	66.9	41.1	63.7	43.0	69.6	54.0	58.1
	②やや薦めたい	353	23.8	21.8	31.2	11.6	21.8	9.1	31.2	18.1	16.1
	③それ以外	100	16.0	7.0	17.0	6.0	9.0	9.0	26.0	9.0	10.0
	差 (①-③)		46.9	51.3	49.9	35.1	54.7	34.0	43.6	45.0	48.1

※Q8 大学推奨度：無回答n=39を除く。

1. 大学推奨度別比較 本学へのイメージ

- 大学推奨度別に、本学へのイメージについて比較した。
- グループ①はグループ②、③と比べて、スコアが軒並み高い。特に「校風や雰囲気が良い」「自分の興味や可能性が上げられる」はグループ①と③の差が非常に大きい。

Q9. 4年間の大学生活を通じて、本学にはどのようなイメージをお持ちでしょうか。（複数回答）



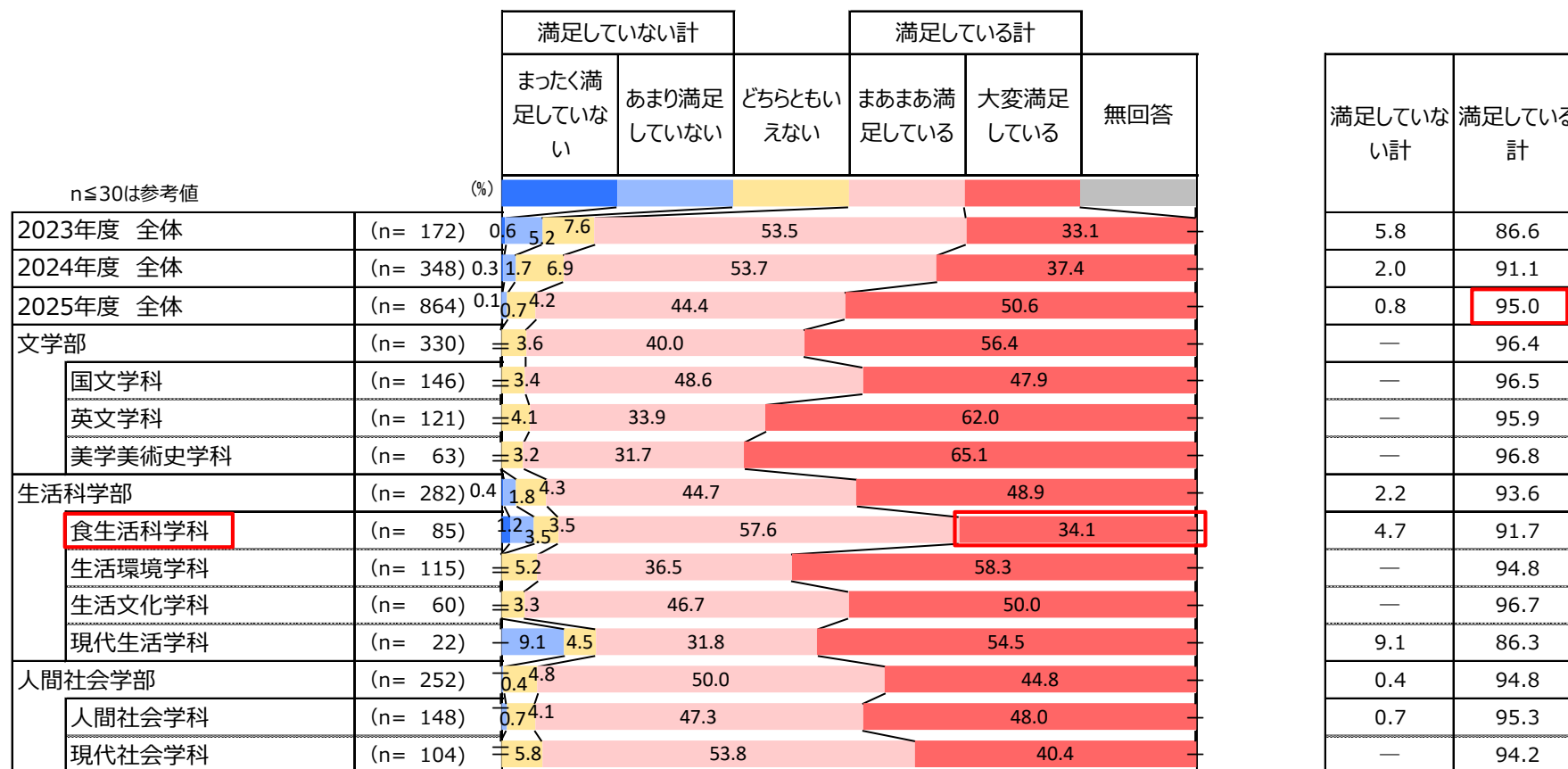
※Q8 大学推奨度：無回答n=39を除く。

2. 学部学科別アンケート集計

問2：学生生活の満足度

- 学生生活の満足度をみると、全体で満足している計（「大変満足している」+「まあまあ満足している」）と回答した学生は95.0%と高い。
- 学科別にみると、「大変満足している」において、【食生活学科】（34.1%）となり、他学科に比べて低い。

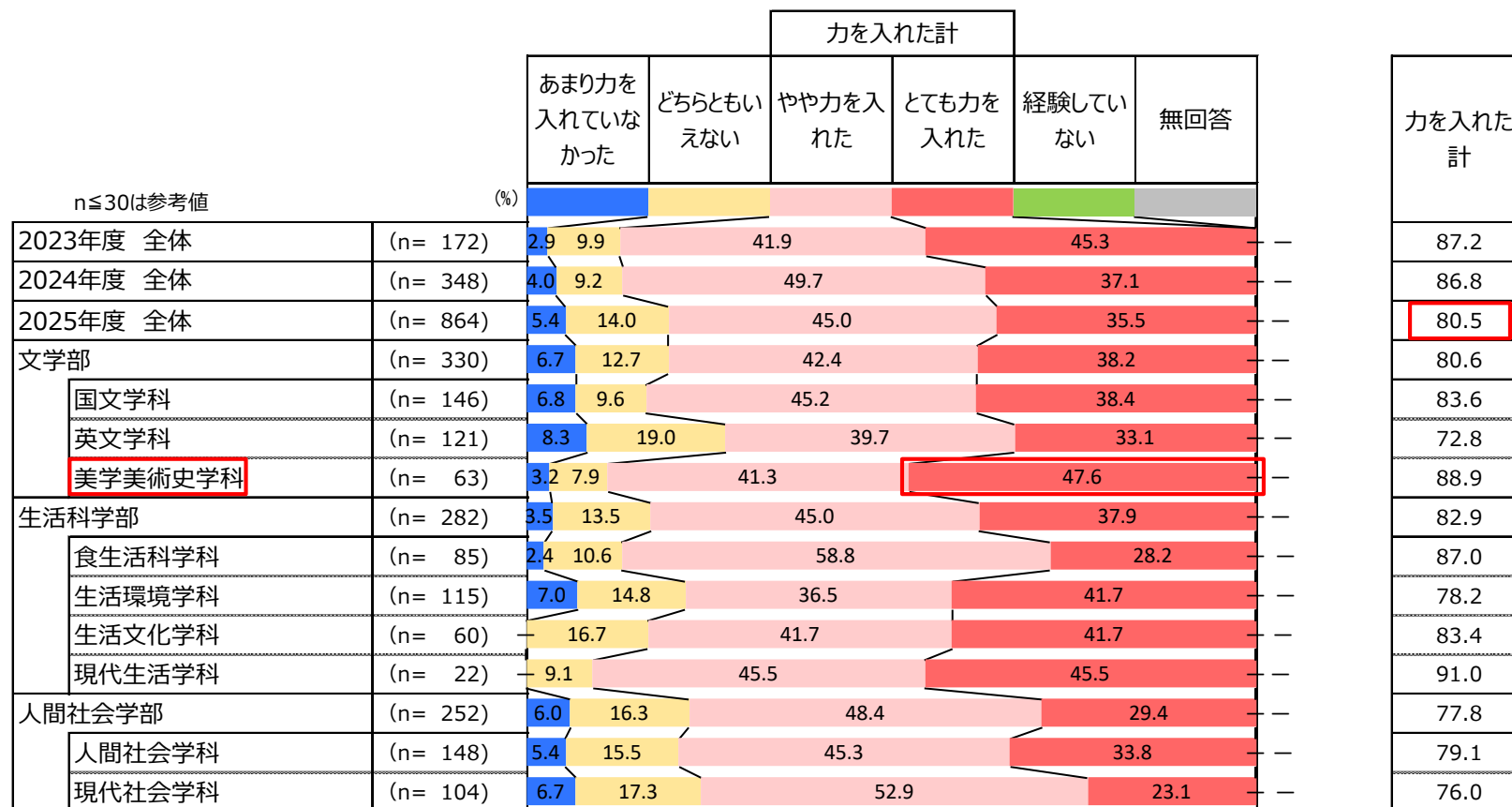
Q2：学生生活満足度（全体／単一回答）



問3: 学生生活について: A. 学業

- 学業についてみると、全体で力を入れた計（「とても力を入れた」+「やや力を入れた」）と回答した学生は80.5%となった。
- 学科別にみると、「とても力を入れた」において、【美学美術史学科】（47.6%）となり、他学科に比べて高い。

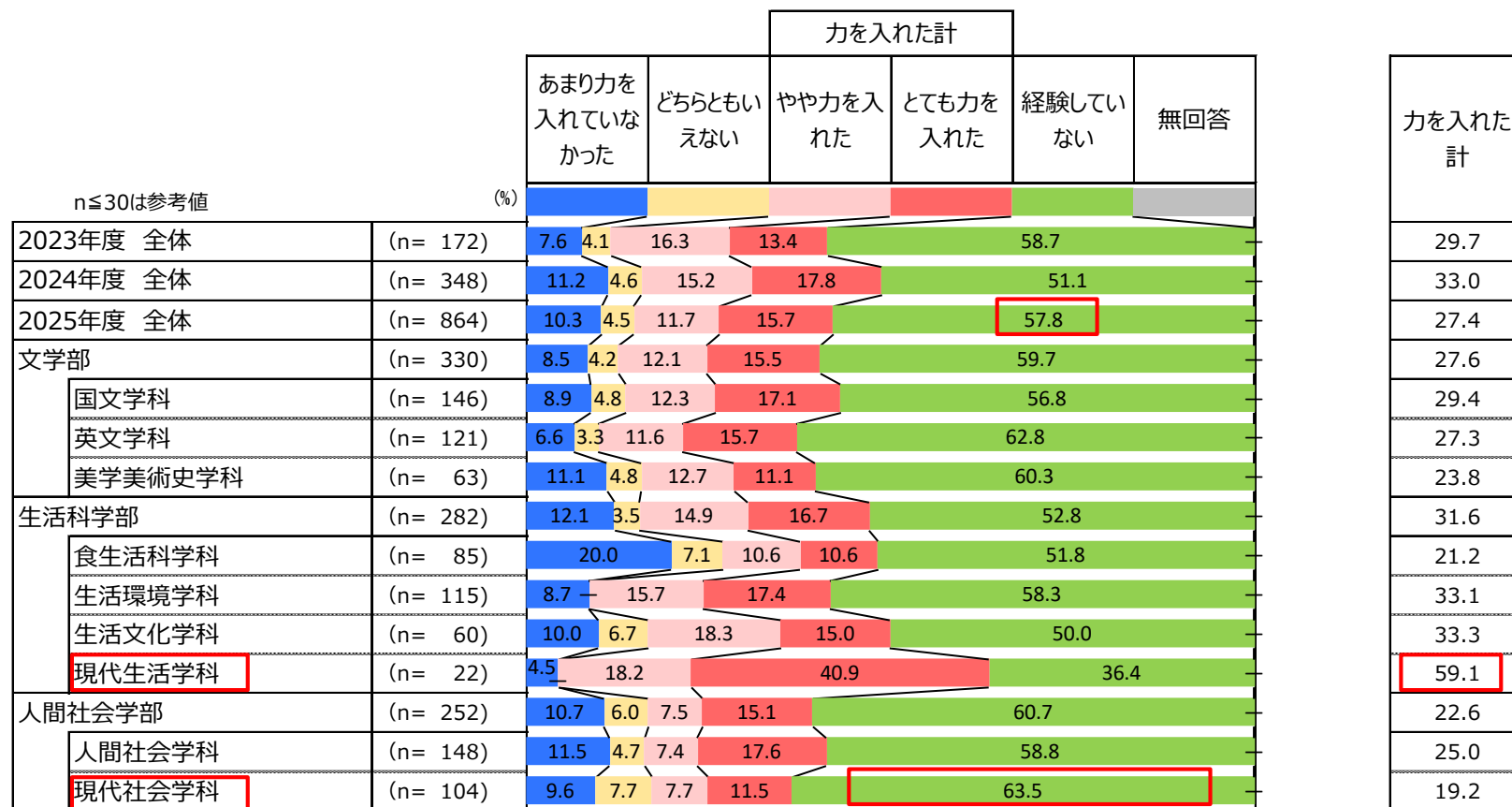
Q3 : A. 学業（全体／単一回答）



問3：学生生活について：B.部活・サークル

- 部活・サークルをみると、全体で「経験していない」が57.8%と半数を超える。
- 学科別にみると、【現代社会学科】では、「経験していない」が63.5%と他学科に比べて高い。
また、「現代生活学科」は「力を入れた計」が59.1%となり、他学科に比べて顕著に高い。

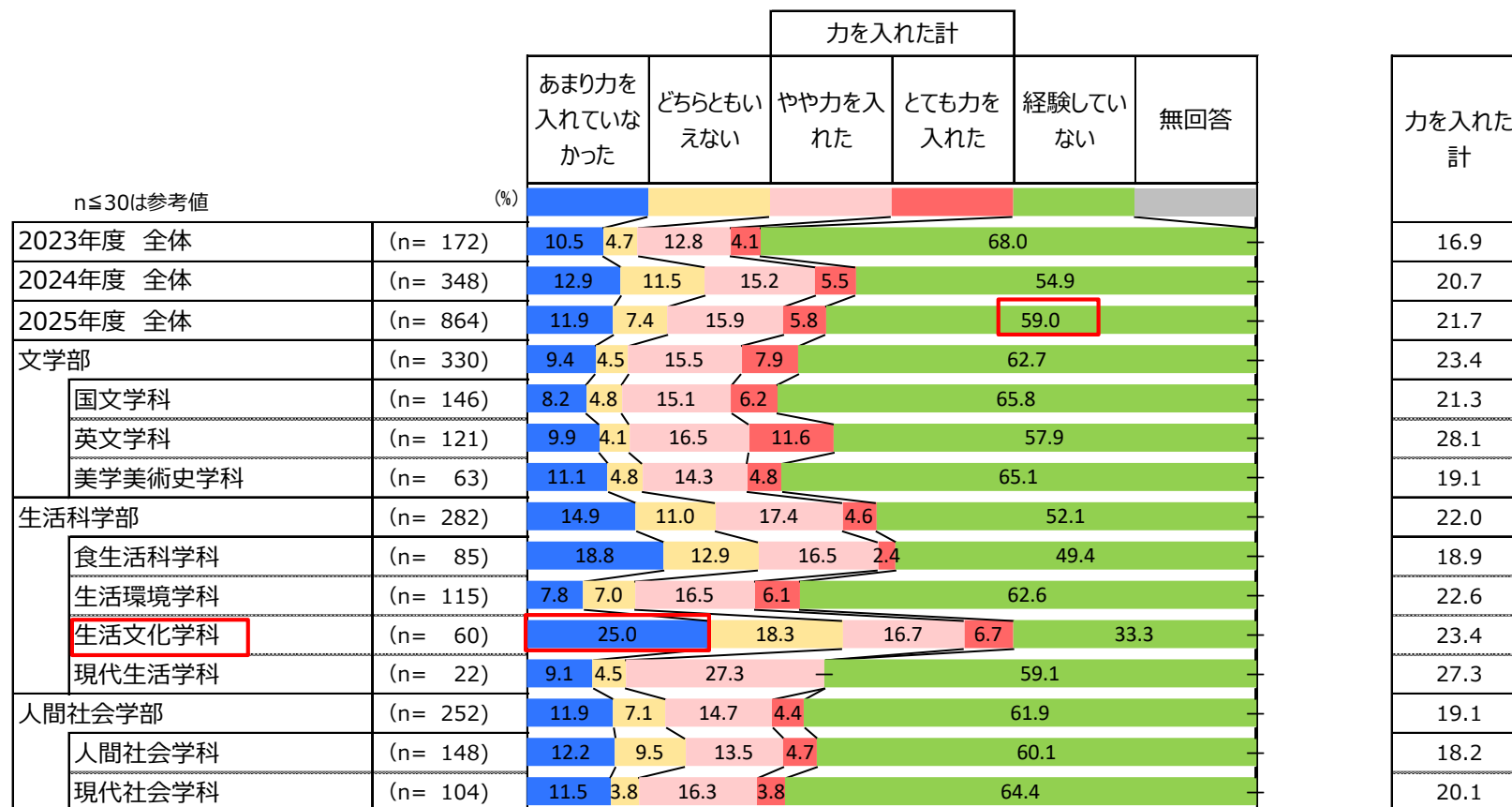
Q3：B. 部活動・サークル（全体／単一回答）



問3：学生生活について：C.ボランティア

- ボランティアについてみると、全体で「経験していない」と回答した学生は59.0%と前年に比べてやや高い。
- 学科別にみると、【生活文化学科】では「あまり力を入れていなかった」と回答した学生は25.0%と、他学科に比べて高い。

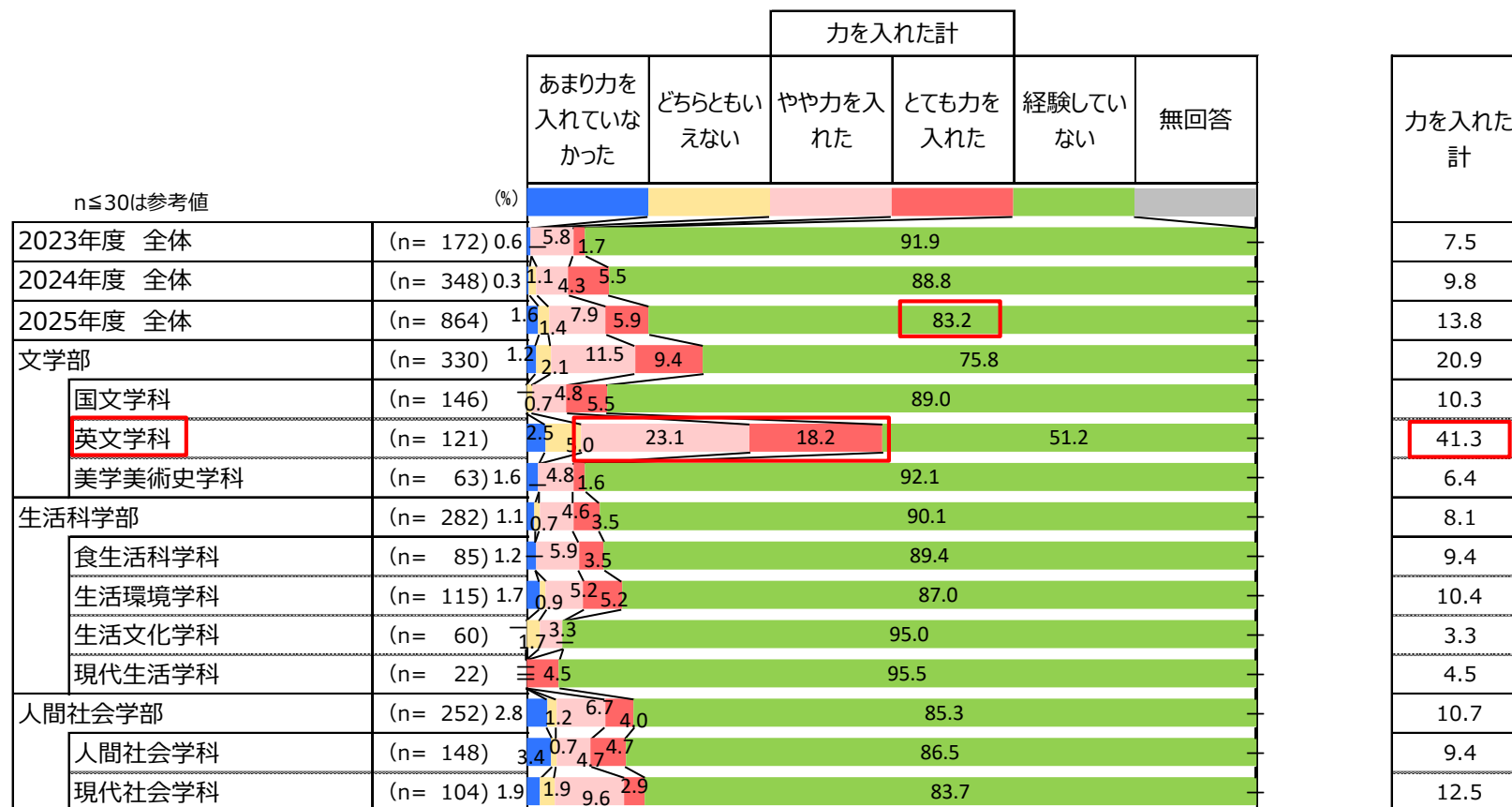
Q3：C. ボランティア（全体／単一回答）



問3: 学生生活について: D.留学・短期留学

- 留学・短期留学についてみると、全体で「経験していない」と回答した学生は83.2%と前年に比べてやや低い。
- 学科別にみると、【英文学科】では力を入れた計（「とても力を入れた」+「やや力を入れた」）と回答した学生は41.3%と他学科に比べて高い。

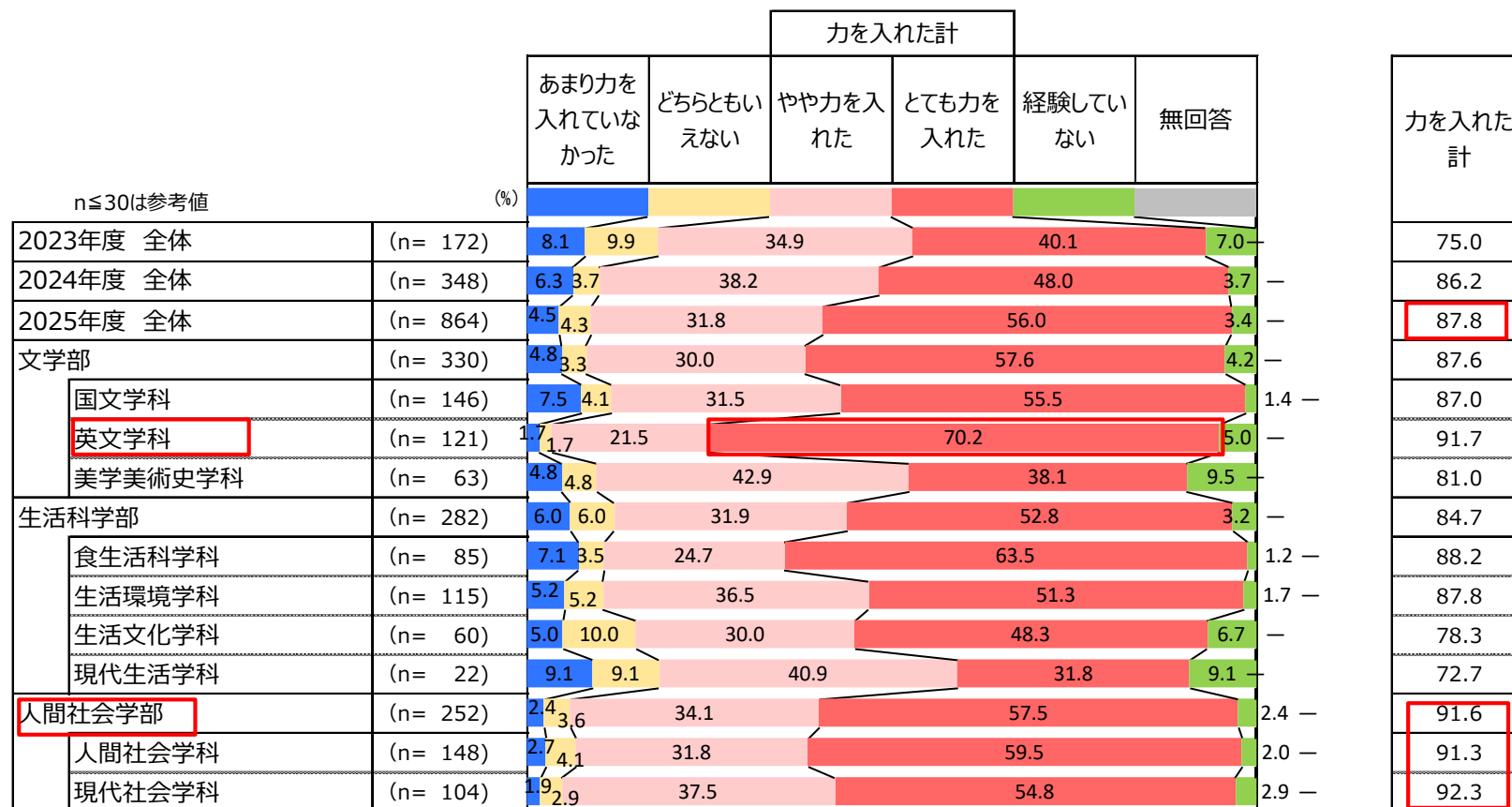
Q3 : D. 留学・短期留学（全体／単一回答）



問3: 学生生活について: E.アルバイト

- アルバイトについてみると、全体で力を入れた計（「とても力を入れた」+「やや力を入れた」）と回答した学生は87.8%と前年に比べて高い。
- 学部別にみると、【人間社会学部】では「力を入れた計」が9割を超えて、他学部比べて高い。
学科別にみると、【英文学科】では「とても力を入れた」が70.2%となり、他学科に比べて高い。

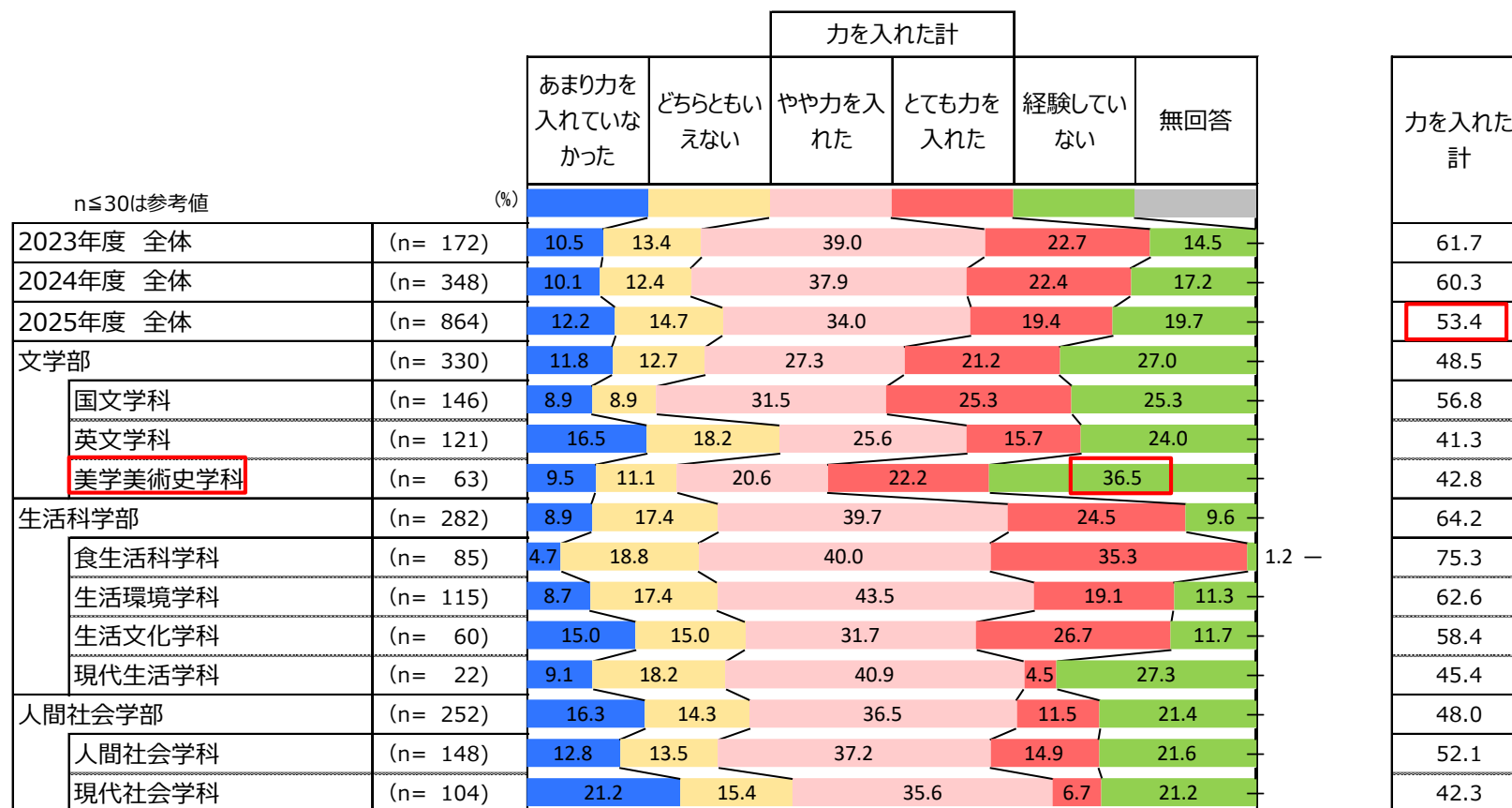
Q3 : E. アルバイト（全体／単一回答）



問3: 学生生活について: F. 資格取得等

- 資格取得についてみると、全体で力を入れた計（「とても力を入れた」+「やや力を入れた」）と回答した学生は53.4%前年に比べて低い。
- 学科別にみると、【美学美術史学科】では「経験していない」が36.5%と他学科に比べて高い。

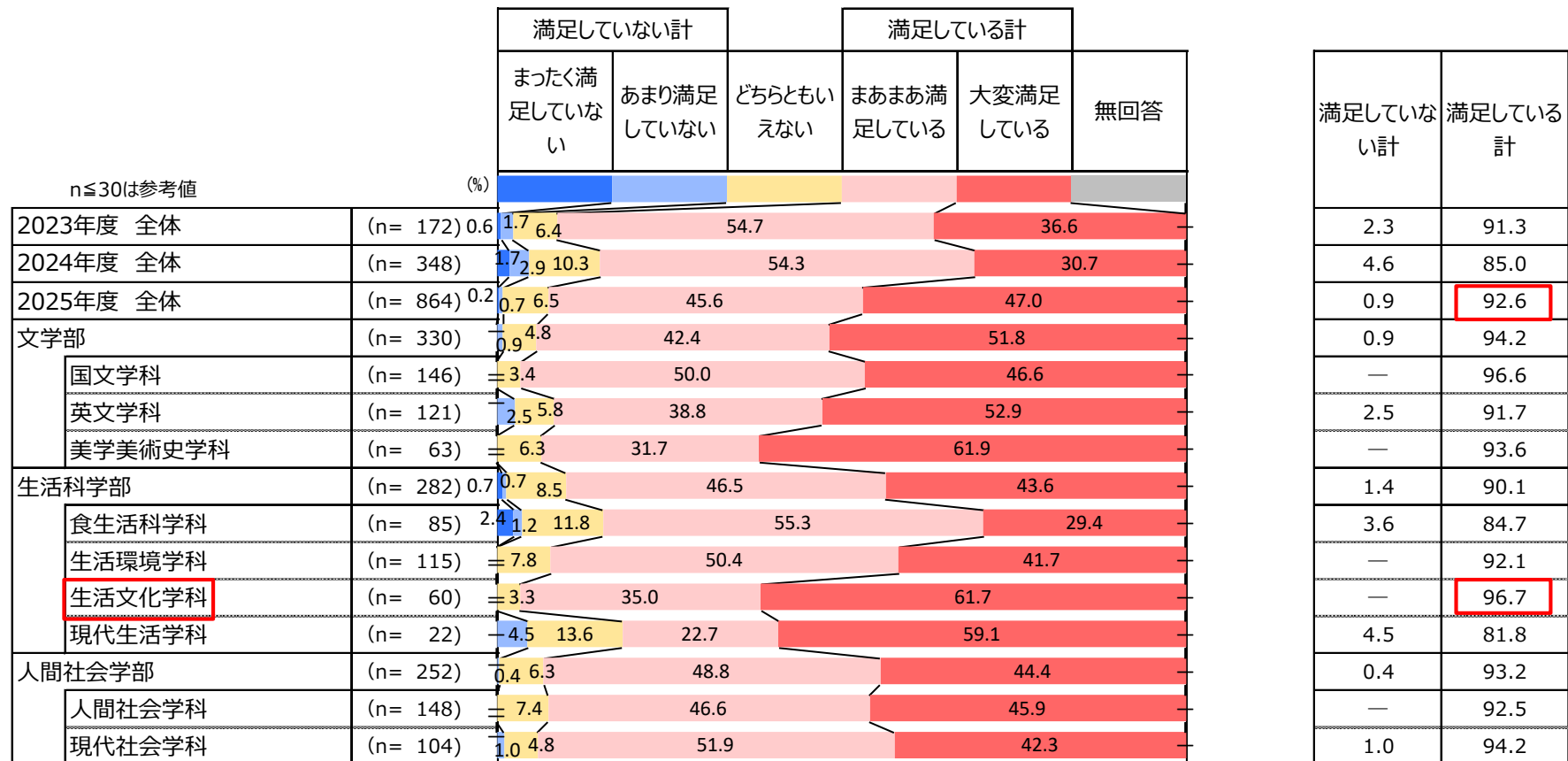
Q3 : F. 資格取得等（全体／単一回答）



問4-1.教職員・設備について:A.教員の対応

- 教員の対応についてみると、全体で満足している計（「大変満足している」+「まあまあ満足している」）と回答した学生は92.6%と、前年に比べて高い。
- 学科別にみると、満足している計は8割から9割と全ての学科で高い傾向にある。

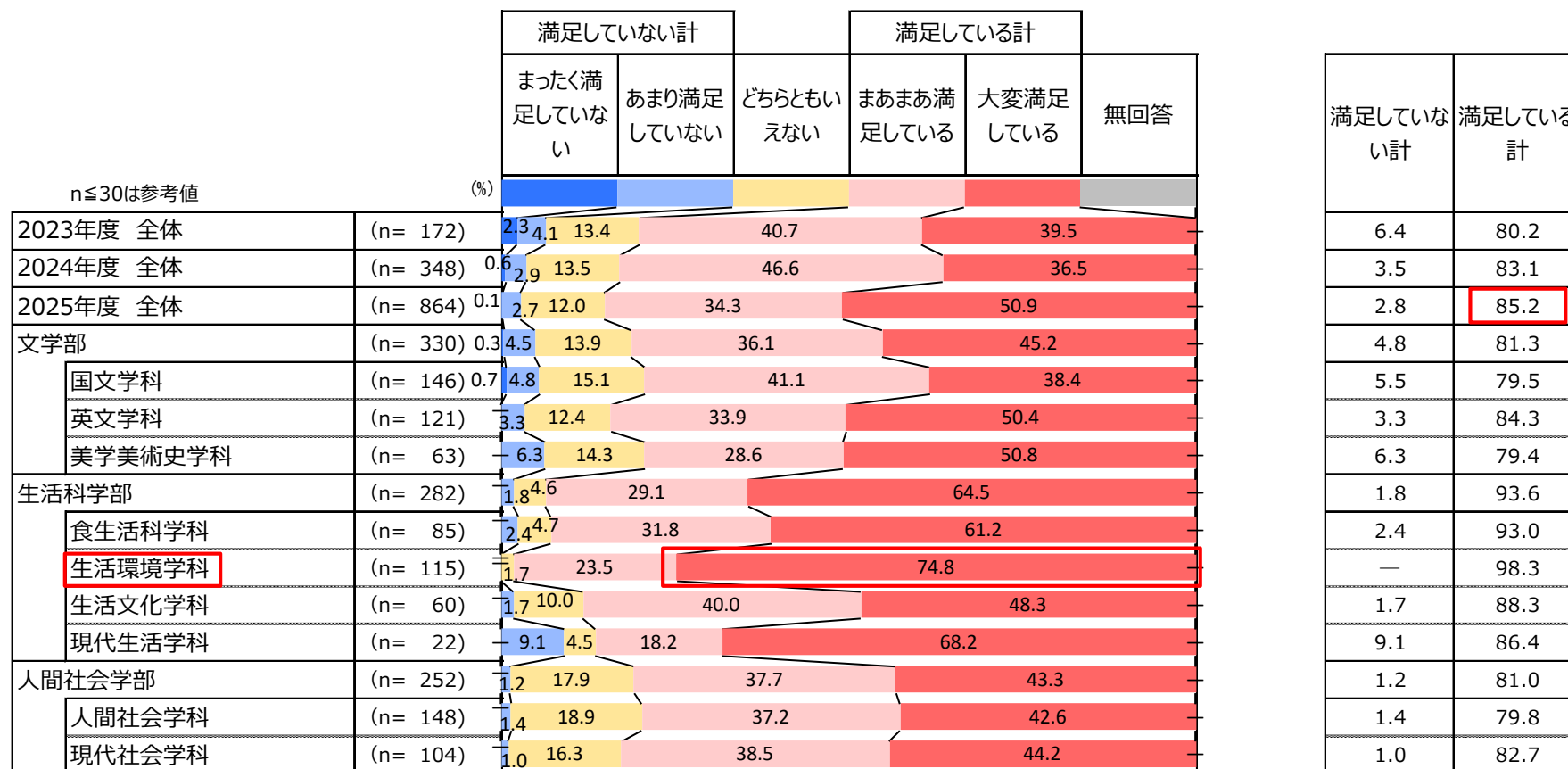
Q4_1 : A. 教員の対応（全体／単一回答）



問4-1.教職員・設備について：B.助手の対応

- 助手の対応についてみると、全体で満足している計（「大変満足している」+「まあまあ満足している」）と回答した学生は85.2%と前年に比べてやや高い。
- 学科別にみると、【生活環境学科】では「大変満足している」（74.8%）と他学科に比べて高い。

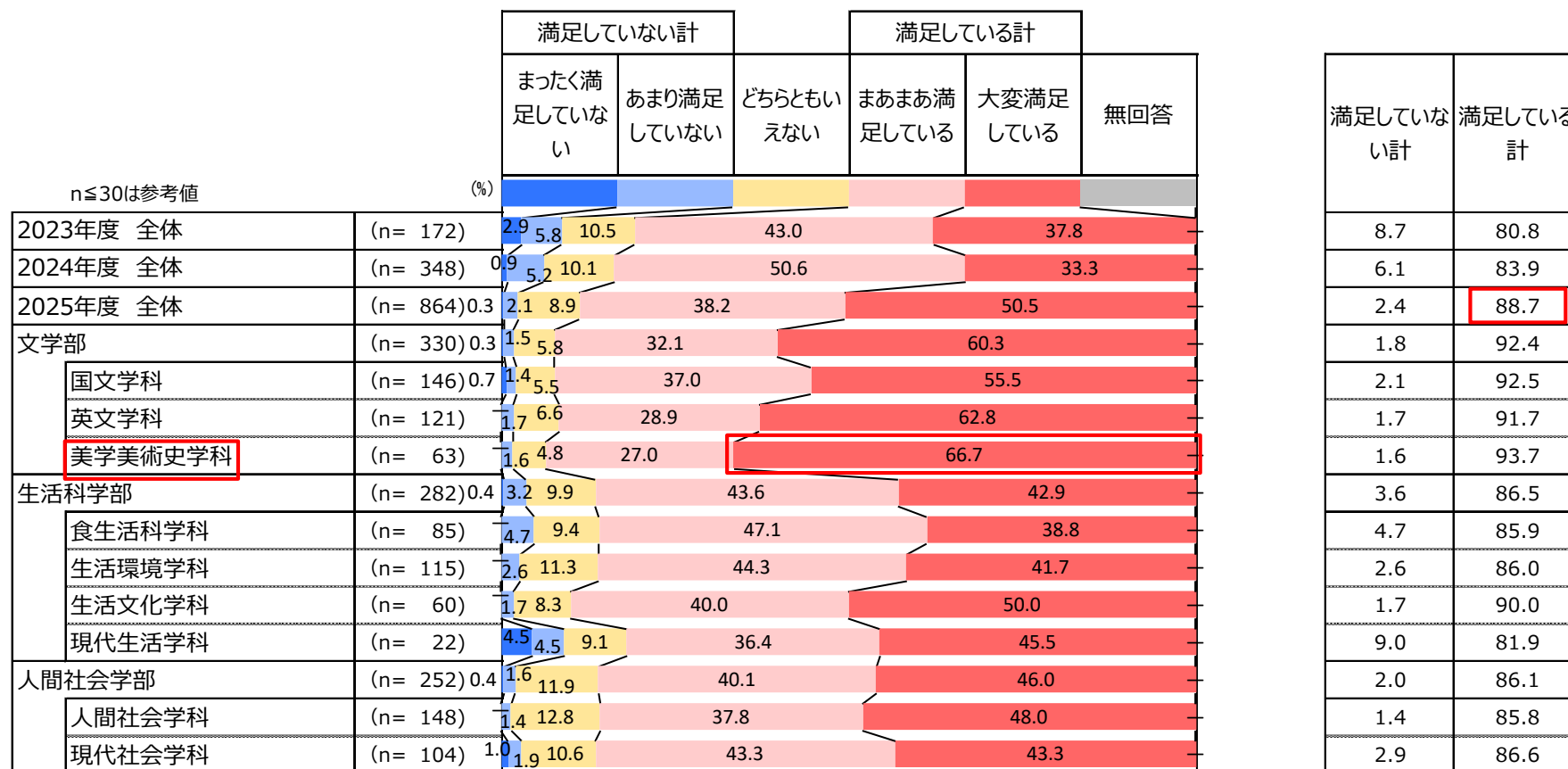
Q4_1：B. 助手の対応（全体／単一回答）



問4-1.教職員・設備について：C.職員の対応

- 職員の対応についてみると、全体で満足している計（「大変満足している」+「まあまあ満足している」）と回答した学生は88.7%と前年に比べてやや高い。
- 学科別にみると、【美学美術史学科】では「大変満足している」（66.7%）と他学科に比べて高い。

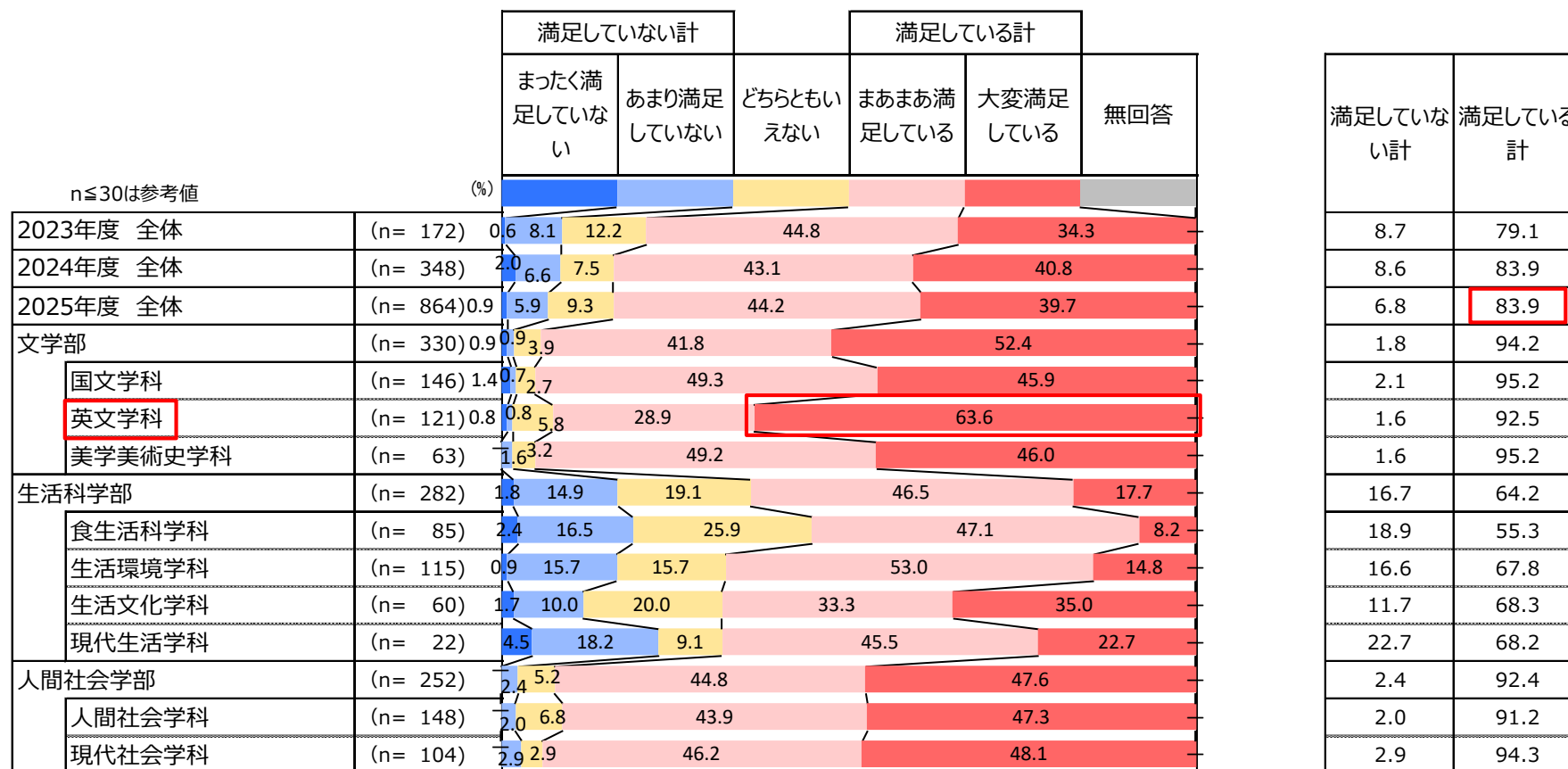
Q4_1：C.職員の対応（全体／単一回答）



問4-1.教職員・設備について：D.キャンパスの施設・設備

- 施設・設備についてみると、全体で満足している計（「大変満足している」+「まあまあ満足している」）と回答した学生は前年同様83.9%となった。
- 学科別にみると、【英文学科】では「大変満足している」（63.6%）と他学科に比べて高い。

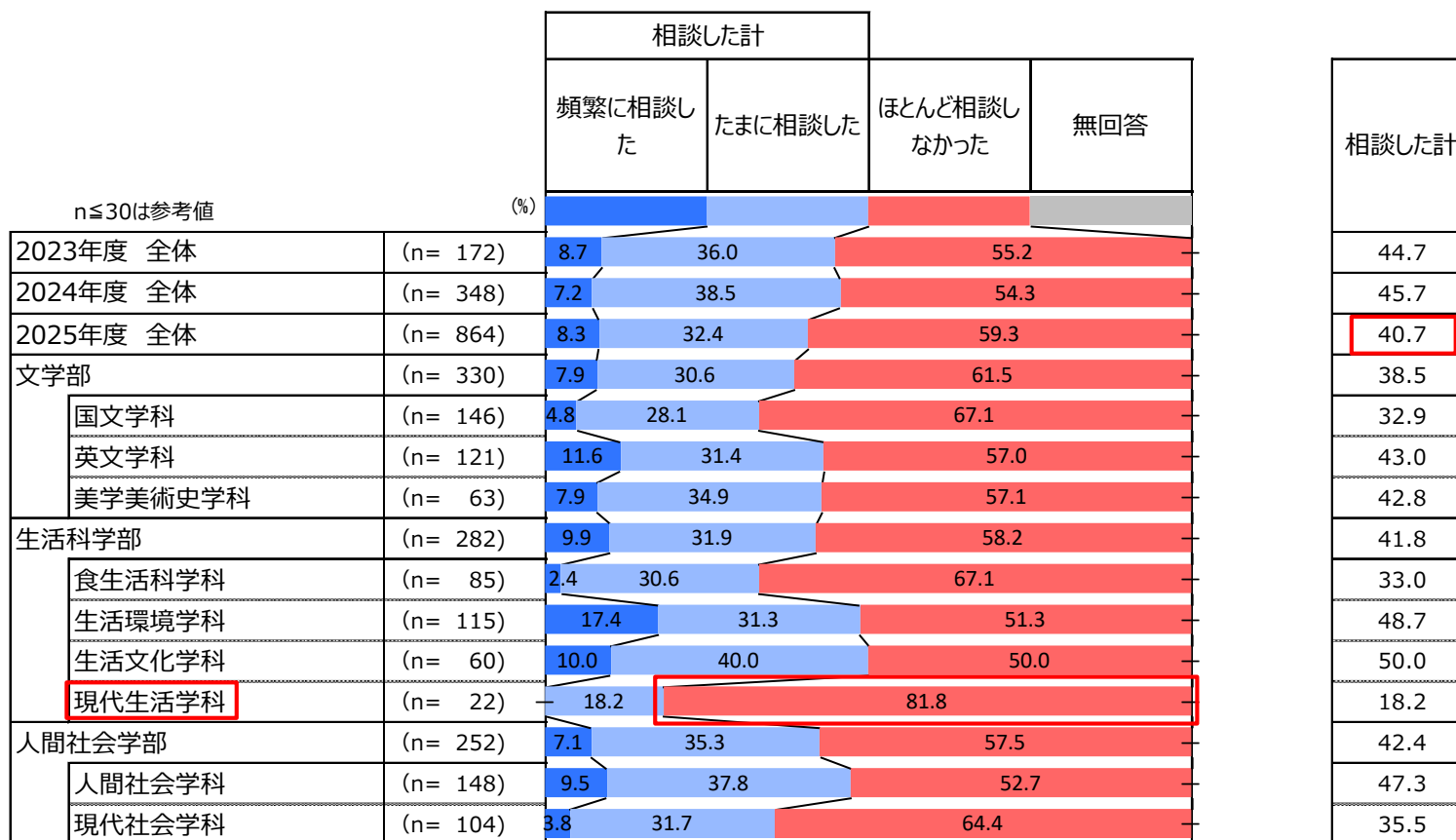
Q4_1：D.キャンパスの施設・設備（全体／単一回答）



問4-2.本学での学生生活について:A. 授業以外のことで教員への相談

- 授業以外のことで教員への相談についてみると、全体で「相談した計」は40.7%と前年に比べてやや低い。
- 学科別にみると、【現代生活学科】では「ほとんど相談しなかった」(81.8%)と他学科に比べて高い。

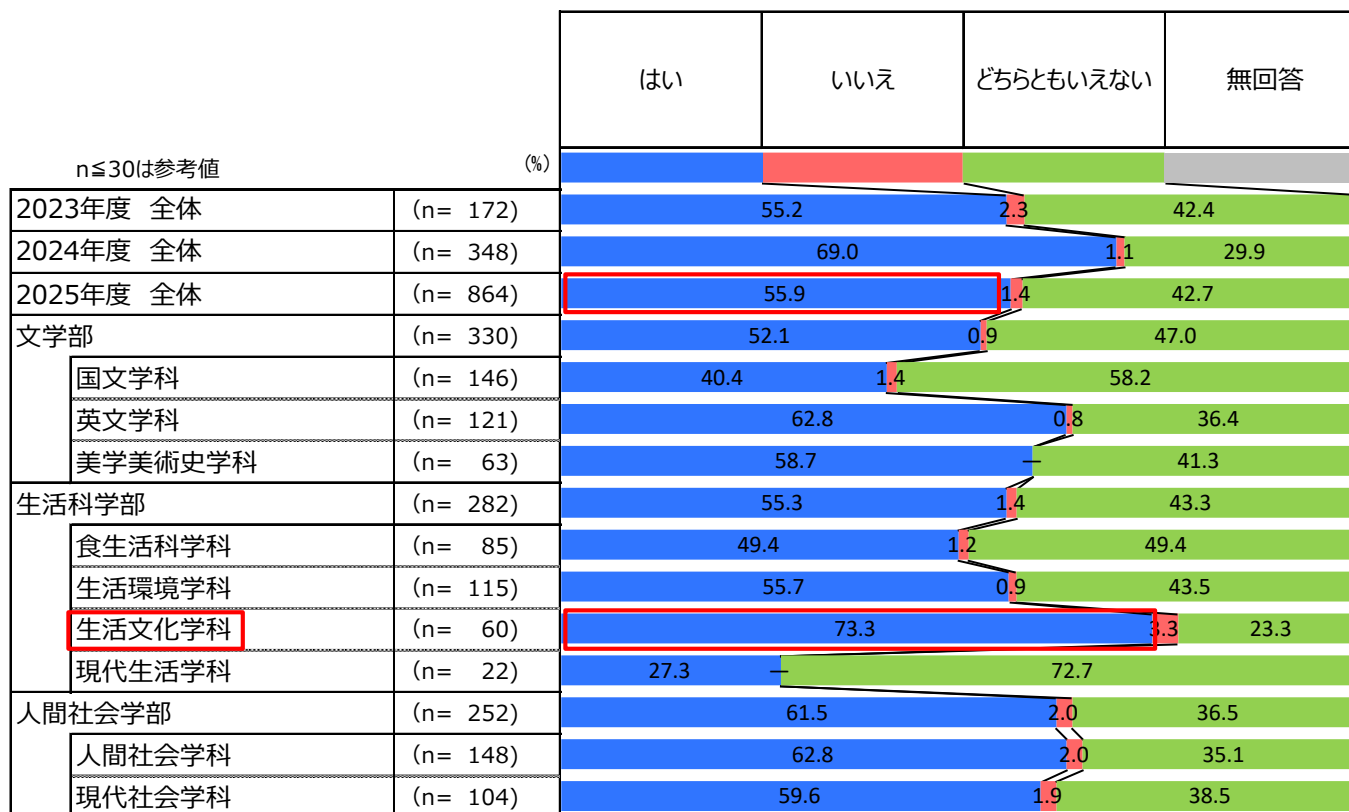
Q4_2 : A. 授業以外のことで教員への相談（全体／単一回答）



問4-2.本学での学生生活について:B. 教員は迅速な対応でしたか。

- 教員の迅速な対応についてみると、全体で「はい」と回答した学生は55.9%と前年を大きく下回った。
- 学科別にみると、【生活文化学科】では「はい」(73.3%)と他学科に比べて高い。

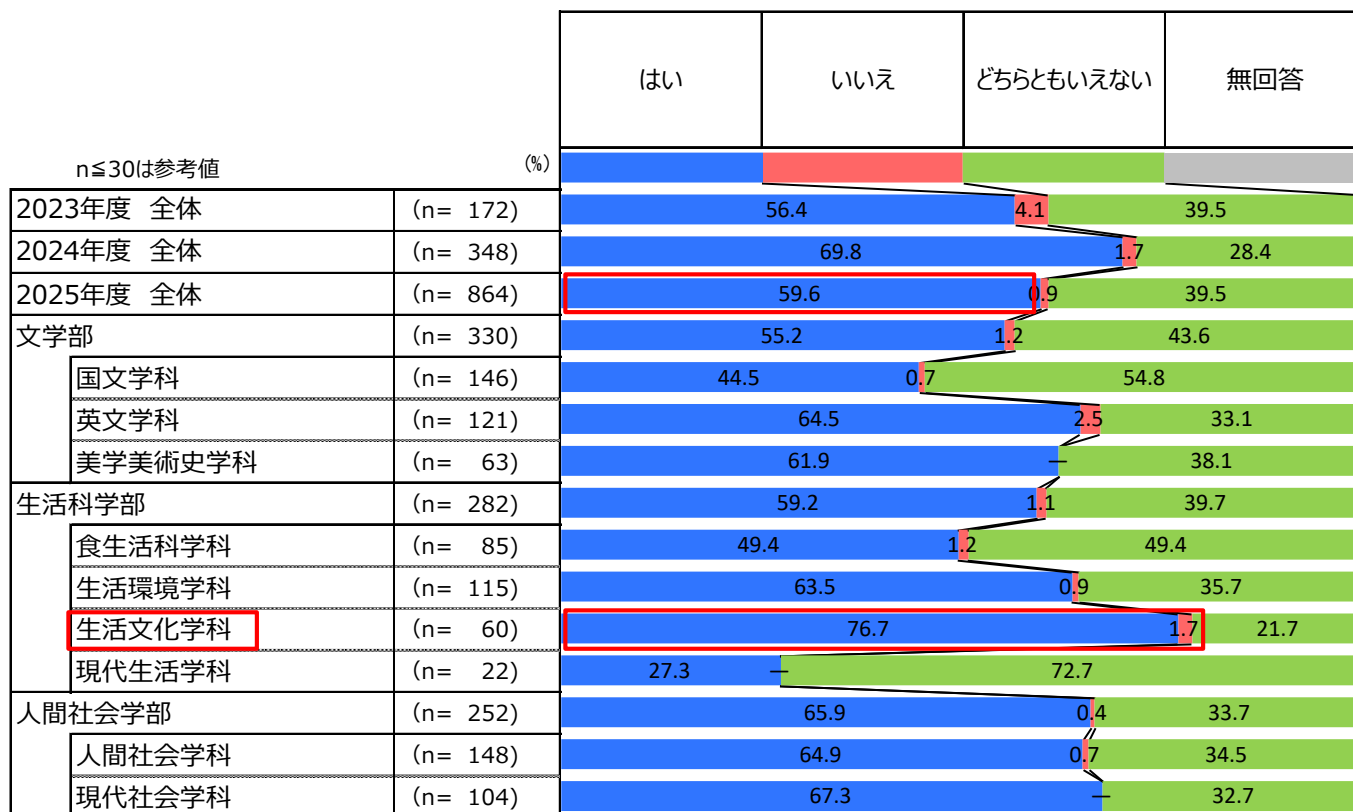
Q4_2 : B. 教員は迅速な対応でしたか。(全体／単一回答)



問4-2.本学での学生生活について:C.教員の的確な対応

- 教員の的確な対応についてみると、全体で「はい」と回答した学生は59.6と前年を大きく下回った。
- 学科別にみると、【生活文化学科】では「はい」(76.7%)と他学科に比べて高い。

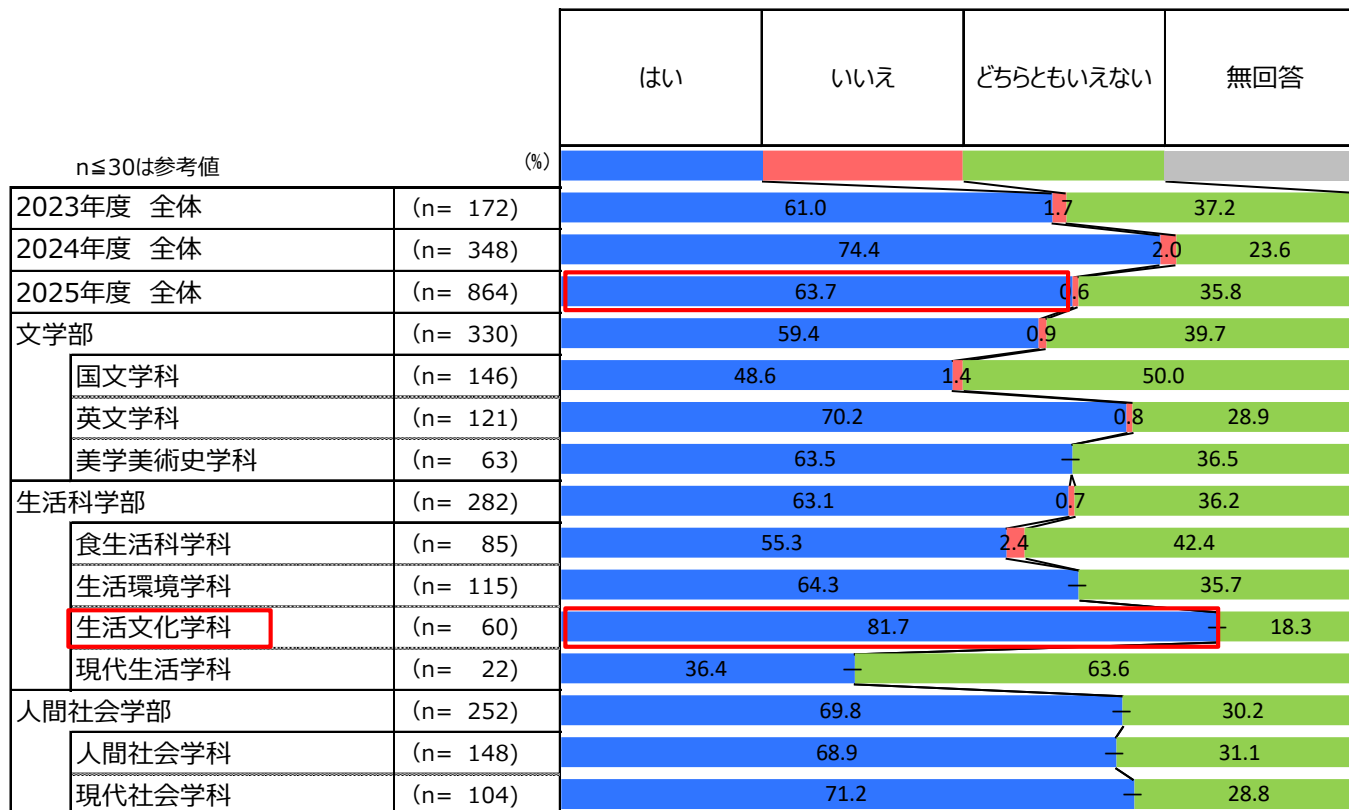
Q4_2 : C. 教員は的確な対応でしたか。(全体／単一回答)



問4-2.本学での学生生活について:D.教員の親身な対応

- 教員の親身な対応についてみると、全体で「はい」と回答した学生は63.7%と前年を大きく下回った。
- 学科別にみると、【生活文化学科】では「はい」(81.7%)と他学科に比べて高い。

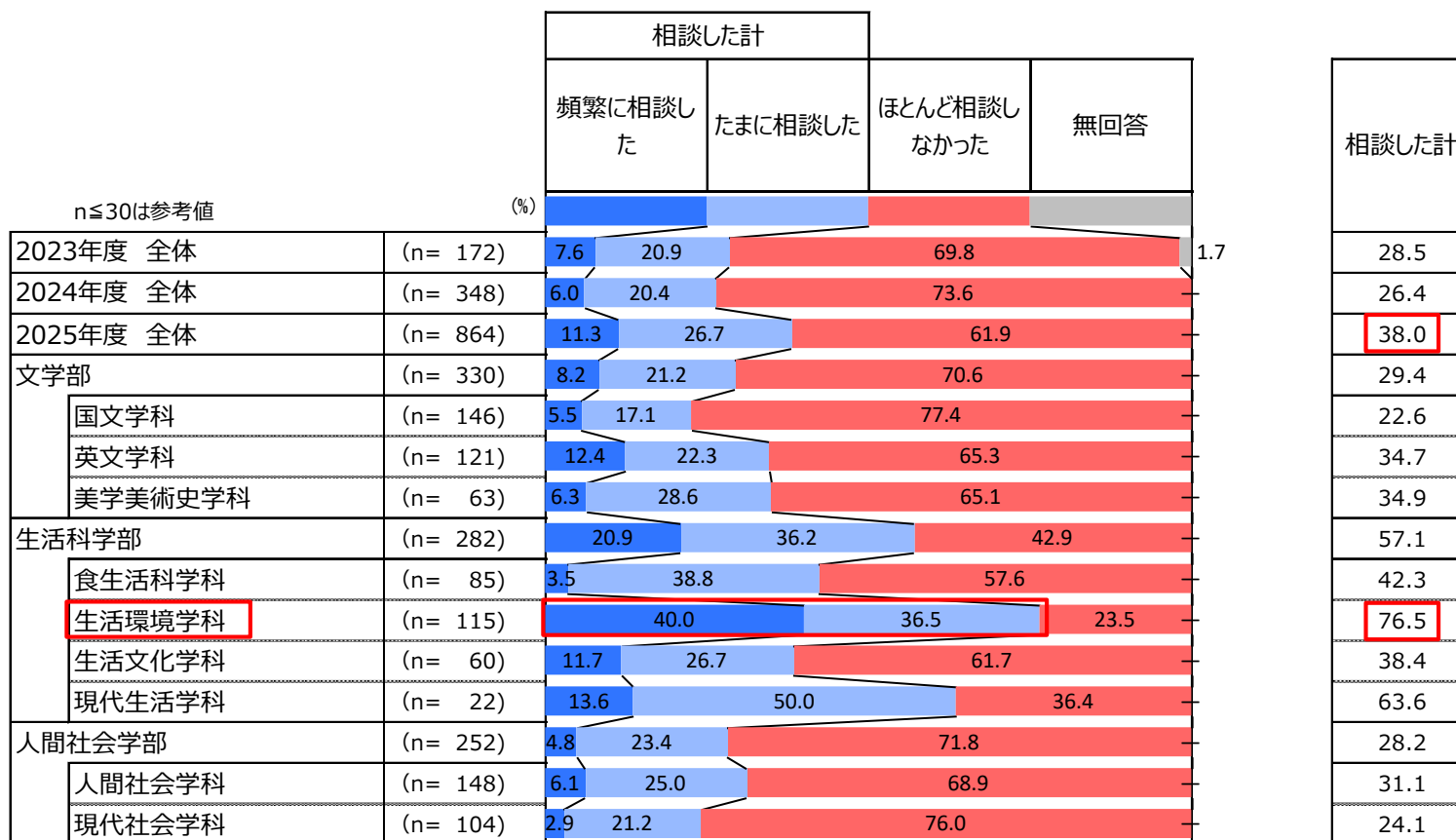
Q4_2 : D. 教員は親身な対応でしたか。(全体／単一回答)



問4-3.本学での学生生活について:A. 授業以外のことで助手への相談

- 授業以外のことで助手への相談についてみると、全体で「相談した計」と回答した学生は38.0%と昨年より大きく上回る。
- 学科別にみると、【生活環境学科】では「相談した計」(76.5%)と他学科に比べて顕著に高い。

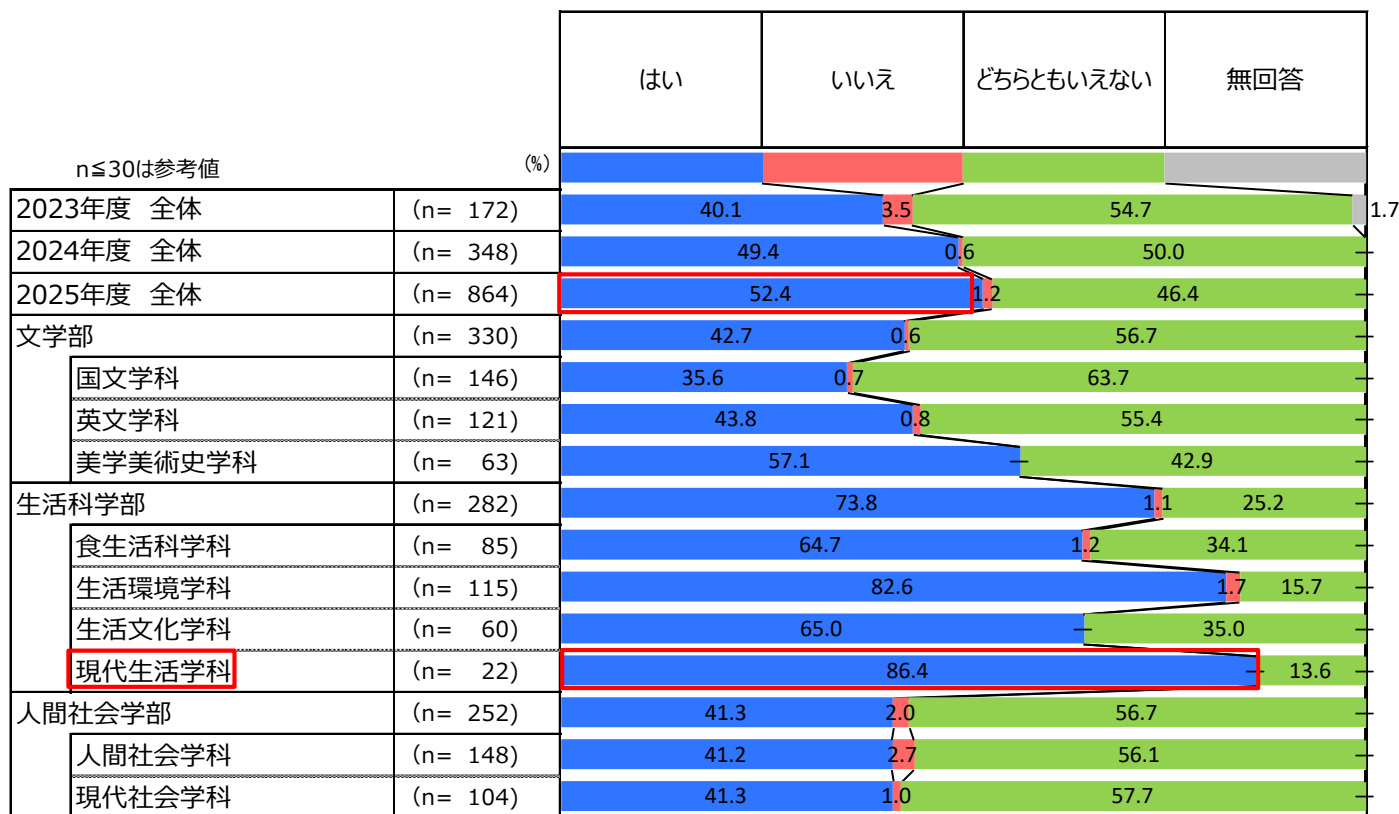
Q4_3 : A. 授業以外のことで助手への相談（全体／単一回答）



問4-3.本学での学生生活について:B.助手は迅速な対応でしたか。

- 助手の迅速な対応についてみると、全体で「はい」と回答した学生は52.4%と前年に比べてやや低い。
- 学科別にみると、【現代生活学科】では「はい」(86.4%)と他学科に比べて高い。

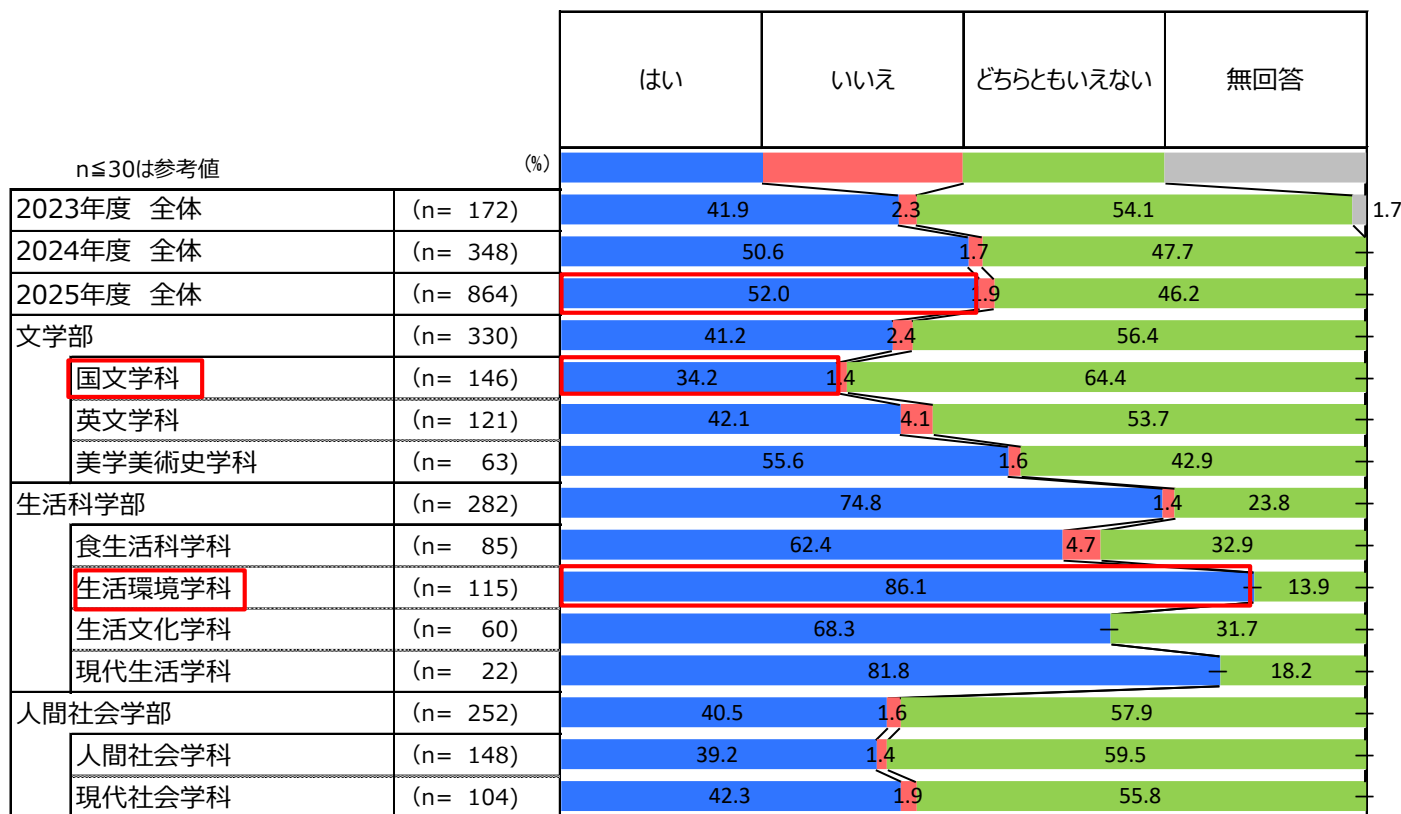
Q4_3 : B. 助手は迅速な対応でしたか。(全体／単一回答)



問4-3.本学での学生生活について:C.助手の的確な対応

- 助手の的確な対応についてみると、全体で「はい」と回答した学生は52.0%と前年に比べてやや高い。
- 学科別にみると、【生活環境学科】では「はい」(86.1%)と他学科に比べて高い。
一方、【国文学科】では「はい」(34.2%)と他学科に低い。

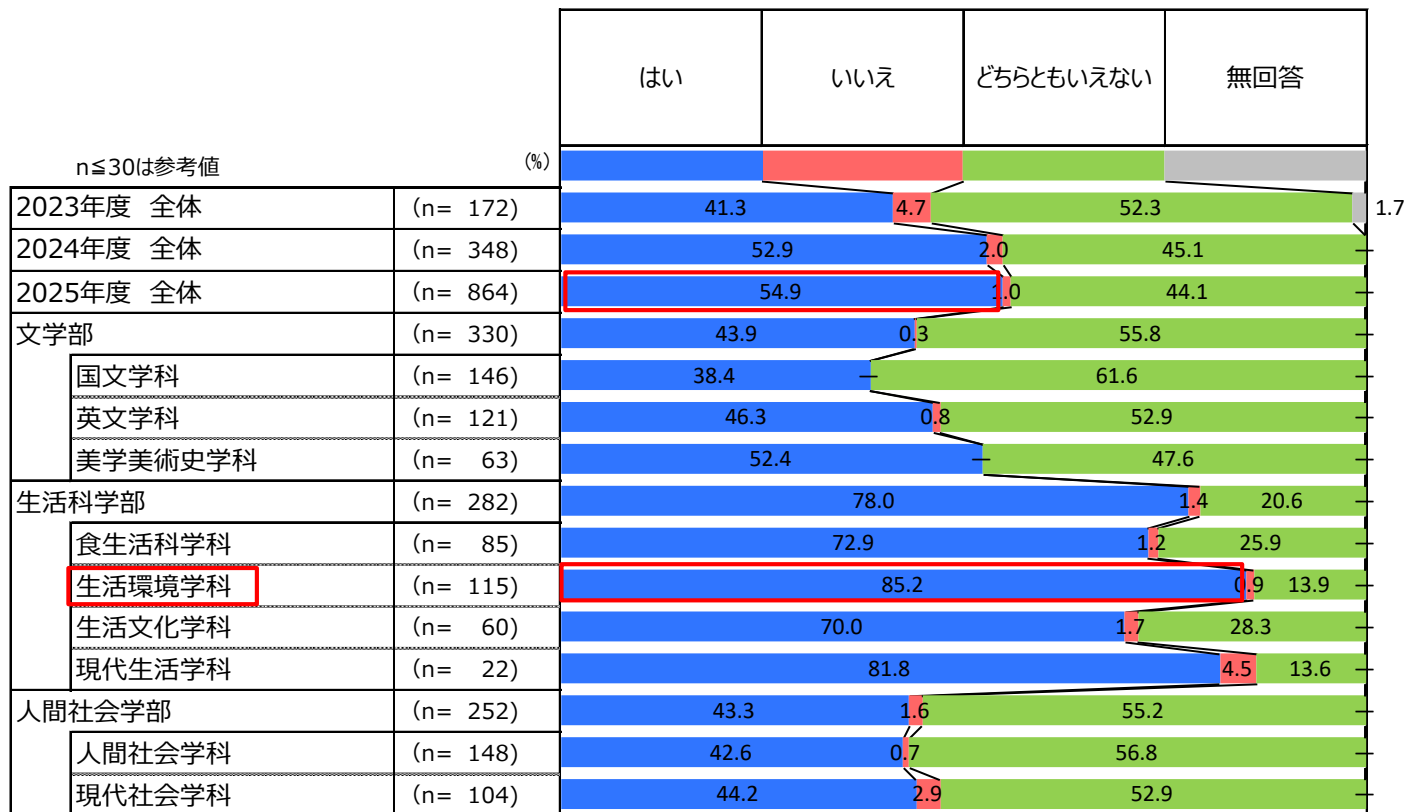
Q4_3 : C. 助手は的確な対応でしたか。(全体／単一回答)



問4-3.本学での学生生活について:D.助手の親身な対応

- 助手の親身な対応についてみると、全体で「はい」と回答した学生は54.9%と前年に比べてやや高い。
- 学科別にみると、【生活環境学科】では「はい」(85.2%)と他学科に高い。

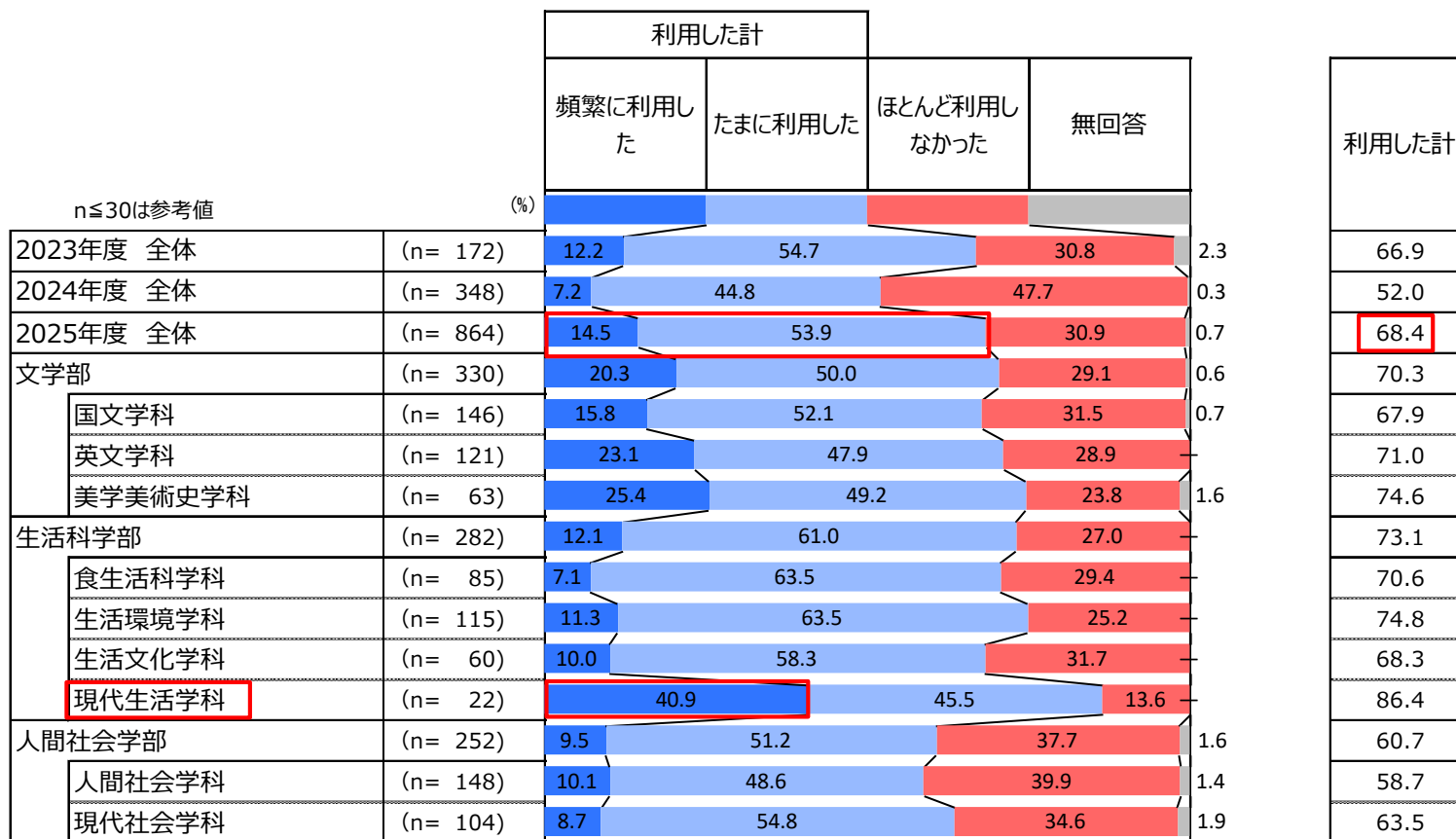
Q4_3 : D. 助手は親身な対応でしたか。(全体／単一回答)



問4-4:A. 事務局の利用について

- 事務局の利用についてみると、全体で「利用経験あり」（「頻繁に利用した」+「たまに利用した」）の学生は68.4%と前年に比べて大きく上回った。
- 学科別にみると、【現代生活学科】では「頻繁に利用した」（40.9%）が他学科に比べて顕著に高い。

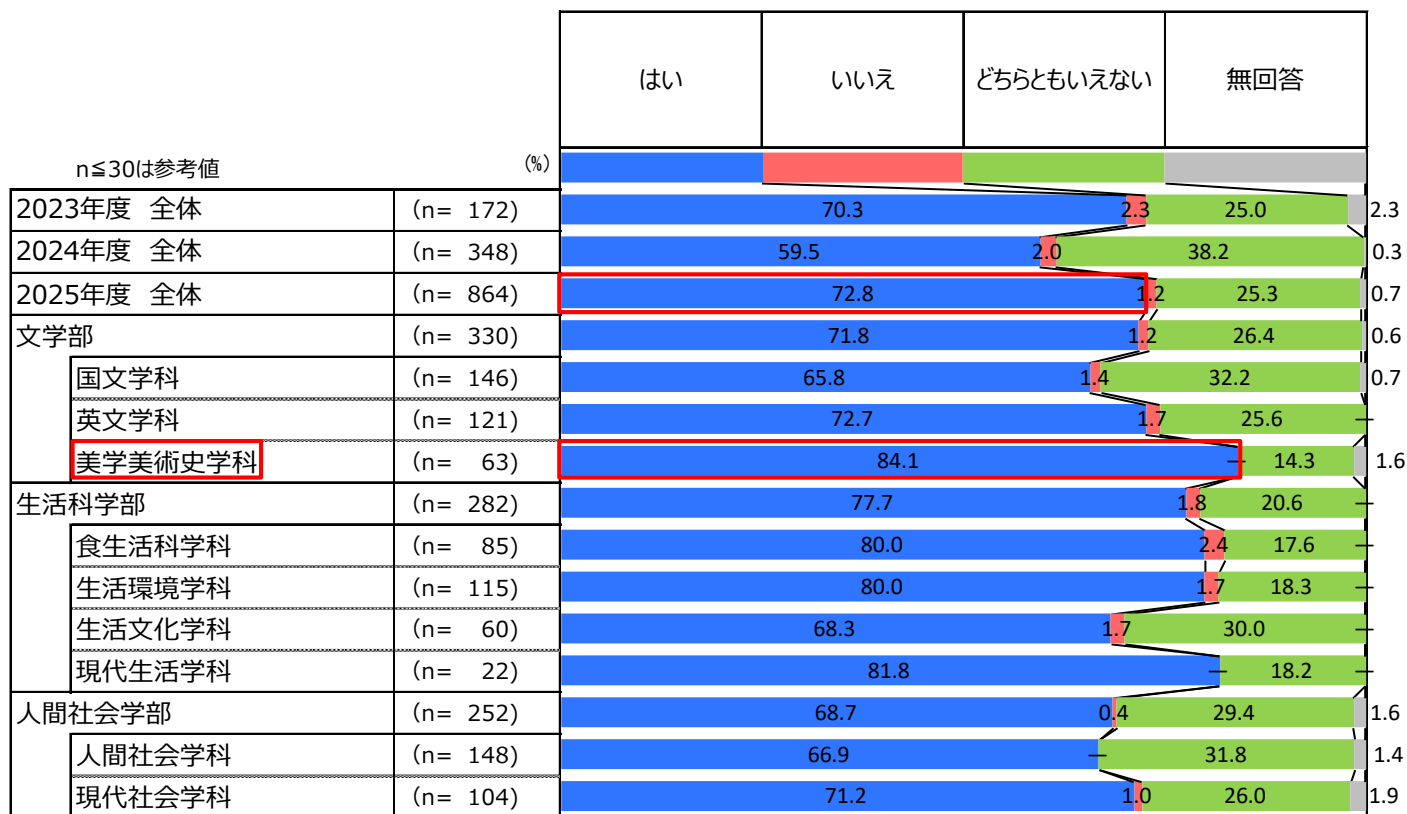
Q4_4 : A. 事務局を利用しましたか。（全体／単一回答）



問4-4:B.事務局の迅速な対応について

- 事務局の迅速な対応についてみると、全体で「はい」と回答した学生は72.8%と前年に比べて大きく上回った。
- 学科別にみると、【美学美術史学科】では「はい」(84.1%)が他学科に比べて高い。

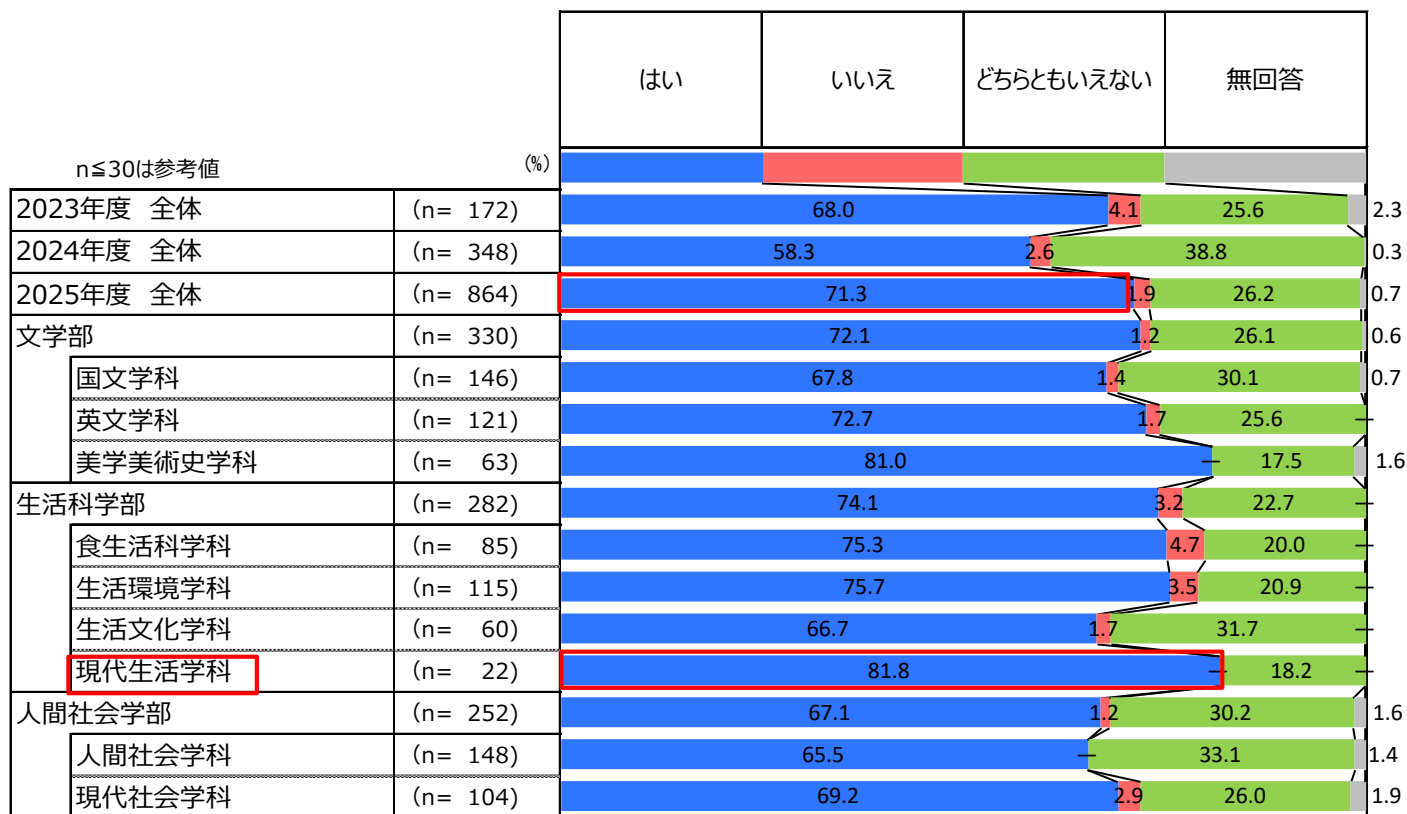
Q4_4 : B. 事務局は迅速な対応でしたか。(全体／単一回答)



問4-4: C. 事務局の的確な対応について

- 事務局の的確な対応についてみると、全体で「はい」と回答した学生は71.3%と前年を大きく上回った。
- 学科別にみると、【現代生活学科】で「はい」(81.8%)が他学部比べて高い。

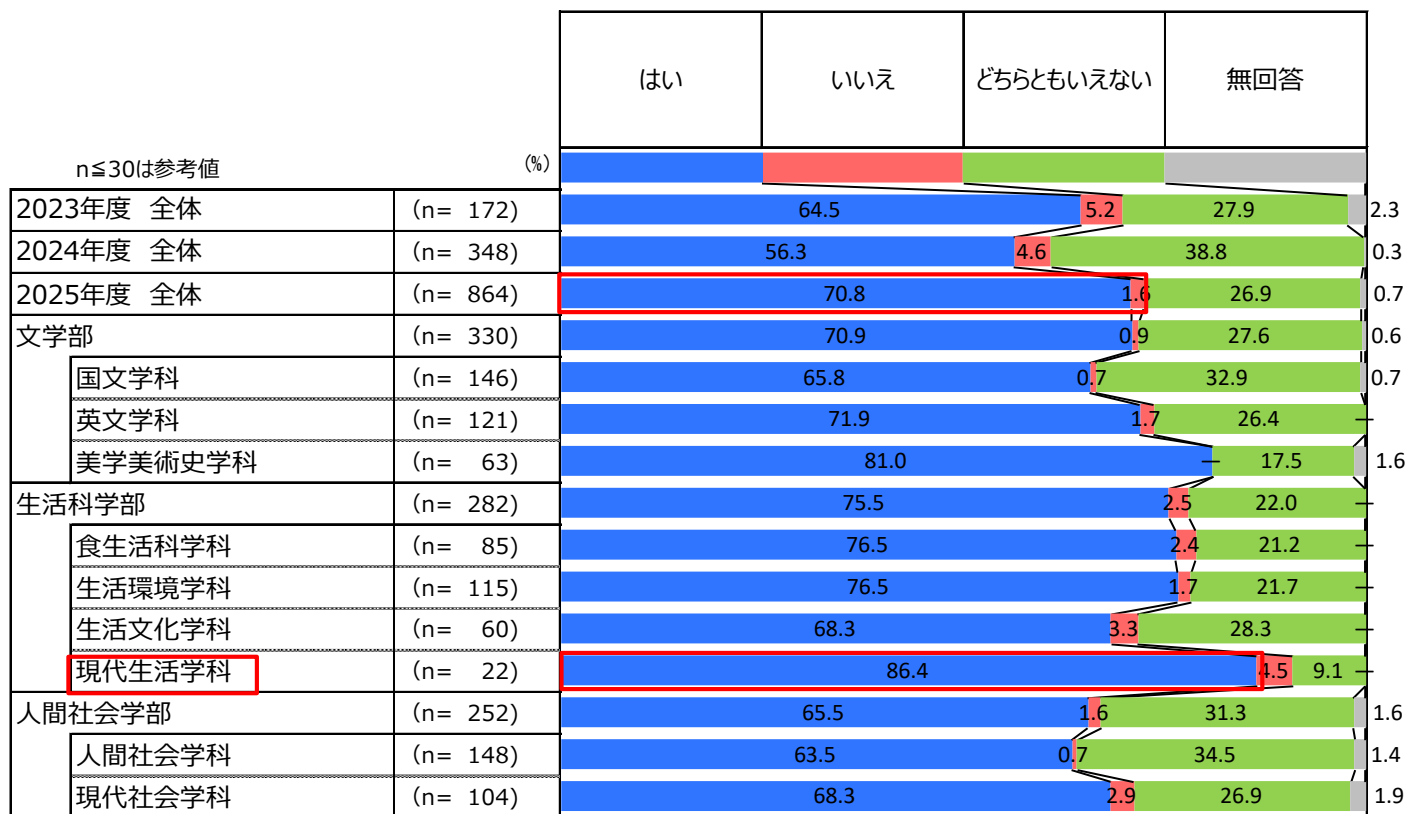
Q4_4 : C. 事務局は的確な対応でしたか。(全体／単一回答)



問4-4：D.事務局の親身な対応について

- 事務局の親身な対応についてみると、全体で「はい」と回答した学生は70.8%と前年を大きく上回った。
- 学科別にみると、【現代生活学科】では「はい」(86.4%)が他学部比べて高い。

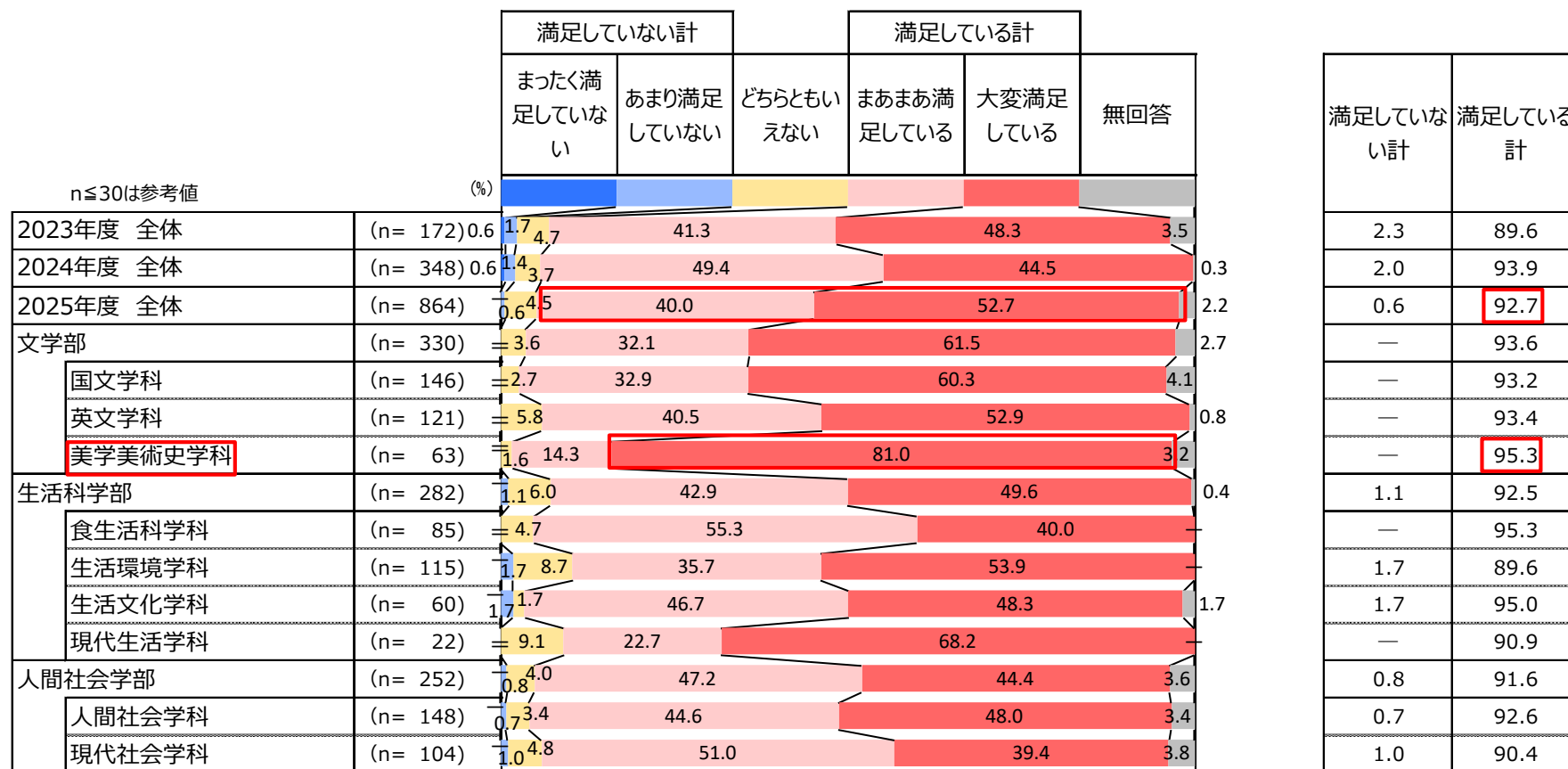
Q4_4：D. 事務局は親身な対応でしたか。（全体／単一回答）



問5.学業について:A.専門分野の授業内容

- 専門分野についてみると、全体で満足している計（「大変満足している」+「まあまあ満足している」）と回答した学生はおよそ9割と横ばい推移。
- 学科別にみると、【美学美術史学科】では「大変満足している」が81.0%と他学科に比べて顕著に高い。

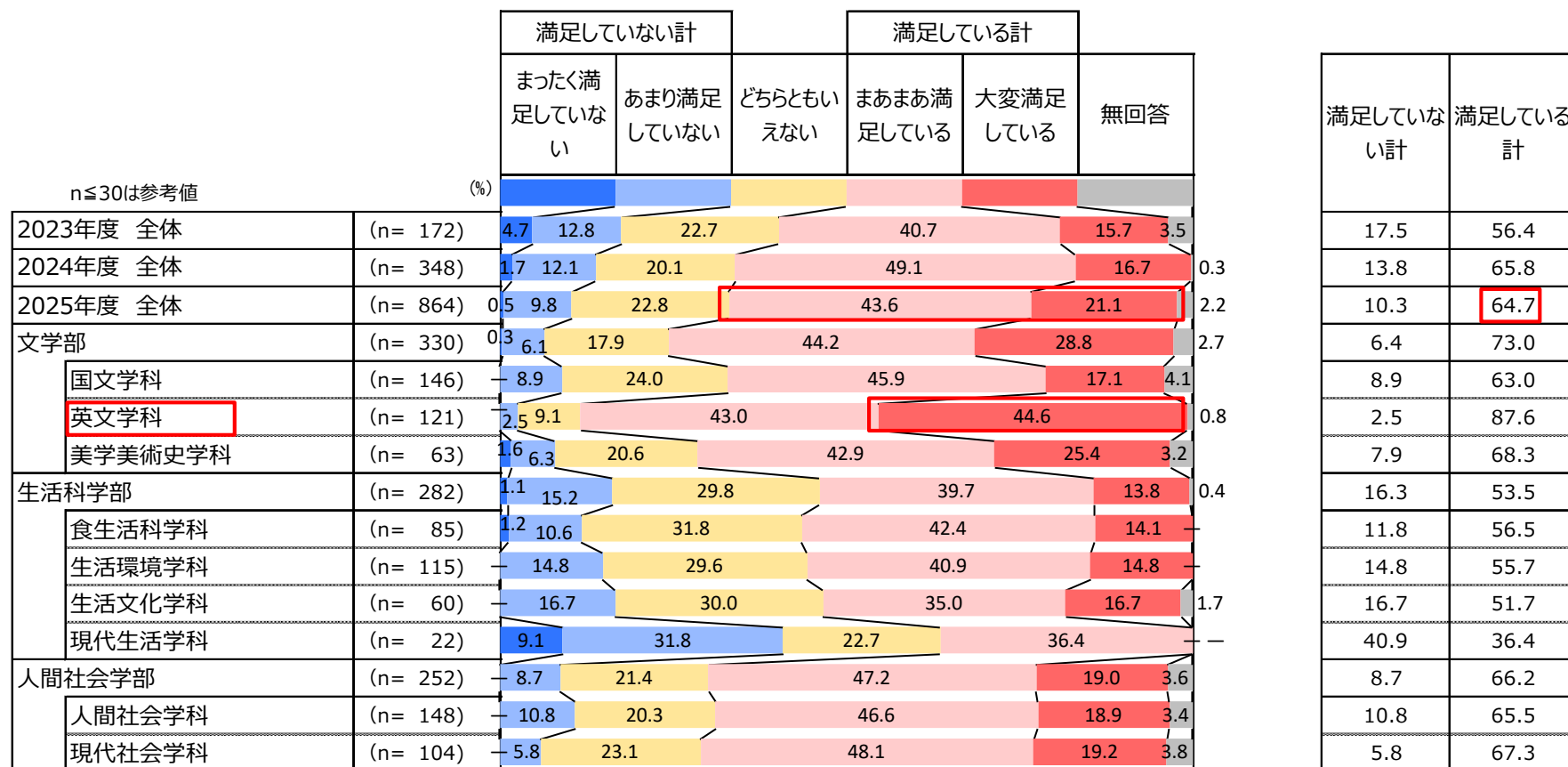
Q5 : A. 専門分野の授業内容（全体／単一回答）



問5.学業について：B.外国語教育の授業内容

- 外国語教育をみると、全体で満足している計（「大変満足している」+「まあまあ満足している」）と回答した学生は64.7%と横ばい推移。
- 学部別にみると、【英文学科】では「大変満足している」（44.6%）が他学科に顕著に比べて高い。

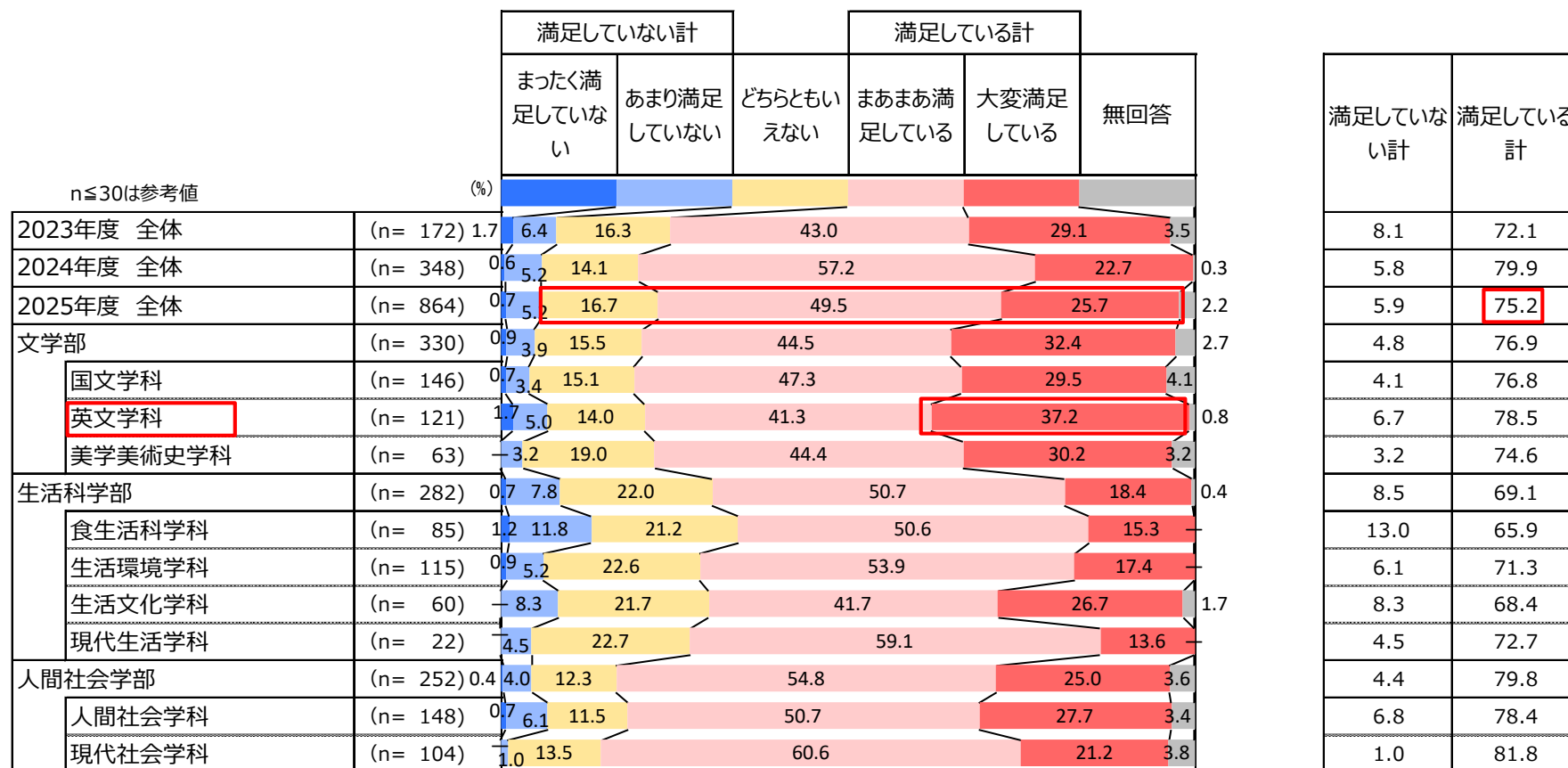
Q5：B. 外国語教育の授業内容（全体／単一回答）



問5.学業について:C.情報教育の授業内容

- 情報教育についてみると、全体で満足している計（「大変満足している」+「まあまあ満足している」）と回答した学生は75.2%と前年に比べてやや低い。
- 学科別にみると、【英文学科】では満足している計（「大変満足している」+「まあまあ満足している」）が37.2%と他学部比べて低い。

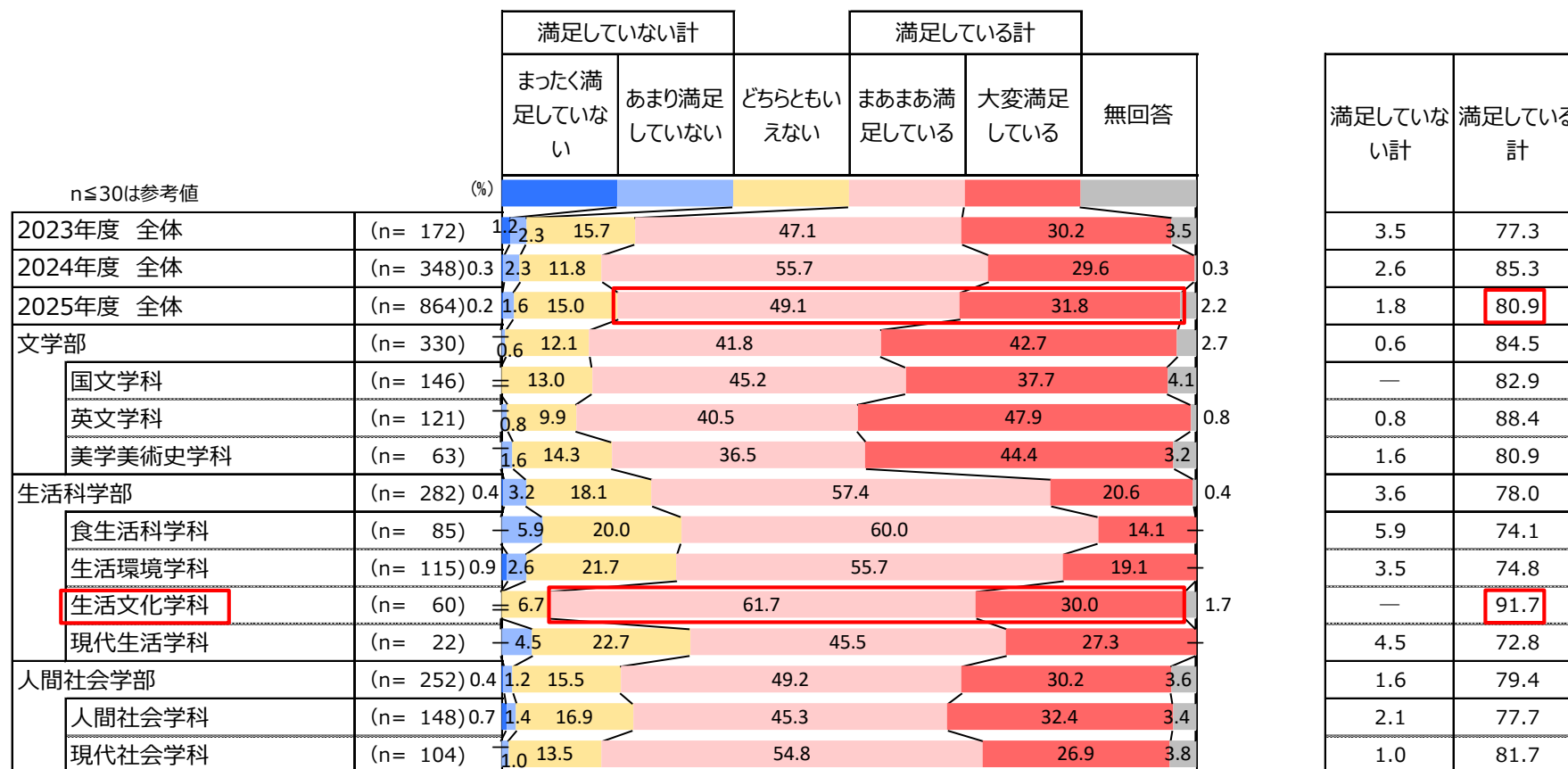
Q5：C.情報教育の授業内容（全体／単一回答）



問5.学業について:D.教養教育の授業内容

- 教養教育についてみると、全体で満足している計（「大変満足している」+「まあまあ満足している」）と回答した学生は80.9%と前年に比べて低い。
- 学科別にみると、【生活文化学科】では「満足している計」（91.7%）となり、他学科に比べて高い。

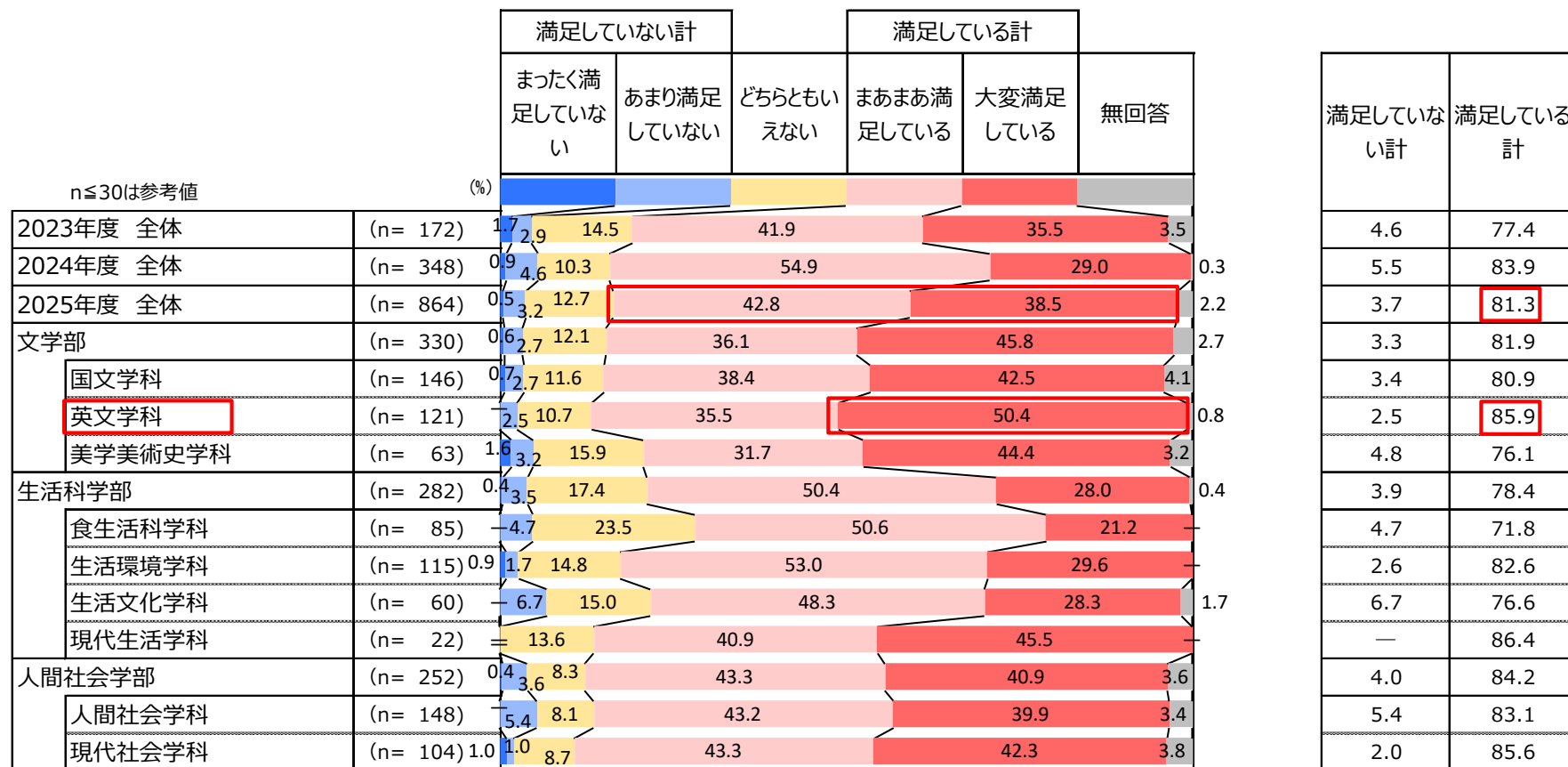
Q5：D.教養教育の授業内容（全体／単一回答）



問5.学業について:E.キャリア教育の授業内容

- キャリア教育についてみると、全体で満足している計（「大変満足している」+「まあまあ満足している」）と回答した学生は81.3%となった。
- 学科別にみると、【英文学科】で「大変満足している」(50.4%)と他学科に比べて高い。満足している計も85.9%と高い。

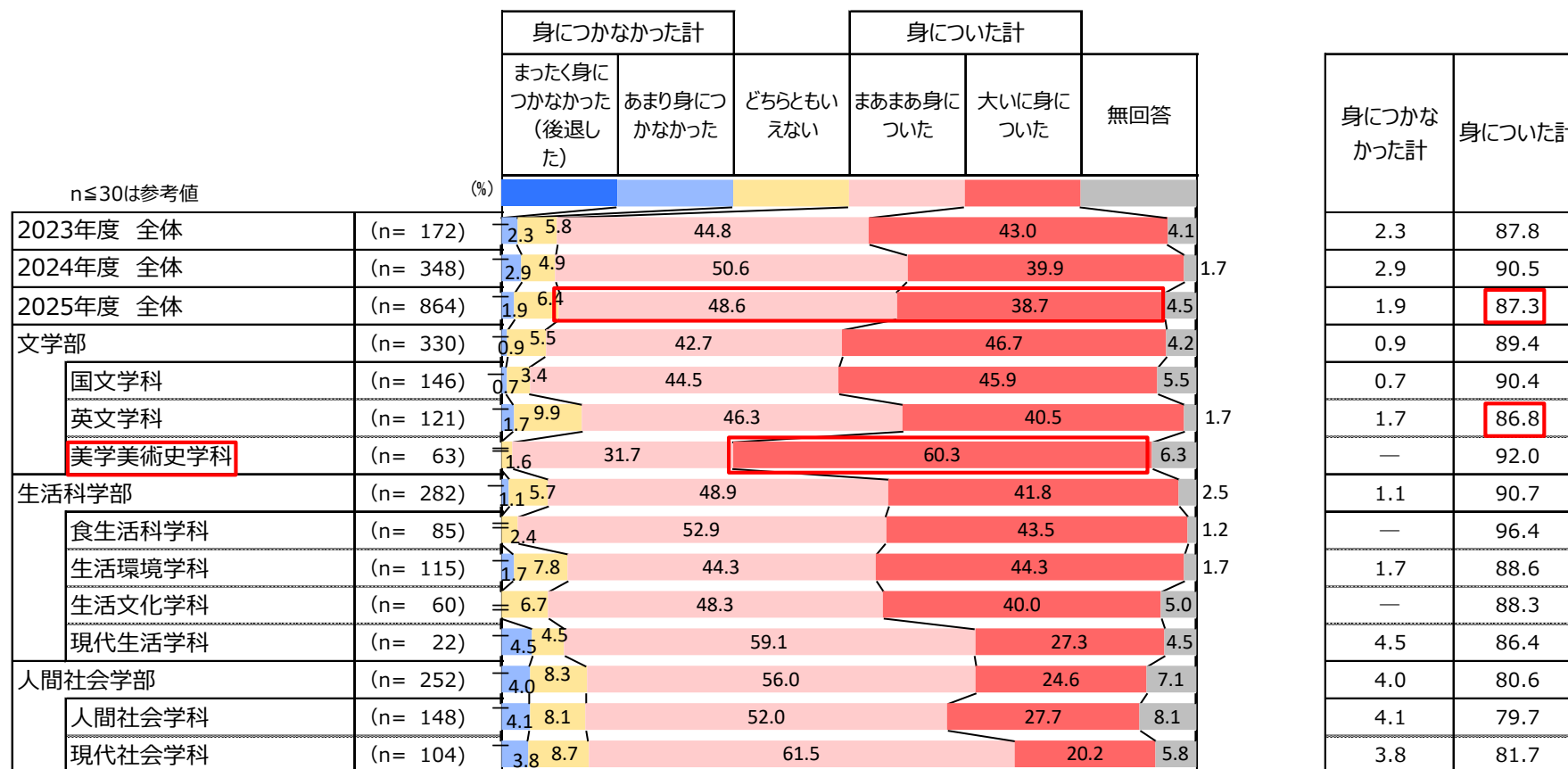
Q5：E. キャリア教育の授業内容（全体／単一回答）



問7.本学の学業を通じて身についたこと:A.専門分野の知識

- 専門分野の知識についてみると、全体で身についた計（「大いに身についた」+「まあまあ身についた」）と回答した学生は87.3%と前年に比べてやや低い。
- 学科別にみると、【美学美術史学科】では「大いに身についた」が60.3%と他学科に比べて顕著に高い。

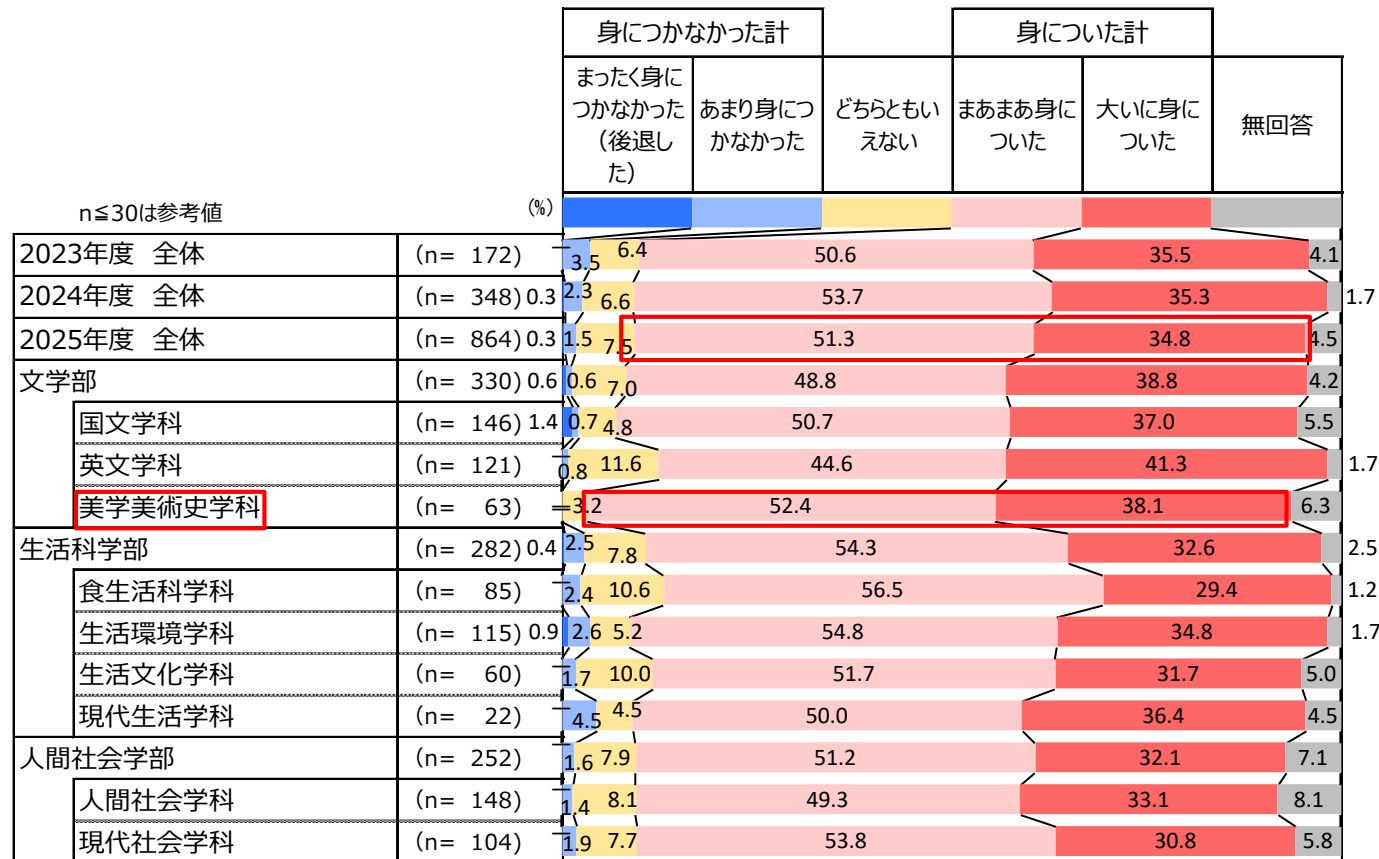
Q7：A.専門分野の知識（全体／単一回答）



問7.本学の学業を通じて身についたこと:B課題解決のため主体的に行動

- 課題解決力についてみると、全体で身についた計（「大いに身についた」+「まあまあ身についた」）と回答した学生は86.1%と前年に比べてやや低い。
- 学科別にみると、【美学美術史学科】で「身についた計」が90.5%と他学科に比べて高い。

Q7：B.課題解決のために主体的に行動する力（全体／単一回答）

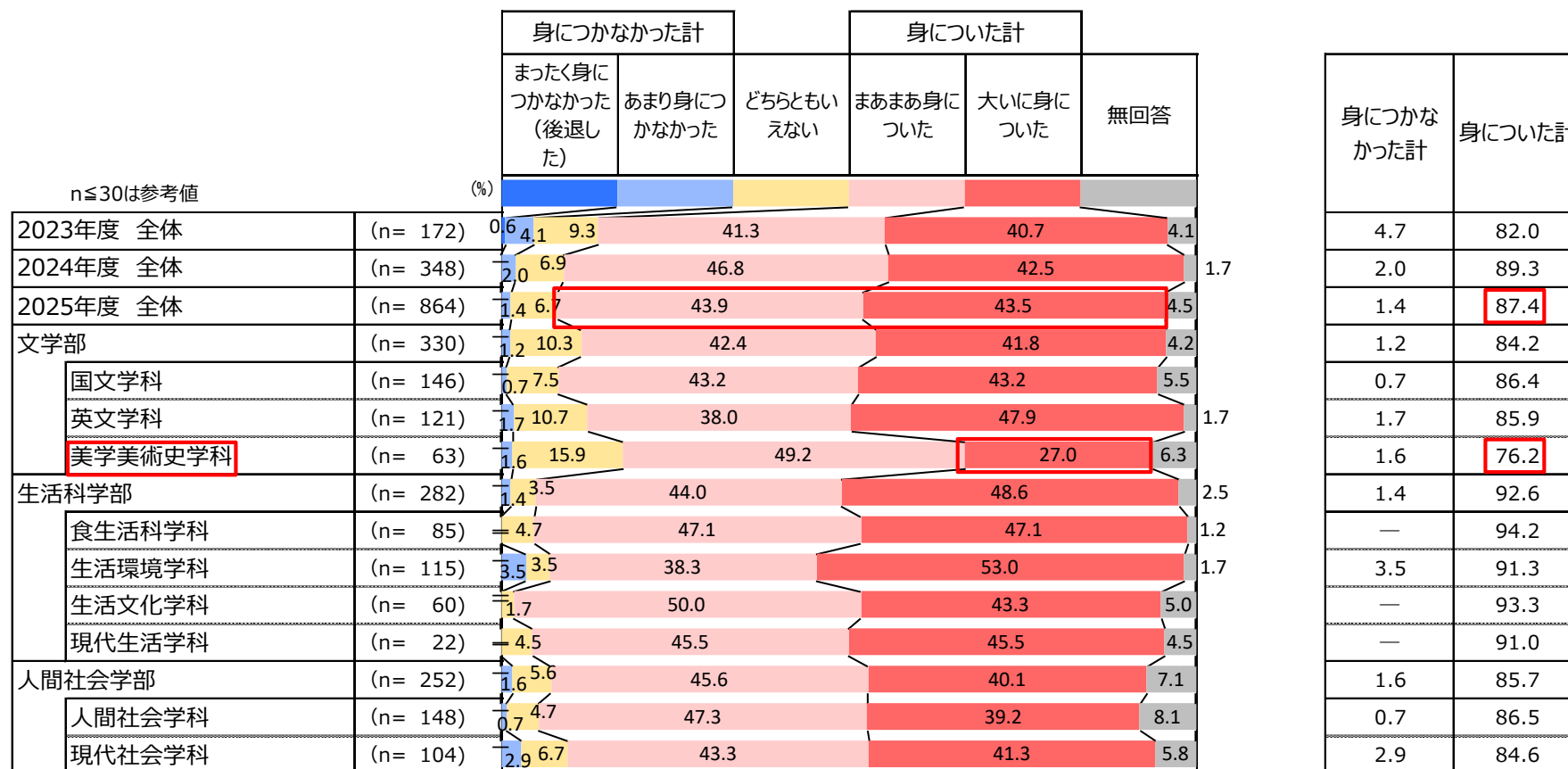


身につかなかった計	身についた計
3.5	86.1
2.6	89.0
1.8	86.1
1.2	87.6
2.1	87.7
0.8	85.9
—	90.5
2.9	86.9
2.4	85.9
3.5	89.6
1.7	83.4
4.5	86.4
1.6	83.3
1.4	82.4
1.9	84.6

問7.本学の学業を通じて身についたこと:C.他者と協働して物事を進める力

- 協働力についてみると、全体で身についた計（「大いに身についた」+「まあまあ身についた」）と回答した学生はおよそ87.4%と前年に比べてやや低い。
- 学科別にみると、【美学美術史学科】で「大いに身についた」（27.0%）が他学科に比べて極端に低い。身についた計も低い。

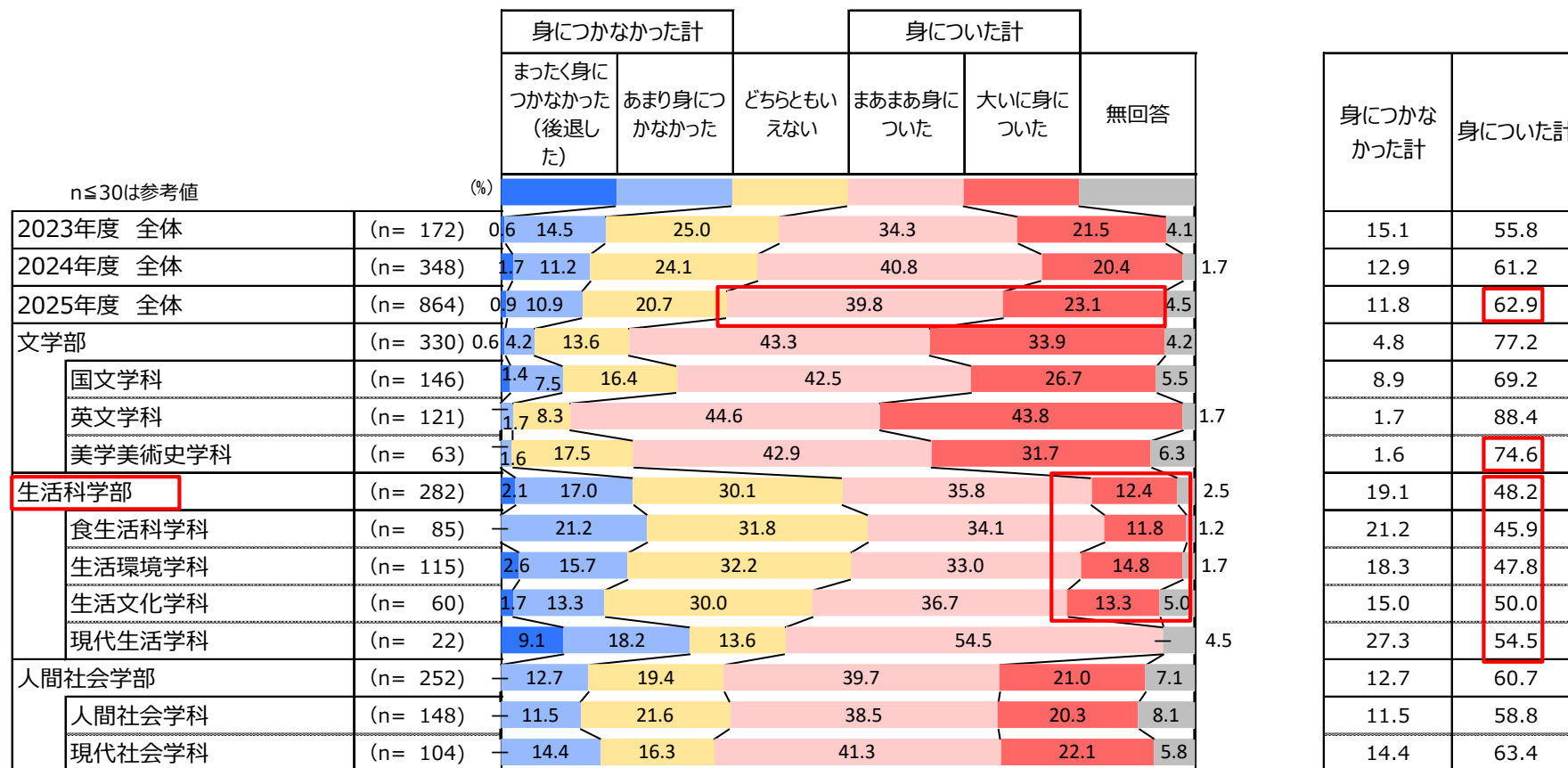
Q7：C.他者と協働して物事を進める力（全体／単一回答）



問7.本学の学業を通じて身についたこと:D.国際的な視野

- 国際的な視野についてみると、全体で身についた計（「大いに身についた」+「まあまあ身についた」）と回答した学生は62.9%と前年に比べてやや高い。
- 学科別にみると、【生活科学部】「大いに身についた」が10%台となり、他学科に比べて低い。「身についた計」も低い傾向となった。

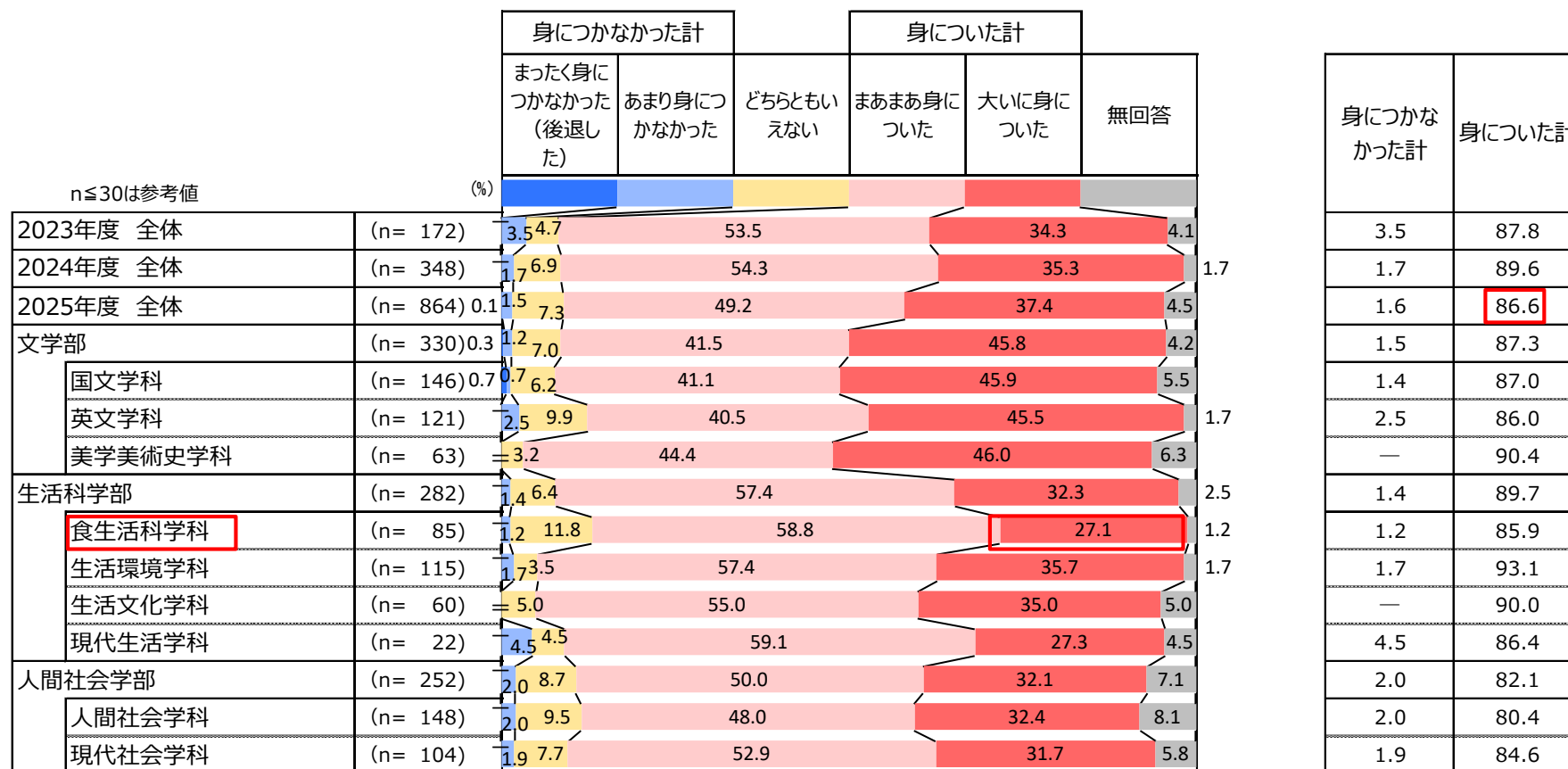
Q7：D.国際的な視野（全体／単一回答）



問7.本学の学業を通じて身についたこと:E.物事を考え抜く力

- 物事を考え抜く力についてみると、全体で身についた計（「大いに身についた」+「まあまあ身についた」）と回答した学生は86.6%と前年に比べてやや低い。
- 学科別にみると、【食生活科学科】では「大いに身についた」（27.1%）が他学科に比べて低い。

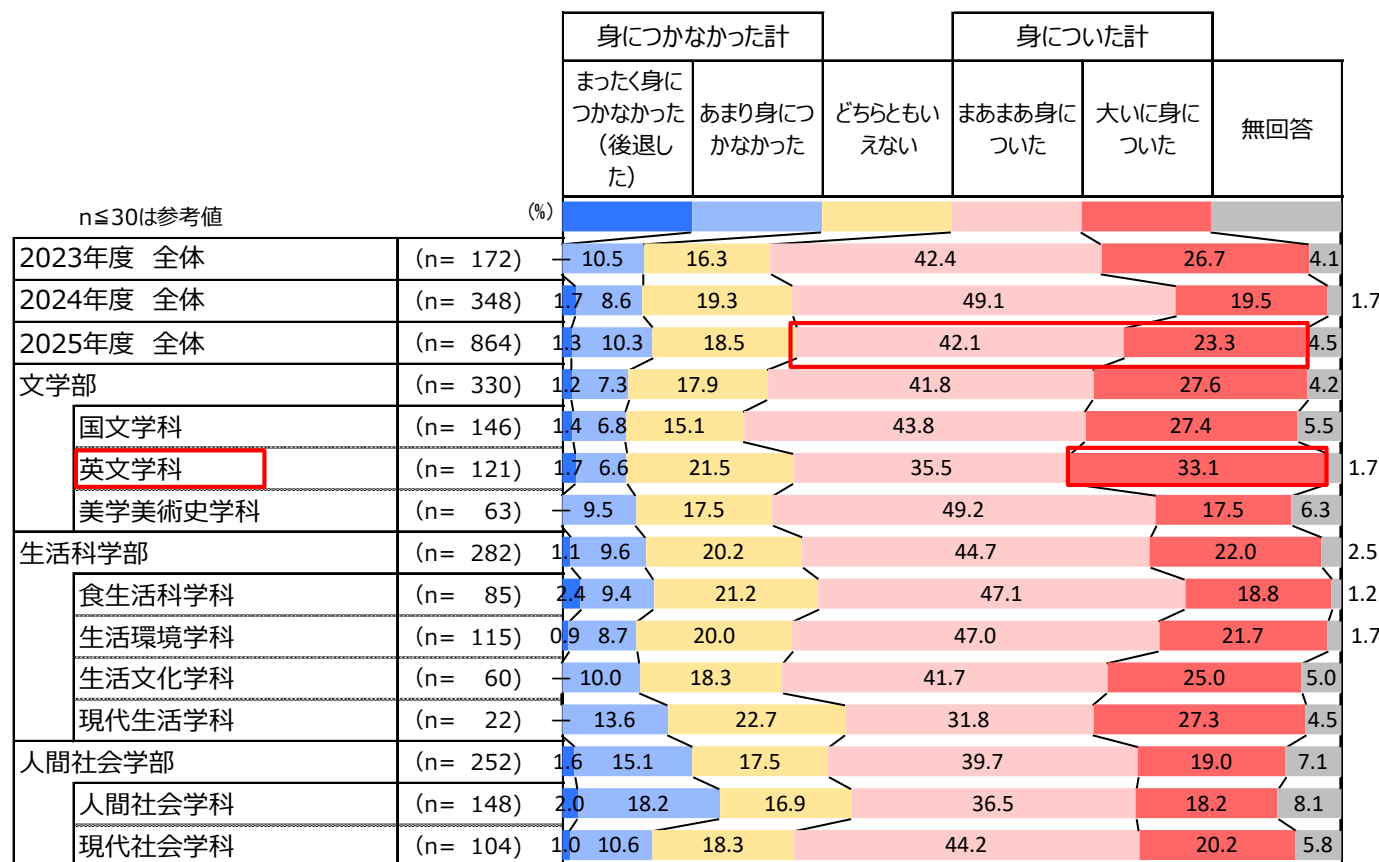
Q7：E.物事を考え抜く力（全体／単一回答）



問7.本学の学業を通じて身についたこと:F.学習習慣

- 学習習慣についてみると、全体で身についた計（「大いに身についた」+「まあまあ身についた」）と回答した学生はおよそ65.4%と前年に比べてやや低い。
- 学科別にみると、【英文学科】では「大いに身についた」が33.1%と他学科に比べて高い。

Q7：F.学習習慣（全体／単一回答）

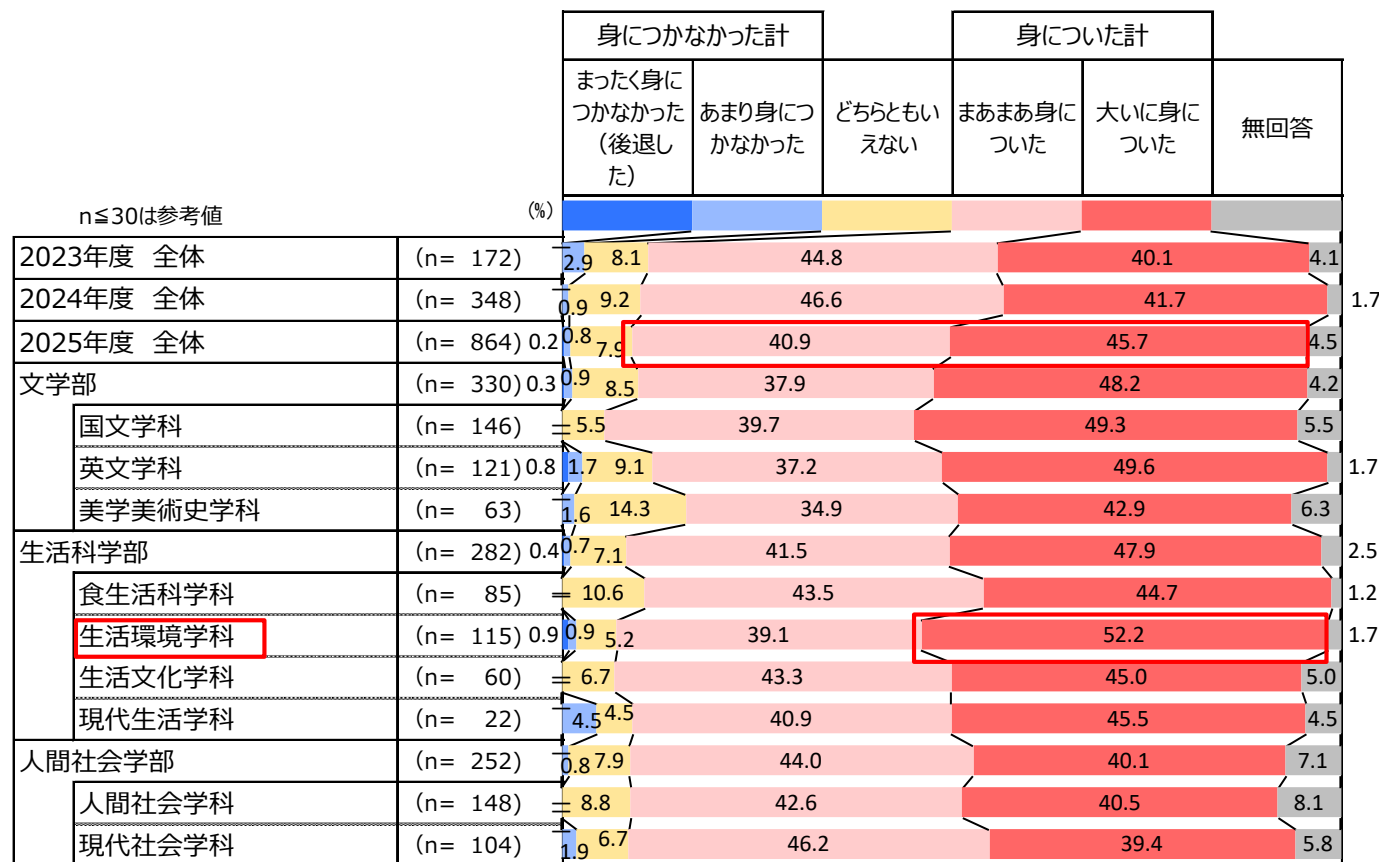


身につかなかった計	身についた計
10.5	69.1
10.3	68.6
11.6	65.4
8.5	69.4
8.2	71.2
8.3	68.6
9.5	66.7
10.7	66.7
11.8	65.9
9.6	68.7
10.0	66.7
13.6	59.1
16.7	58.7
20.2	54.7
11.6	64.4

問7.本学の学業を通じて身についたこと：G.相手の考えや気持ちを汲み取る力

- 相手の考えを汲み取る力をみると、全体で身についた計（「大いに身についた」＋「まあまあ身についた」）と回答した学生は86.6%と前年に比べてやや低い。
- 学科別にみると、【生活環境学科】では「大いに身についた」が52.2%と他学科に比べて高い。身についた計も91.3%と高い。

Q7：G.相手の考えや気持ちを汲み取る力（全体／単一回答）

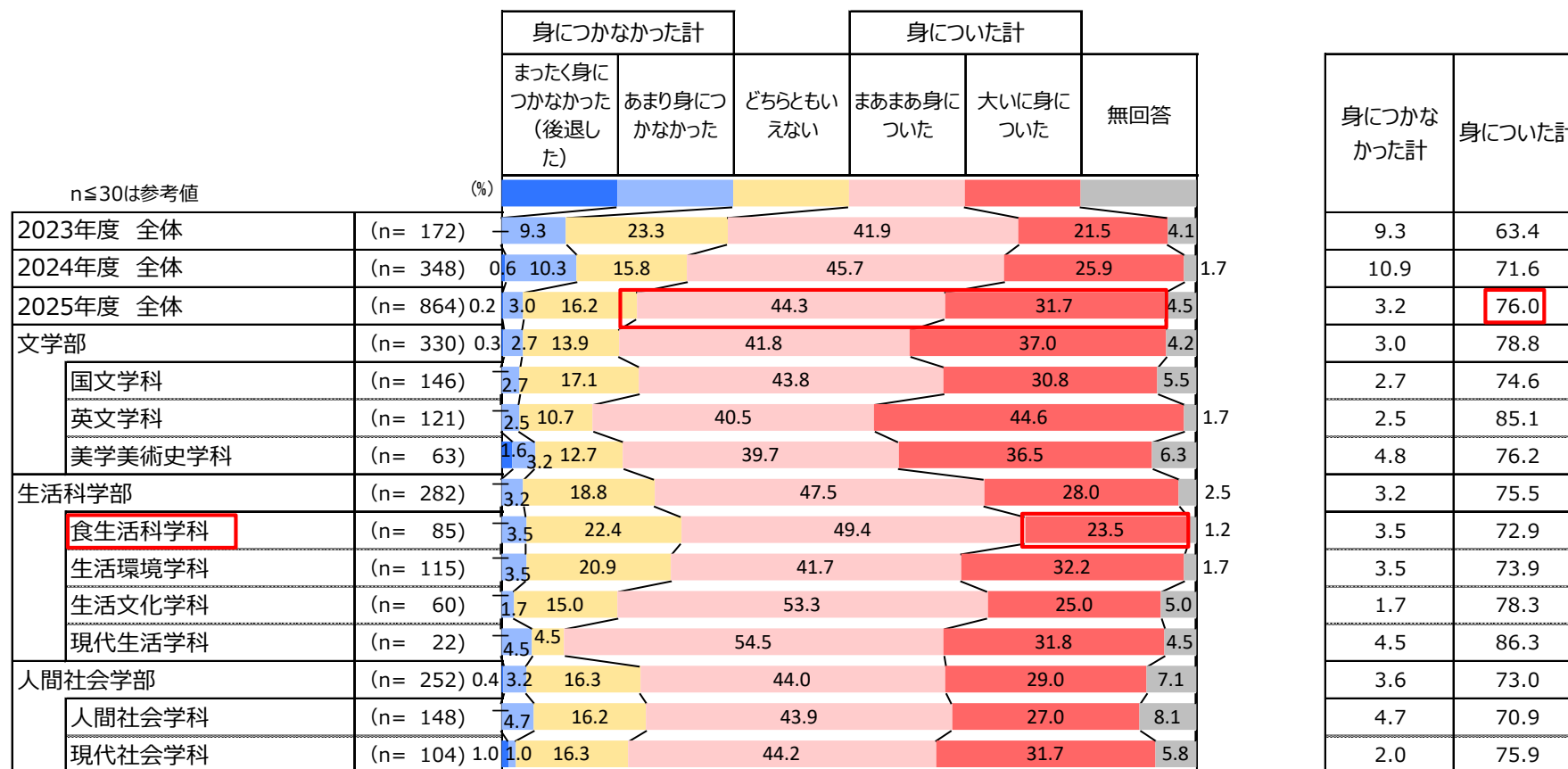


身につかなかった計	身についた計
2.9	84.9
0.9	88.3
1.0	86.6
1.2	86.1
—	89.0
2.5	86.8
1.6	77.8
1.1	89.4
—	88.2
1.8	91.3
—	88.3
4.5	86.4
0.8	84.1
—	83.1
1.9	85.6

問7.本学の学業を通じて身についたこと:H.社会で生き抜くための自信

- 社会で生き抜く自信についてみると、全体で身についた計（「大いに身についた」+「まあまあ身についた」）と回答した学生は76.0%と前年に比べて高い。
- 学科別にみると、【食生活科学科】では「大いに身についた」（23.5%）となり、他学科に比べて低い。

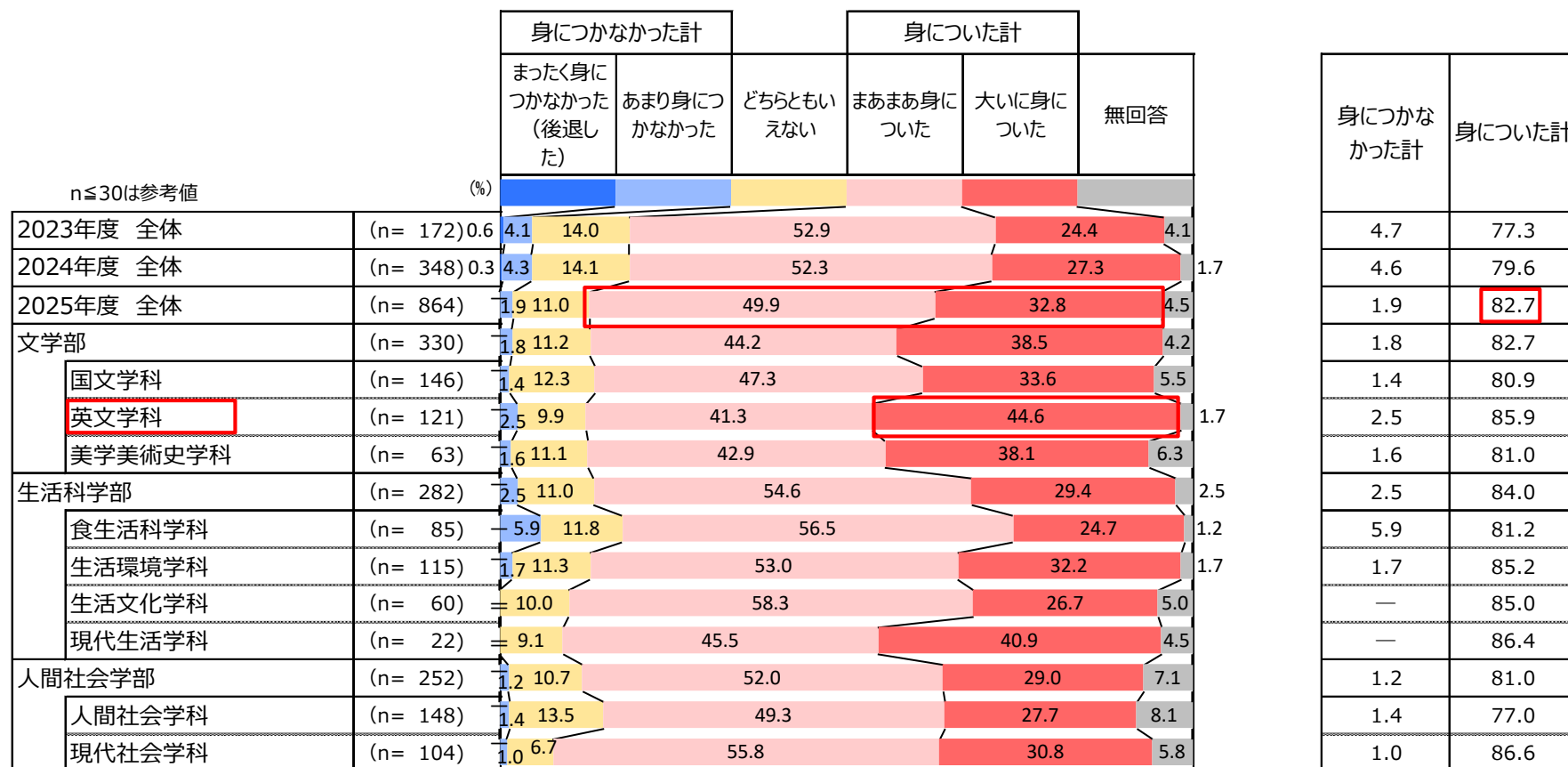
Q7：H.社会で生き抜くための自信（全体／単一回答）



問7.本学の学業を通じて身についたこと:I.社会で貢献できる態度や能力

- 社会貢献できる態度についてみると、全体で身についた計（「大いに身についた」+「まあまあ身についた」）と回答した学生は82.7%と前年に比べてやや高い。
- 学科別にみると、【英文学科】では「大いに身についた」（44.6%）となり、他学科に比べて高い。

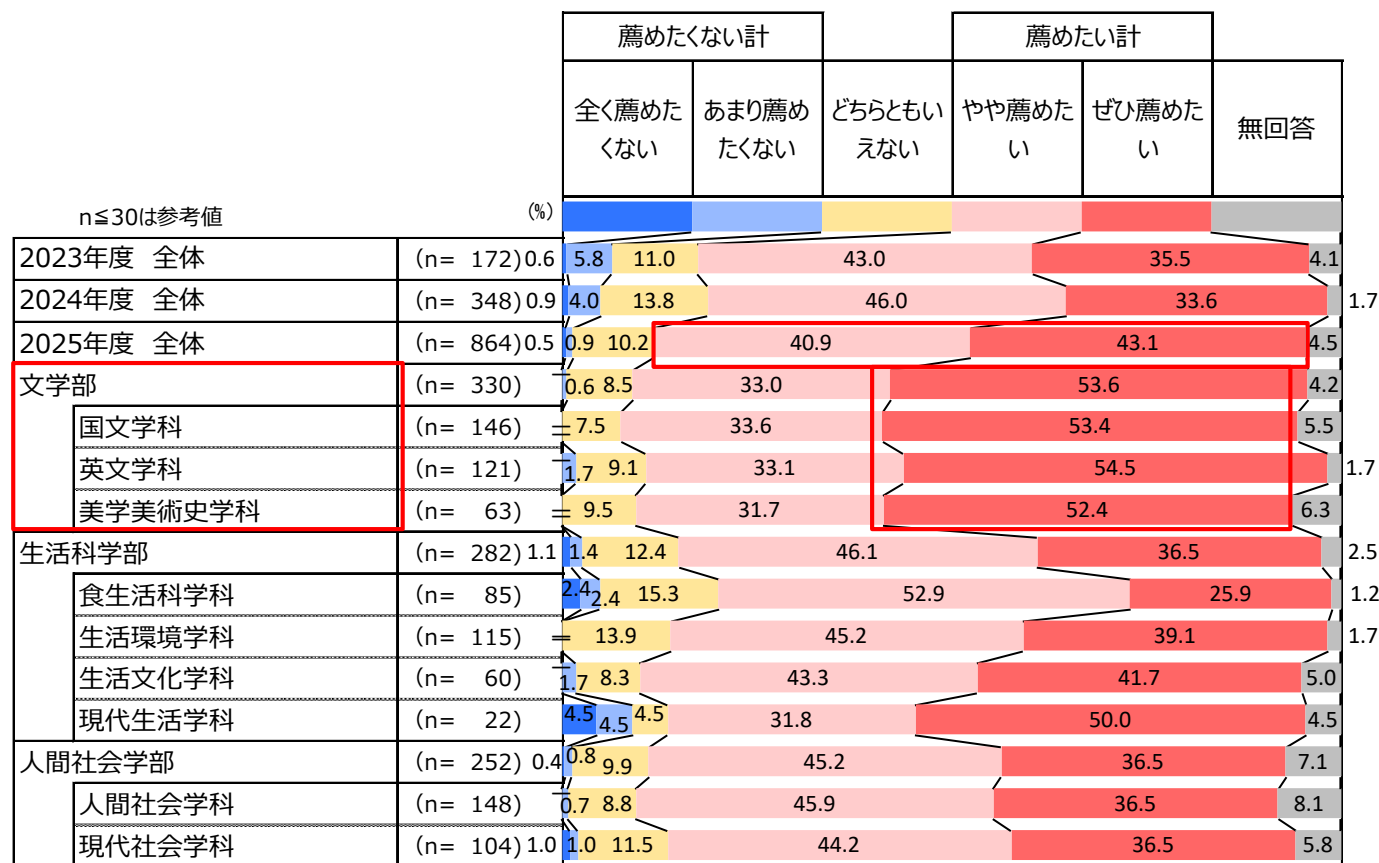
Q7：I.社会で貢献することができる様々な態度や能力（全体／単一回答）



問8 大学推奨度

- 大学推奨度についてみると、全体で薦めたい計（「やや薦めたい」＋「ぜひ薦めたい」）と回答した学生は84.0%と前年に比べてやや高い。
- 学科別にみると、【文学部】では「ぜひ薦めたい」が全学科で5割を超えて、他学部比べて高い。

Q8：入学推奨度（全体／単一回答）

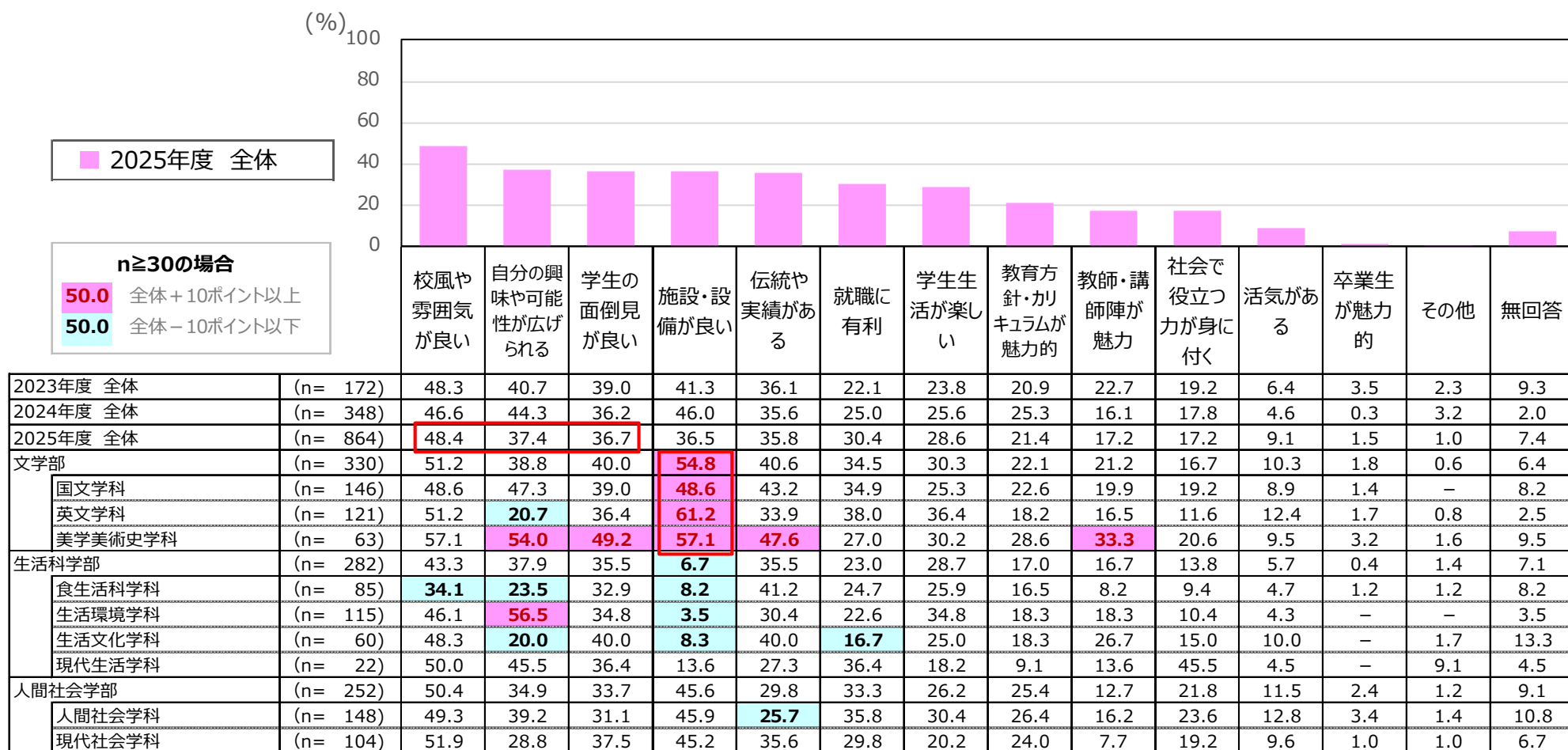


薦めたくない計	薦めたい計
6.4	78.5
4.9	79.6
1.4	84.0
0.6	86.6
—	87.0
1.7	87.6
—	84.1
2.5	82.6
4.8	78.8
—	84.3
1.7	85.0
9.0	81.8
1.2	81.7
0.7	82.4
2.0	80.7

問9. 4年間の大学生活を通じてのイメージ

- 大学のイメージについてみると、全体でもっとも高かったのは「校風や雰囲気が良い」(48.4%)、以下「自分の興味や可能性が広げられる」(37.4%)、「学生の面倒見が良い」(36.7%)と続く。
- 学部別にみると、【文学部】では「施設・設備が良い」が全学科で高い傾向にある。

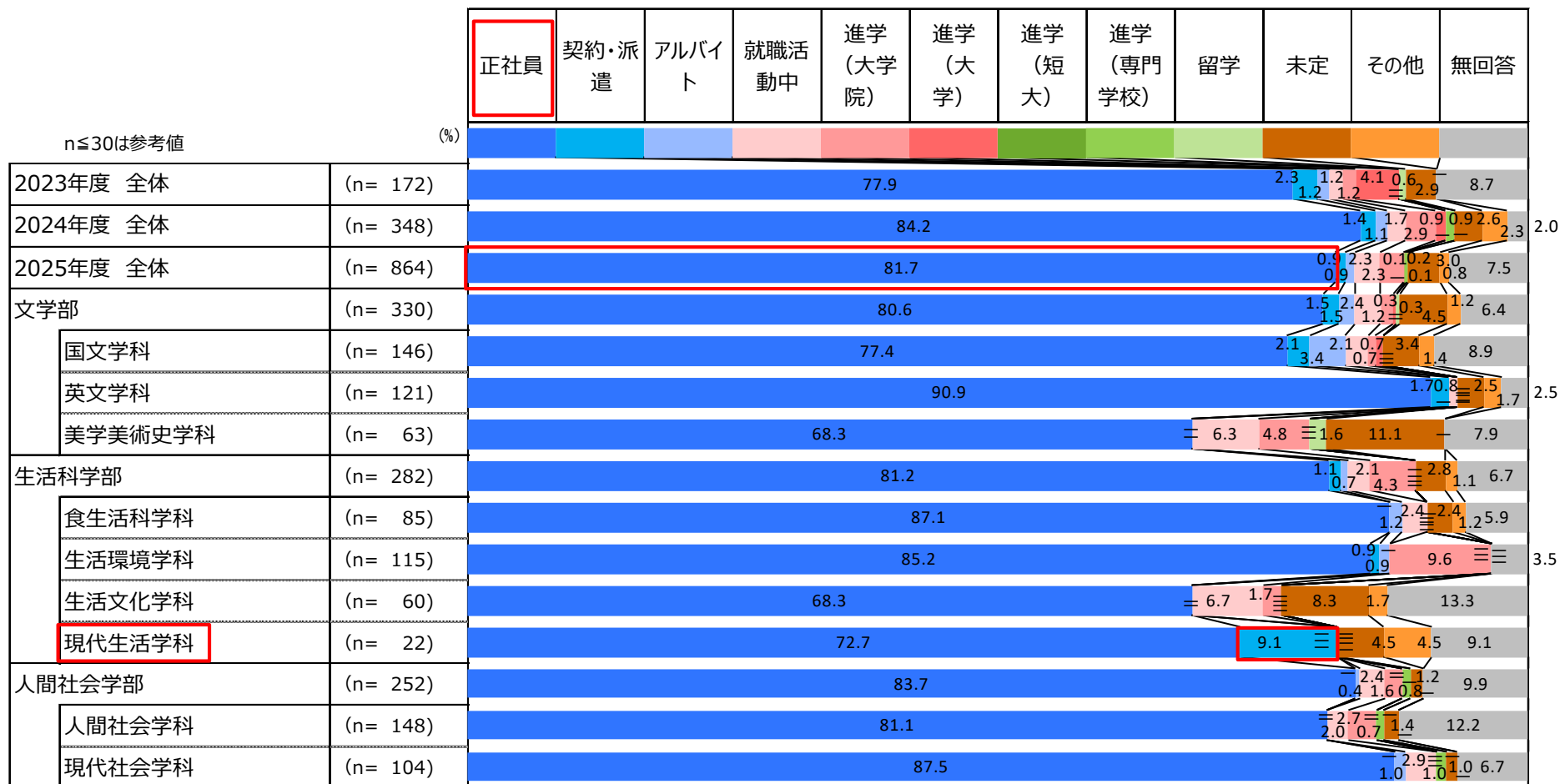
Q9. 4年間の大学生活を通じて、本学にはどのようなイメージをお持ちでしょうか。※複数回答（全体／複数回答）



問12.現在の決定進路

- 決定進路についてみると、全体で「正社員」と回答した学生が81.7%と前年に比べてやや低い。突出して高い傾向は変わらない。
- 学科別にみると、【現代生活学科】では「契約・派遣」(9.1%)が他学科に比べて高い。

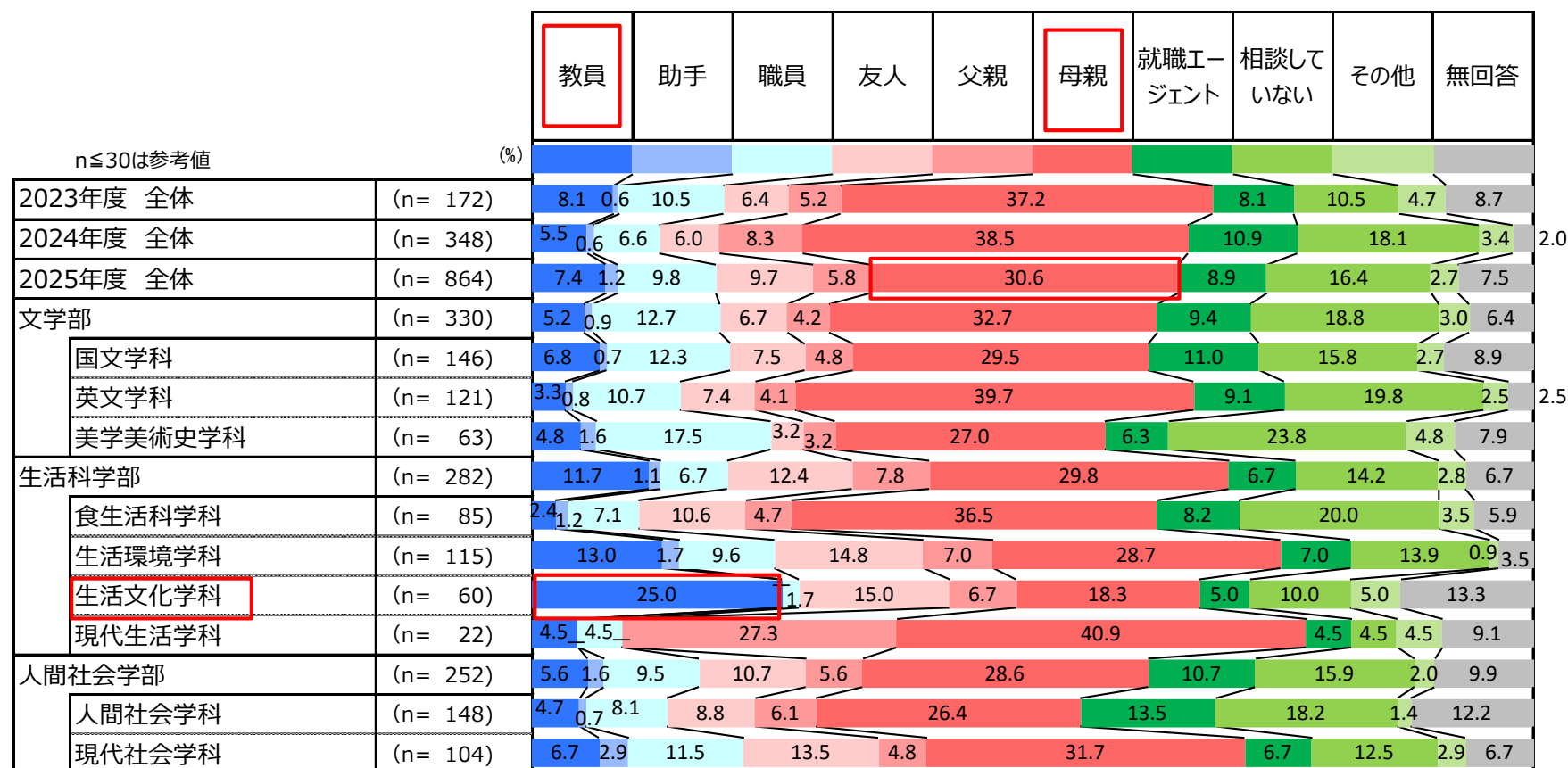
Q12：現在の決定進路（全体／単一回答）



問13.進路決定時に相談した人

- 進路決定時に相談した人についてみると、全体では「母親」が30.6%と最も高い。
- いずれの学科でも「母親」が最も高いが、【生活文化学科】では「教員」が25.0%と他学科に比べて高い。

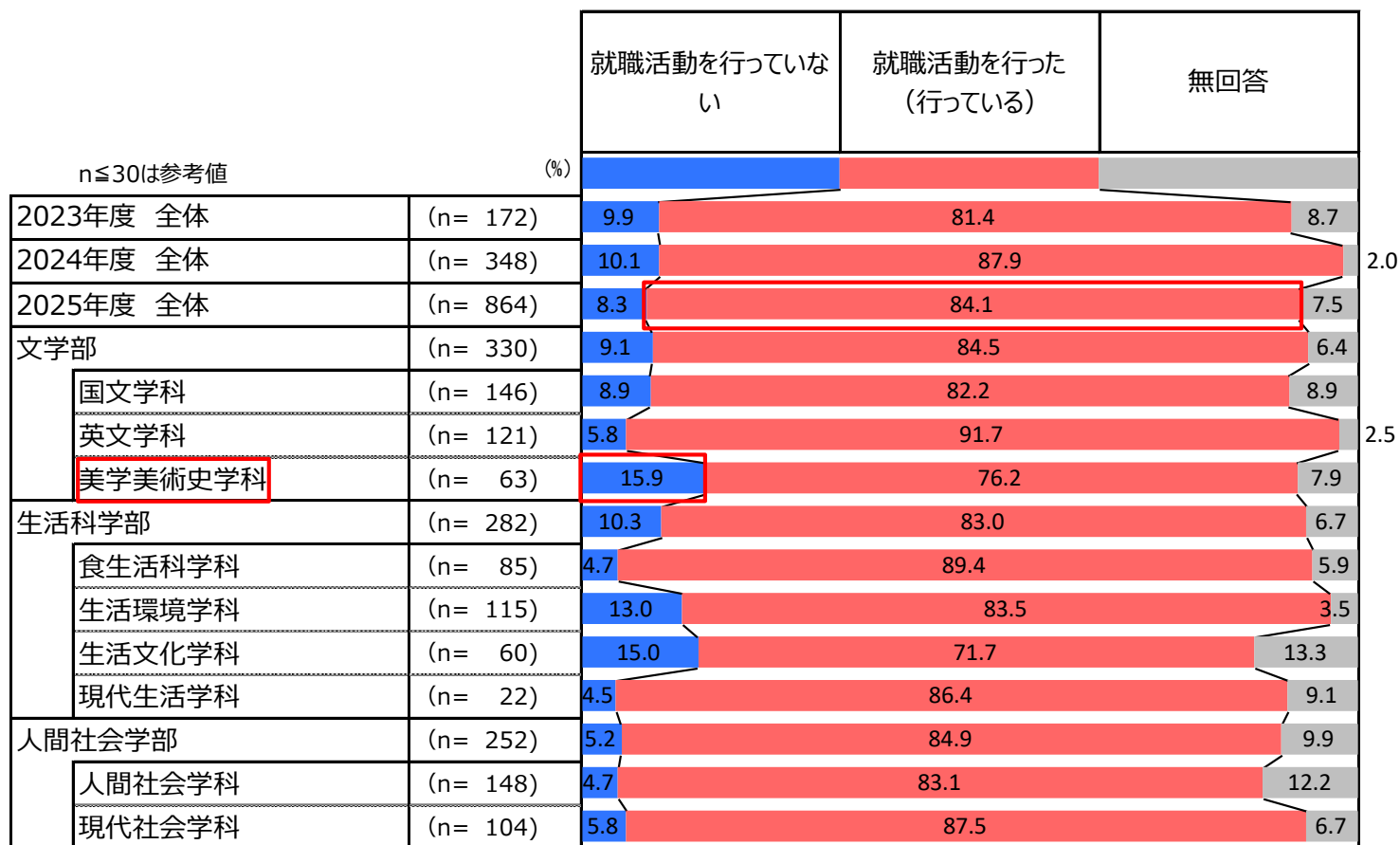
Q13：進路を決定の際に相談した人（全体／単一回答）



問14.就職活動実施状況

- 就職活動についてみると、全体で「就職活動を行った（行っている）」が84.1%と前年に比べてやや低い。突出して高い傾向は変わらない。
- 学科別にみると、【美学美術史学科】では「就職活動を行っていない」（15.9%）が他学部比べて高い。

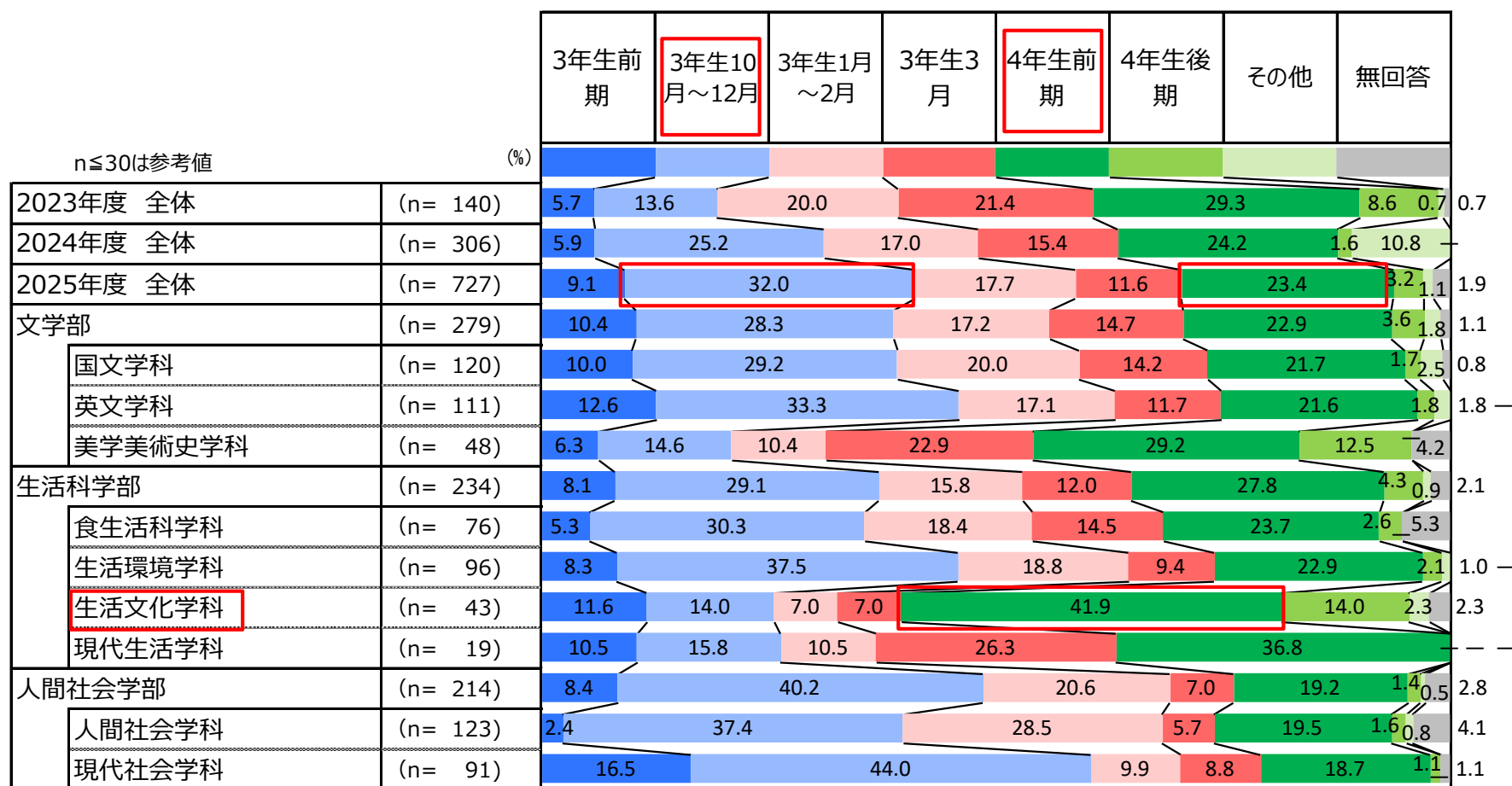
Q14：就職活動の有無（全体／単一回答）



問15.初めて採用面接を受けた時期

- 初めて採用面接を受けた時期についてみると、全体で「3年生10月～12月」(32.0%)がもっとも高く、つづいて、「4年生前期」(23.4%)となった。
- 学科別にみると、【現代文化学科】では「4年生前期」(41.9%)が他学科に比べて高い。

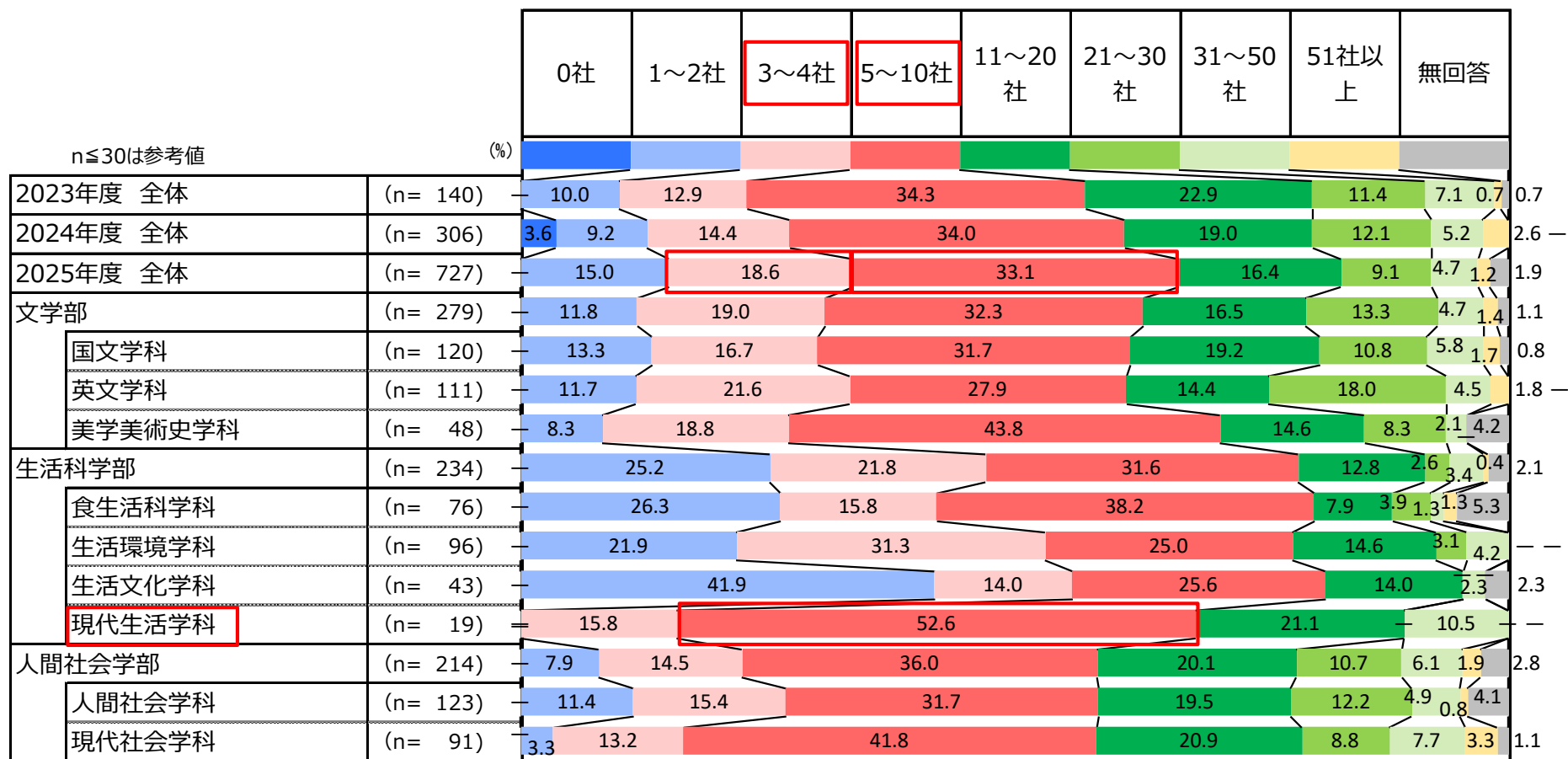
Q15：初めて採用面接を受けた時期（Q14：就職活動を行った方のみ回答／単一回答）



問16.エントリーした企業数

- エントリーした企業数についてみると、全体で「5～10社」が33.1%、つづいて「3～4社」が18.6%であった。
- 学科にみると、【現代生活学科】で「5～10社」(52.6%)が他学部比べて高い。

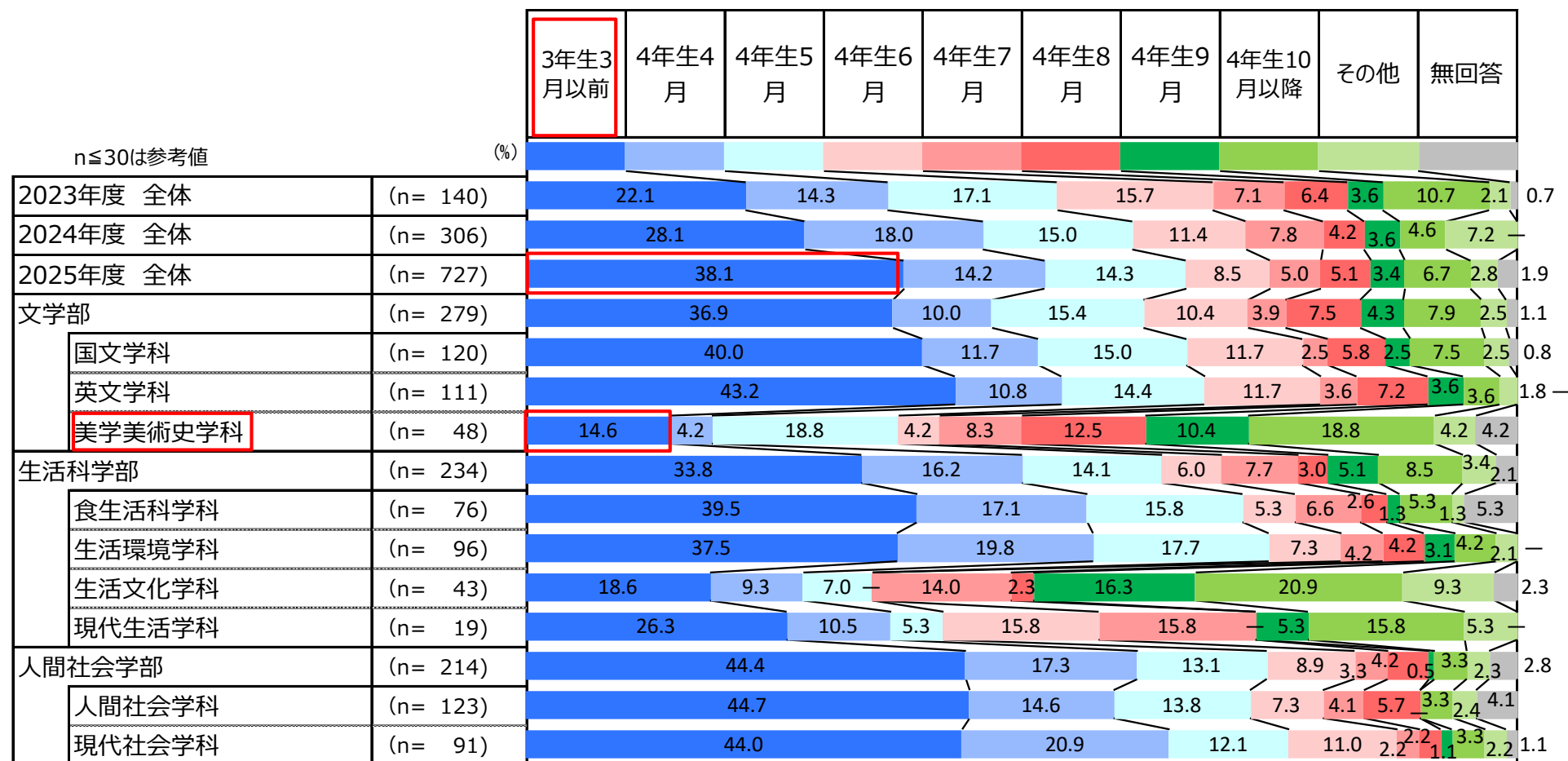
Q16：エントリーした企業数（Q14：就職活動を行った方のみ回答／単一回答）



問17.最初に内定をもらった時期

- 最初に内定をもらった時期についてみると、全体では「3年生3月以前」がもっとも高く、38.1%であった。
- 学科にみると、【美学美術史学科】で「3年生3月以前」(14.6%)が他学部で極端に低い。

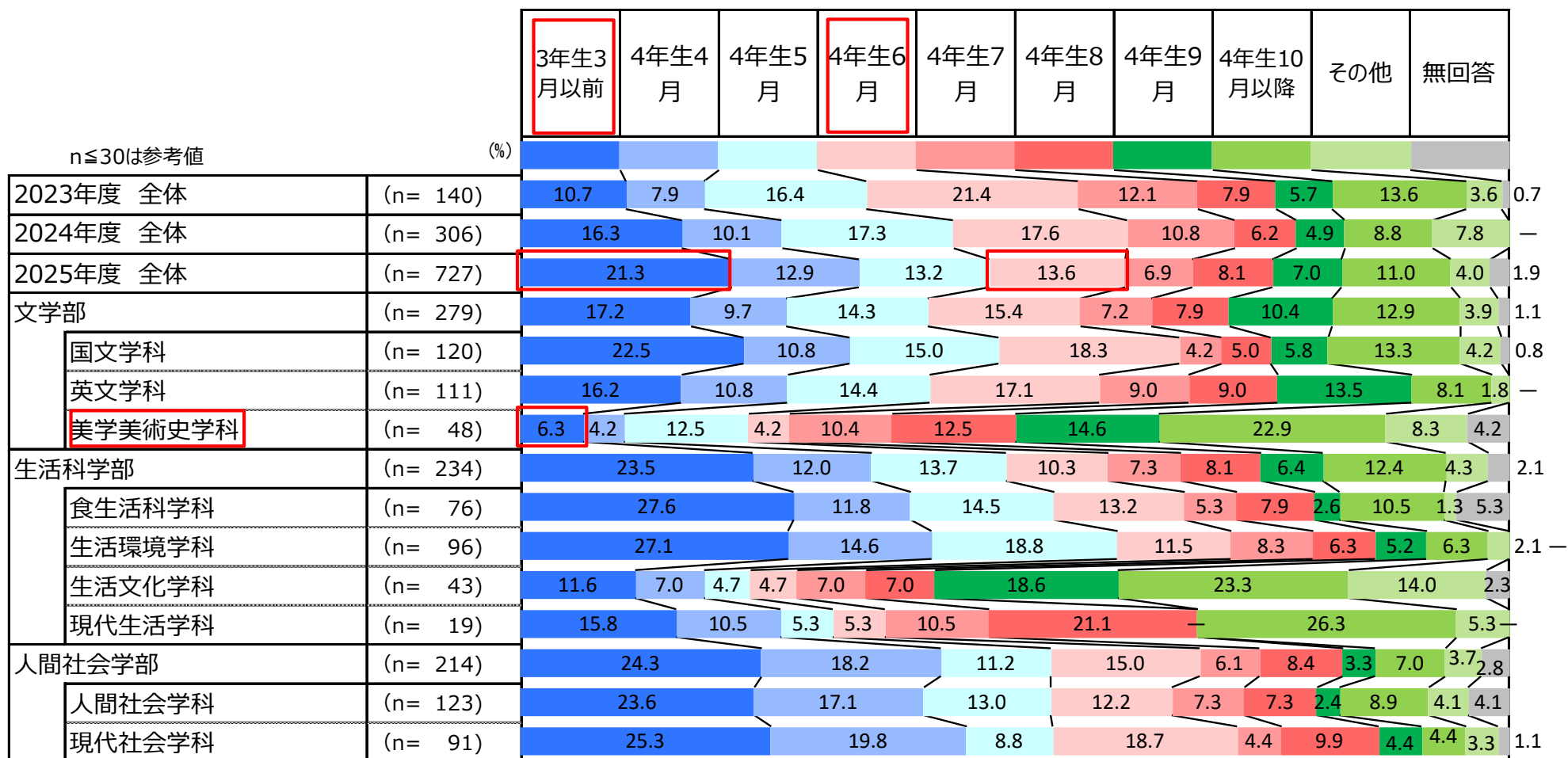
Q17：最初に内定をもらった時期（Q14：就職活動を行った方のみ回答／単一回答）



問18.進路決定した企業に内定をもらった時期

- 進路決定した企業に内定をもらった時期をみると、「3年生3月以前」がもっとも高く21.3%であった。続いて「4年生6月」13.6%となった。
- 学科別にみると、【美学美術史学科】で「3年生3月以前」は6.3%に留まり、早い時期に内定をもらっていない。

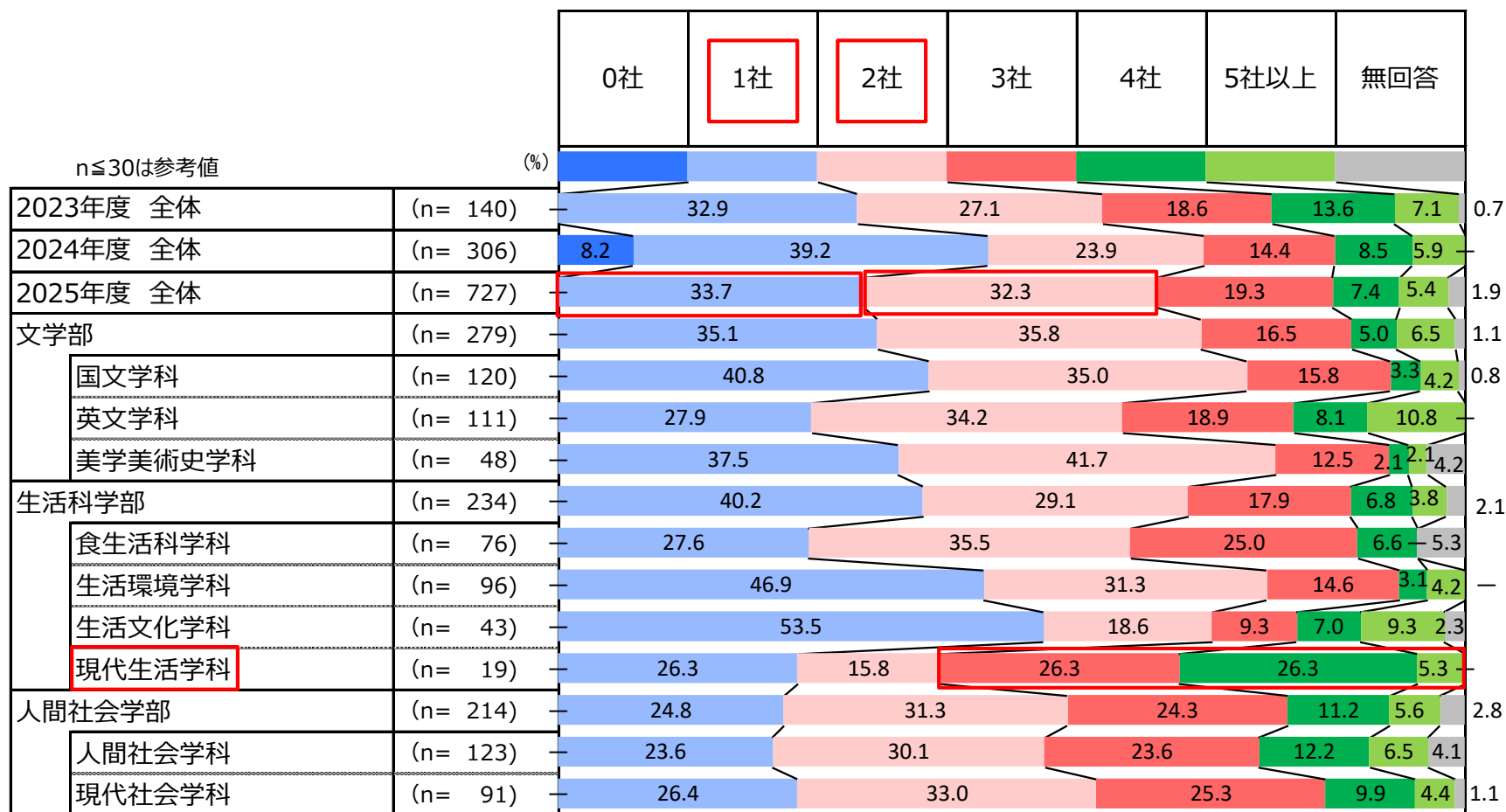
Q18：進路決定企業に内定をもらった時期（Q14：就職活動を行った方のみ回答／単一回答）



問19. 内定社数

- 内定社数についてみると、全体で「1社」が 33.7%、つづいて「2社」が32.3%であった。
- 学科別にみると、【現代生活学科】で「3社以上」が他学科に比べて高くなった。

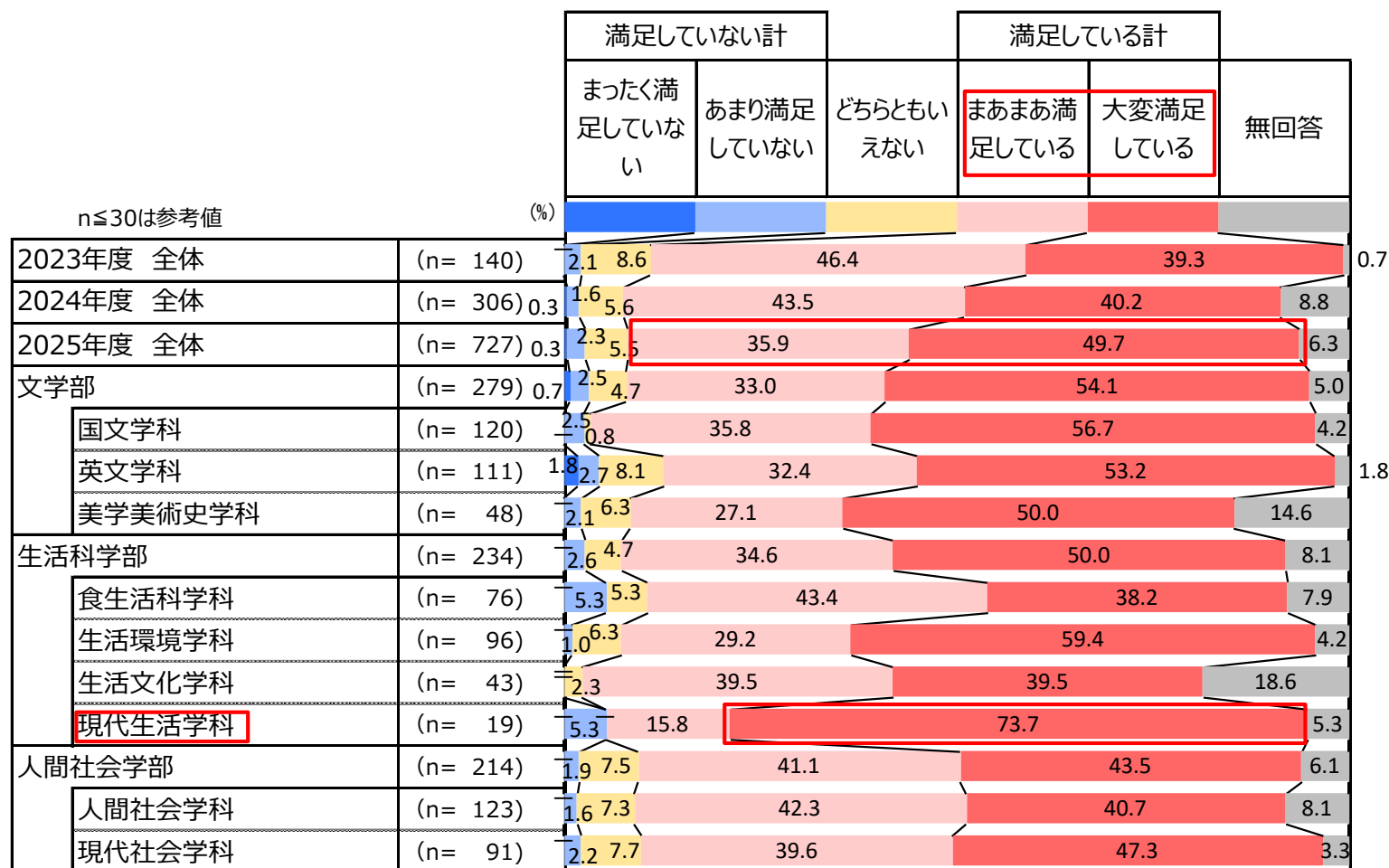
Q19：何社から内定をもらいましたか。（Q14：就職活動を行った方のみ回答／単一回答）



問20.進路決定企業の満足度

- 進路決定企業の満足度ついてみると、全体で満足している計（「まあまあ」+「大変満足している」）と回答した学生は85.6%となった。
- 学科別にみると、【現代生活学科】では「大変満足している」が73.7%と高く、他学科に比べて突出して高い。

Q20：進路決定企業の満足度（Q14：就職活動を行った方のみ回答／単一回答）



満足していない計	満足している計
2.1	85.7
1.9	83.7
2.6	85.6
3.2	87.1
2.5	92.5
4.5	85.6
2.1	77.1
2.6	84.6
5.3	81.6
1.0	88.6
—	79.0
5.3	89.5
1.9	84.6
1.6	83.0
2.2	86.9

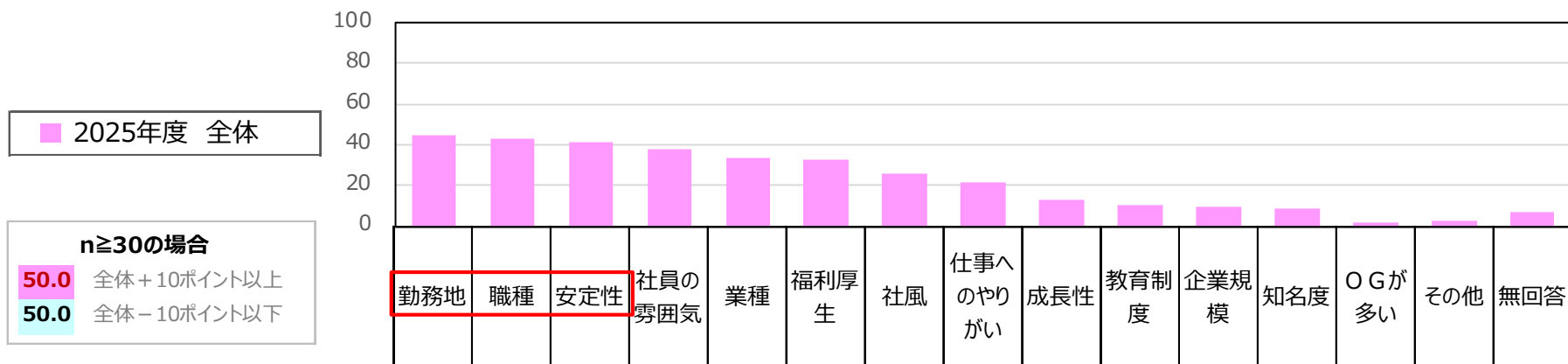
問21.進路決定した企業で重視した点

- 進路決定した企業の重視した点についてみると、全体でもっとも高いのは「勤務地」（45.1%）、「職種」（43.2%）、これらに「安定性」（41.4%）が続く。
- 学科別にみると、【食生活科学科】における「職種」が53.9%と高い。

Q21. 進路決定した企業の何を重視しましたか。（複数回答5つまで可）

（Q14：就職活動を行った方のみ回答／複数回答）

(%)

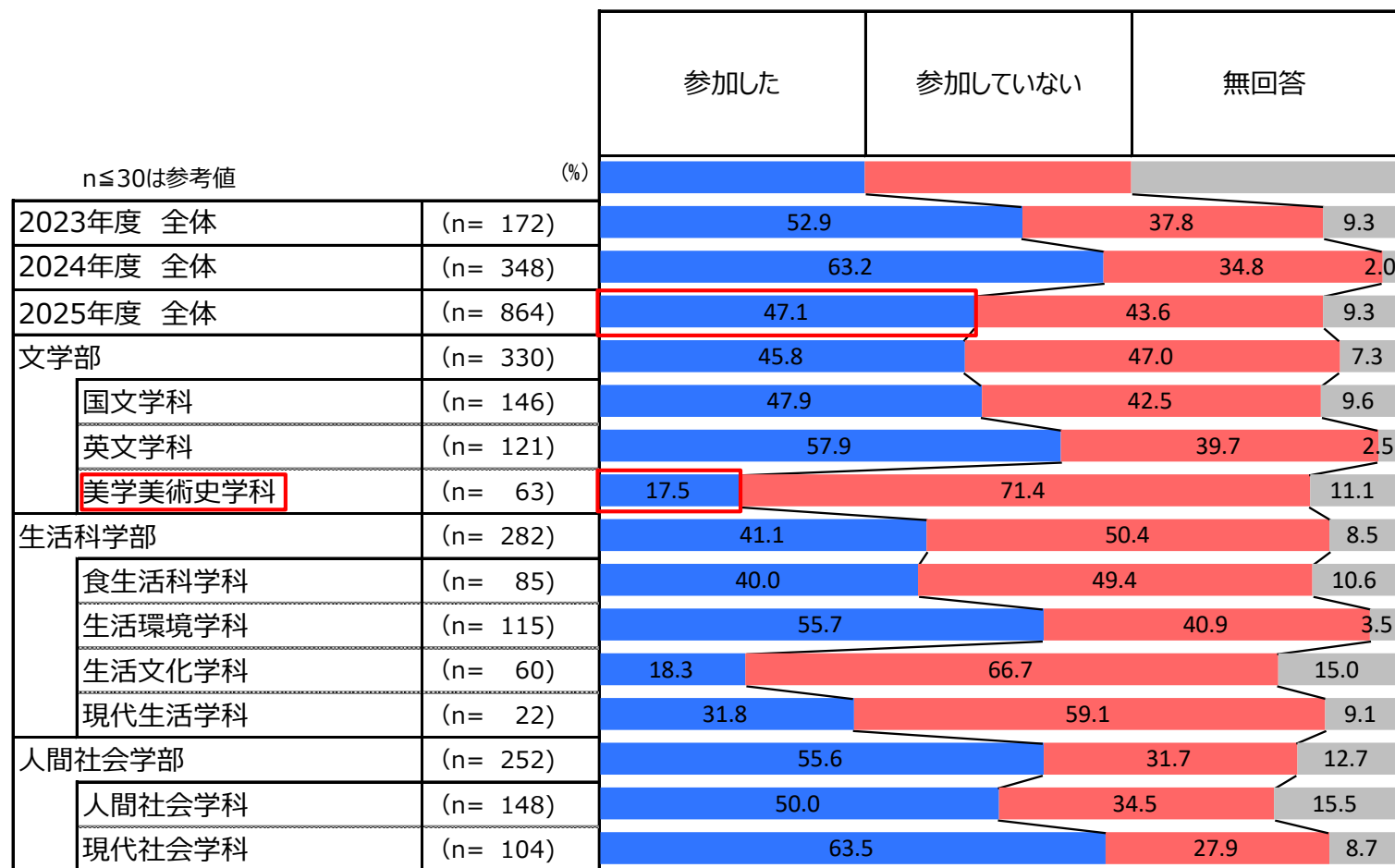


2023年度 全体	(n= 140)	55.7	57.9	35.0	42.9	34.3	31.4	30.7	20.7	20.0	15.7	13.6	12.9	2.9	2.1	0.7
2024年度 全体	(n= 306)	45.4	49.0	36.3	44.4	36.6	29.4	31.7	21.6	14.1	11.1	5.2	8.5	2.0	7.2	2.3
2025年度 全体	(n= 727)	45.1	43.2	41.4	37.8	33.8	32.7	25.9	21.6	12.9	10.3	9.2	8.9	1.9	2.2	6.6
文学部	(n= 279)	43.7	38.7	44.1	39.8	34.4	36.9	28.0	22.2	14.3	10.8	7.5	9.0	2.5	2.9	5.0
国文学科	(n= 120)	45.8	36.7	44.2	45.0	39.2	38.3	30.8	23.3	12.5	9.2	5.8	10.0	1.7	1.7	4.2
英文学科	(n= 111)	39.6	36.9	45.0	32.4	31.5	36.0	20.7	24.3	15.3	13.5	9.0	9.9	2.7	1.8	1.8
美学美術史学科	(n= 48)	47.9	47.9	41.7	43.8	29.2	35.4	37.5	14.6	16.7	8.3	8.3	4.2	4.2	8.3	14.6
生活科学部	(n= 234)	43.2	50.9	35.9	37.6	33.8	30.3	27.8	27.8	9.0	9.0	9.4	7.7	0.9	0.9	9.0
食生活科学科	(n= 76)	40.8	53.9	40.8	35.5	31.6	26.3	22.4	23.7	6.6	7.9	6.6	10.5	1.3	—	10.5
生活環境学科	(n= 96)	47.9	52.1	27.1	50.0	38.5	39.6	40.6	40.6	10.4	9.4	9.4	7.3	—	1.0	3.1
生活文化学科	(n= 43)	25.6	44.2	34.9	16.3	27.9	20.9	9.3	14.0	14.0	7.0	9.3	4.7	—	—	20.9
現代生活学科	(n= 19)	68.4	47.4	63.2	31.6	31.6	21.1	26.3	10.5	—	15.8	21.1	5.3	5.3	5.3	5.3
人間社会学部	(n= 214)	49.1	40.7	43.9	35.5	33.2	29.9	21.0	14.0	15.4	11.2	11.2	10.3	2.3	2.8	6.1
人間社会学科	(n= 123)	48.8	44.7	48.0	35.0	28.5	31.7	17.1	13.8	13.0	9.8	9.8	11.4	1.6	1.6	8.1
現代社会学科	(n= 91)	49.5	35.2	38.5	36.3	39.6	27.5	26.4	14.3	18.7	13.2	13.2	8.8	3.3	4.4	3.3

問22.インターンシップの参加状況

- インターンシップの参加についてみると、全体で「参加した」は47.1%となった。
- 学科別にみると、【美学美術史学科】では「参加した」(17.5%)が他学部比べて低い。

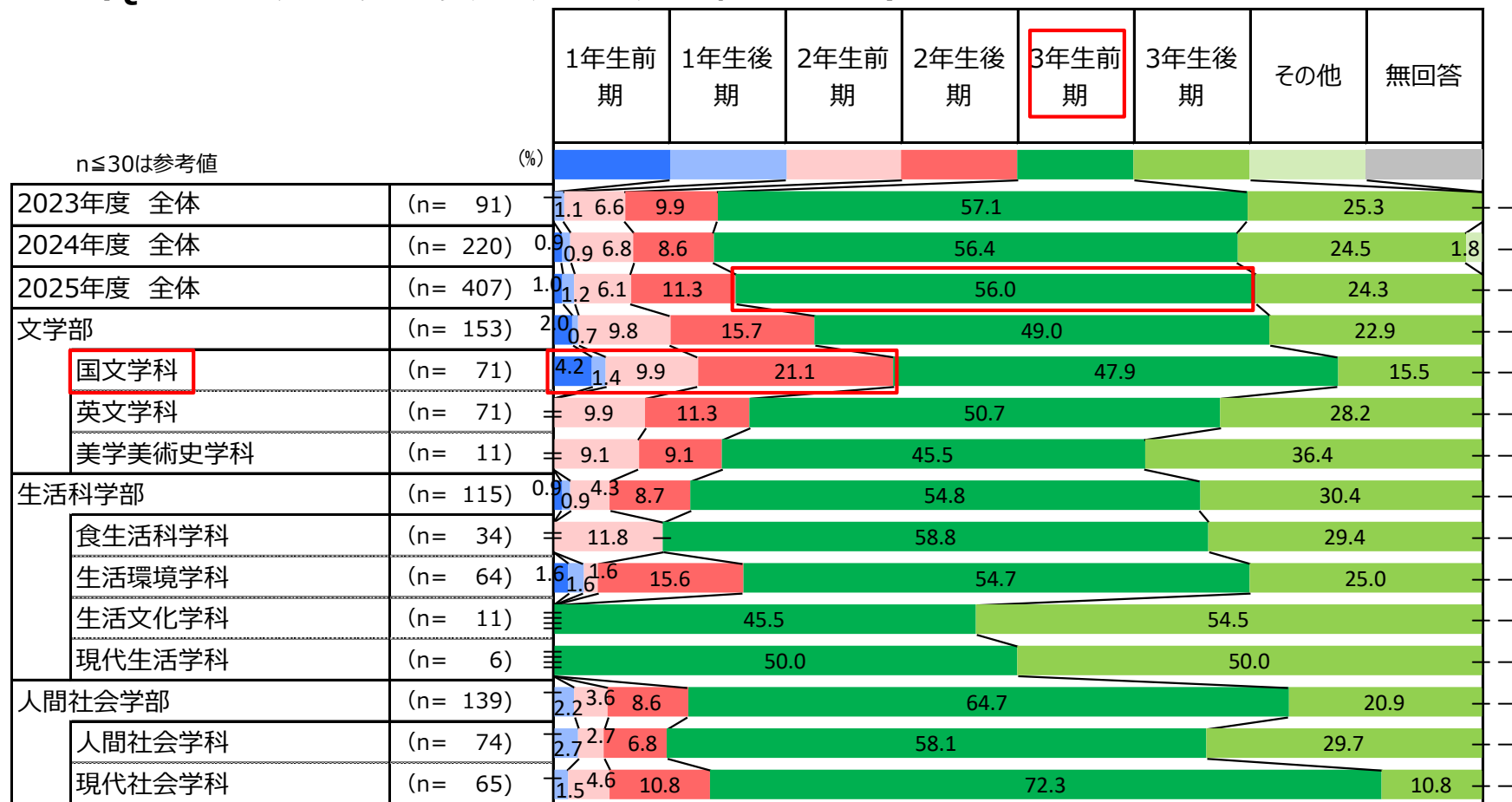
Q22：インターンシップに参加しましたか。(全体／単一回答)



問23.インターンシップに参加した時期

- インターンシップに参加した時期についてみると、全体で「3年生前期」が56.0%と高い。
- 学科別にみると、【国文学科】では「2年生後期」までの割合が高く、早期にインターンシップに参加している傾向がある。

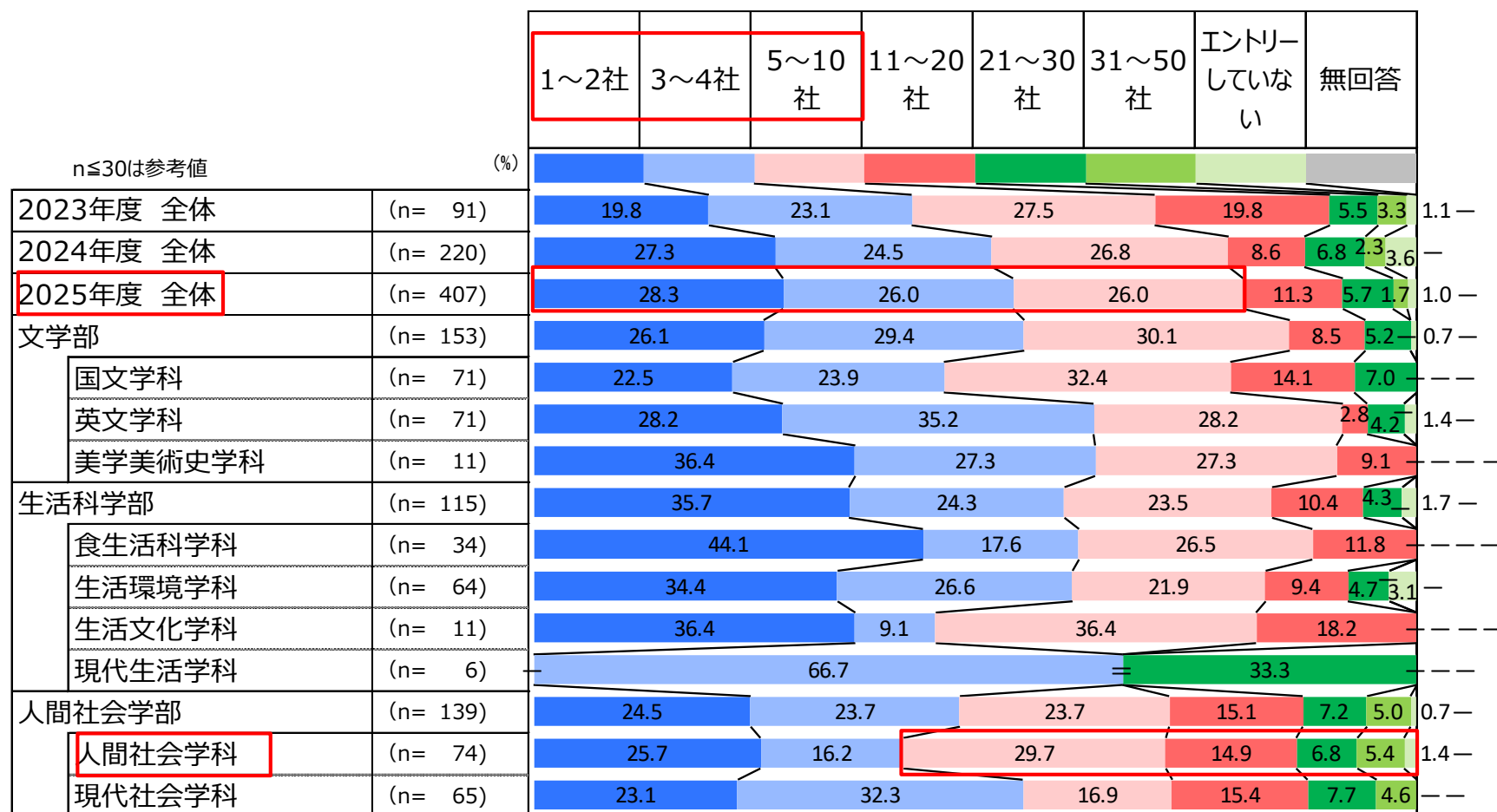
Q23：何年生からインターンシップに参加しましたか。
(Q22：インターンシップに参加した方のみ回答／単一回答)



問24.インターンシップにエントリーした数

- インターンシップにエントリーした数についてみると、「1～2社」「3～4社」「5～10社」と2割台で分散傾向になった。
- 学科別にみると、【人間社会学科】では「5社」以上が他学科に比べて高く、積極的にインターンシップにエントリーしている傾向にある。

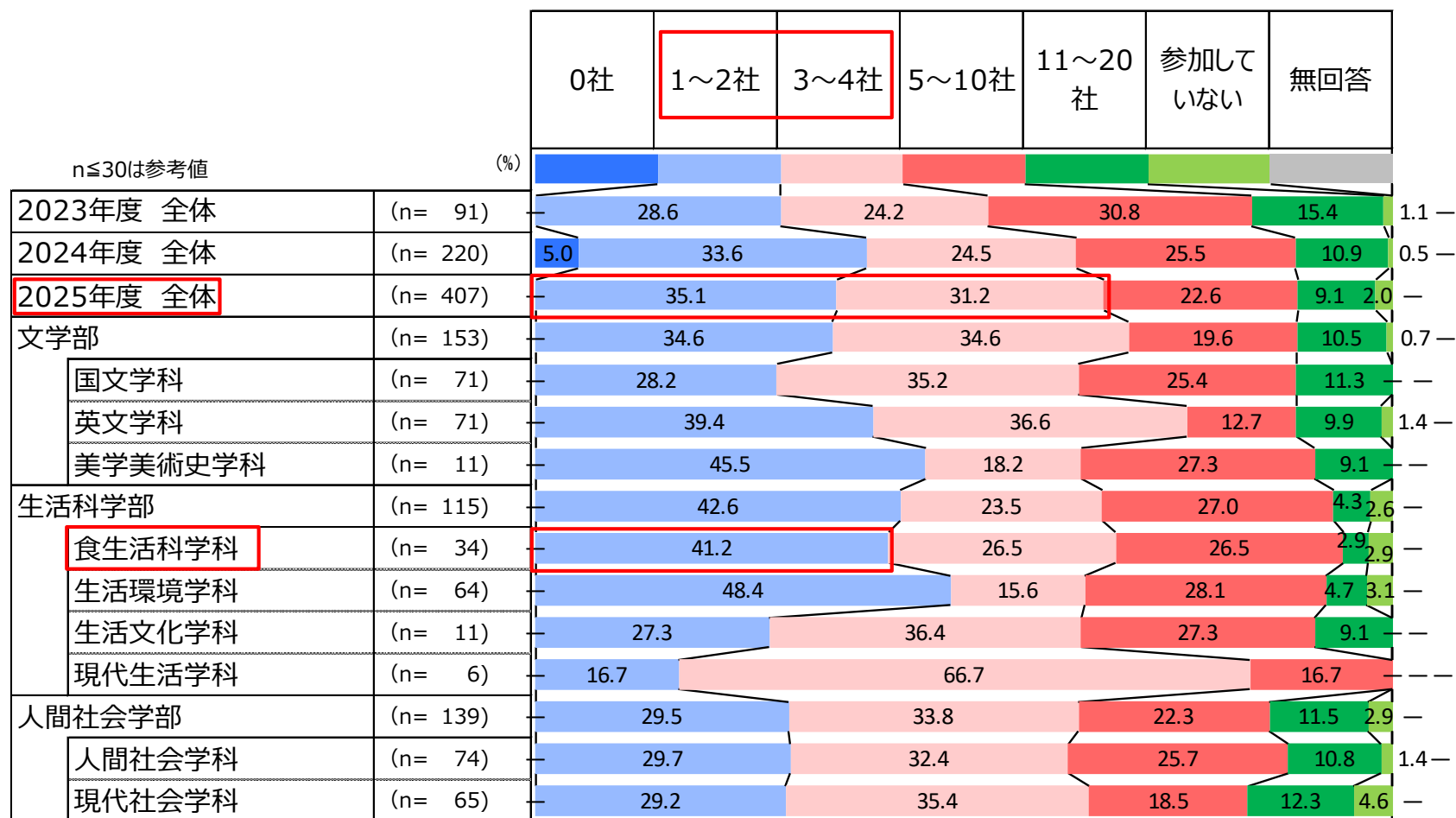
Q24：インターンシップにエントリーした数（Q22：インターンシップに参加した方のみ回答／単一回答）



問25.インターンシップに参加した数

- インターンシップに参加した数についてみると、「1～2社」「3～4社」が6割以上となり、高い割合を占める。
- 学部別にみると、【食生活科学科】では「1～2社」（41.2%）が他学部比べて高く、参加する企業を絞っている傾向にある。

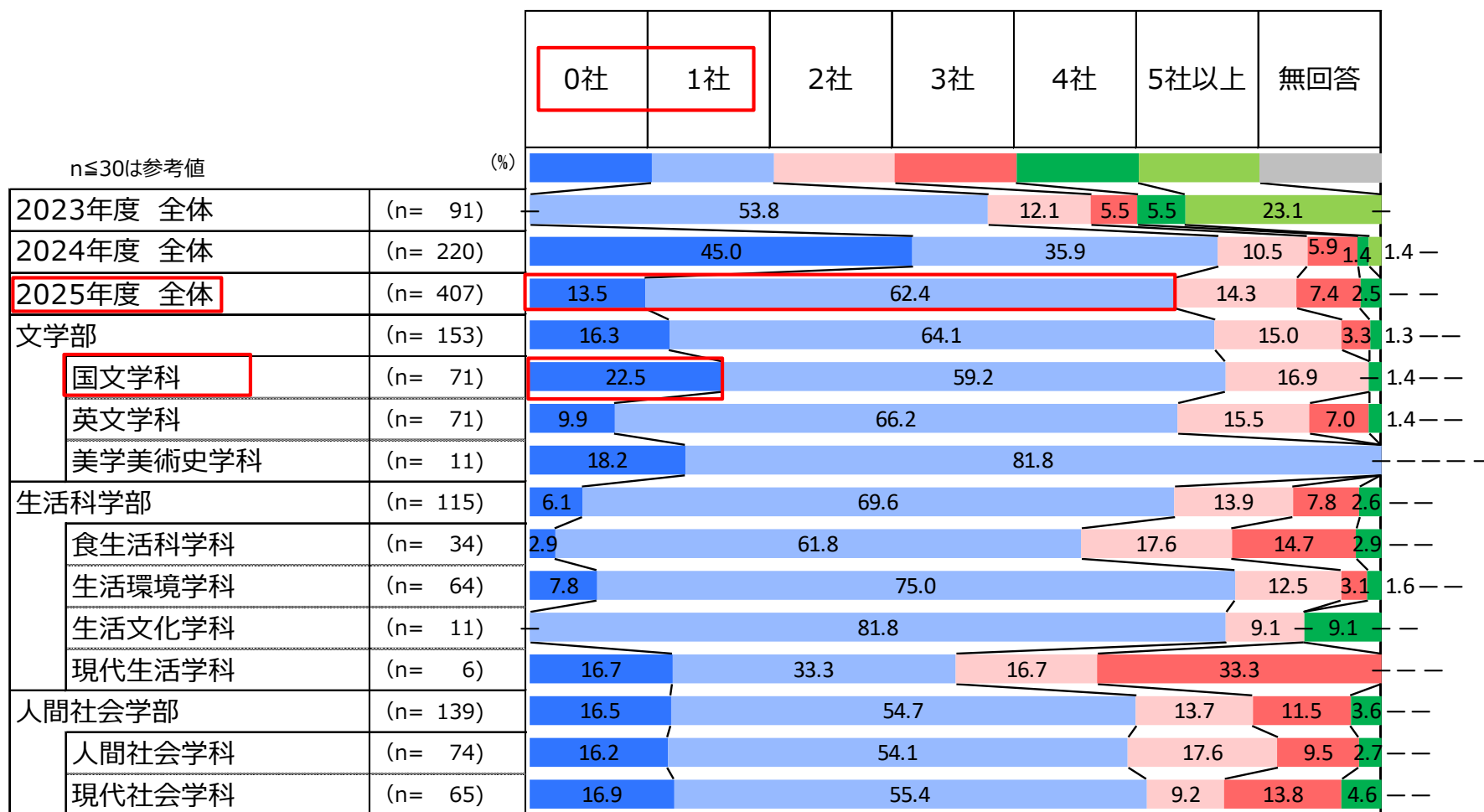
Q25：インターンシップに参加した数（Q22：インターンシップに参加した方のみ回答／単一回答）



問26.参加した企業のうち、内定をもらった数

- インターンシップに参加して内定をもらった数についてみると、全体で「0社」(13.5%)と昨年に比べて大きく減少した。1社 (62.4%)となり、昨年に比べて顕著に増加した。インターンシップに参加した企業が内定に繋がって傾向にある。
- 学科別にみると、【国文学科】では「0社」(22.5%)が他学科に比べて高い。

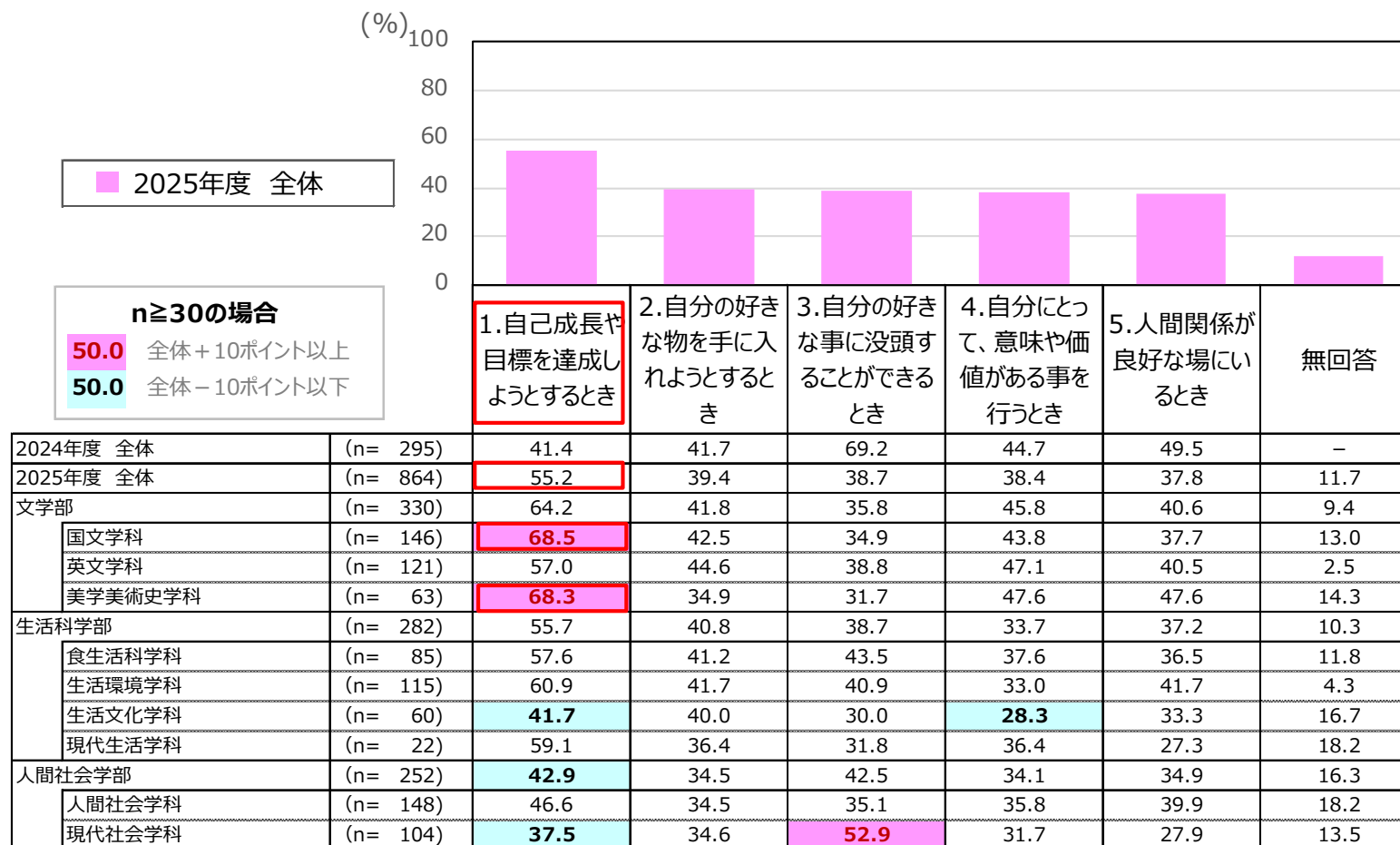
Q26：参加した企業のうち、内定をもらった数（Q22：インターンシップに参加した方のみ回答／単一回答）



問28. 自分のモチベーションが上がるのはどういう時ですか。

- 自分のモチベーションが上がるのはどういう時についてみると、「自分の好きな事に没頭することができるとき」(55.2%)が最も高い。
- 学科別にみると、【国文学科】では「自分の好きな事に没頭することができるとき」(68.5%)、【美学美術史】では68.3%となり、他学科に比べて高い。

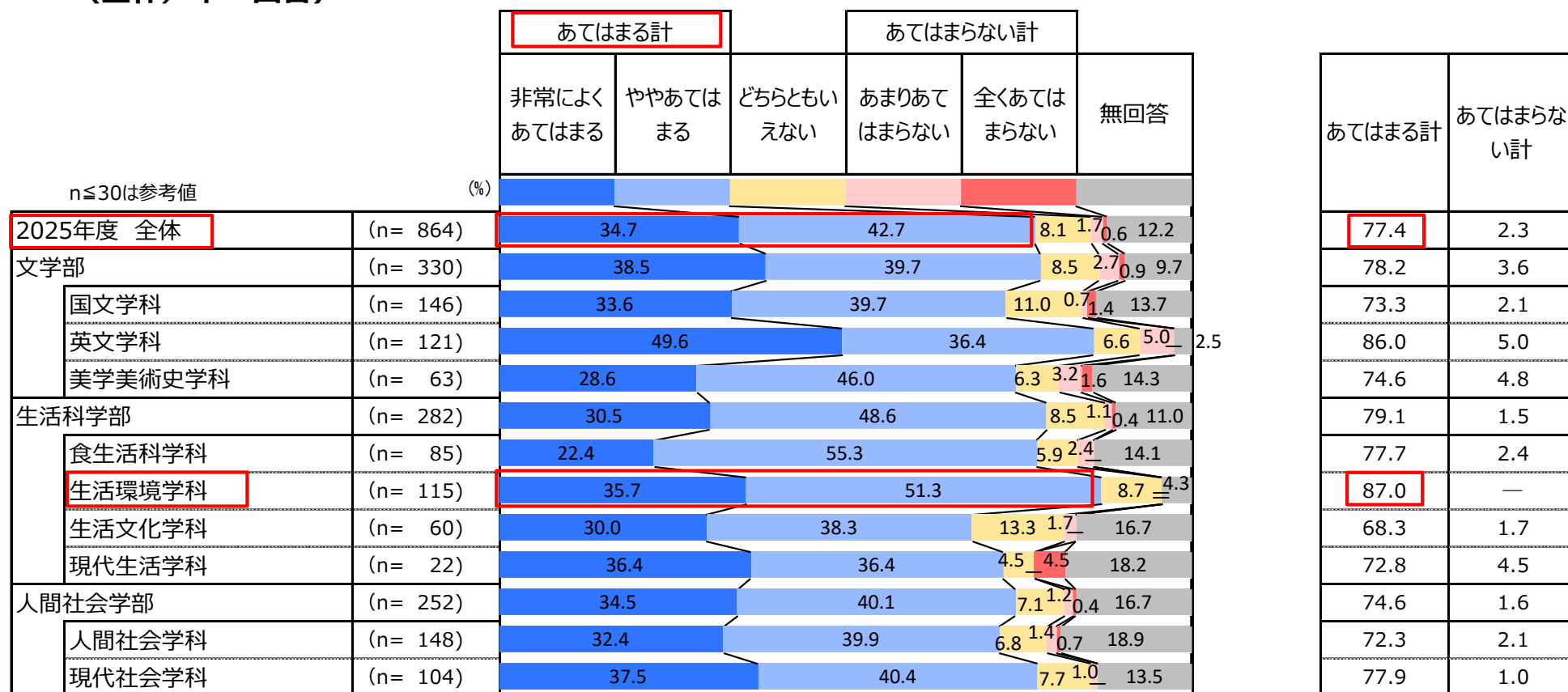
Q28. 次の5つのうち、自分のモチベーションが上がるのはどういう時ですか。(全体／複数回答)



Q29. 自分の将来においてどのようなキャリアを進むべきか、 長期的な視点に立って具体的に考えるようになった。

- 自分の将来においてどのようなキャリアを進むべきか長期的な視点に立って具体的に考えるようになったについてみると、全体であてはまる計（「非常に」+「やや」）と回答した学生は77.4%となった。
- 学科別にみると、【生活環境学科】では「あてはまる計」（87.0%）となり、他学科に比べて高い。

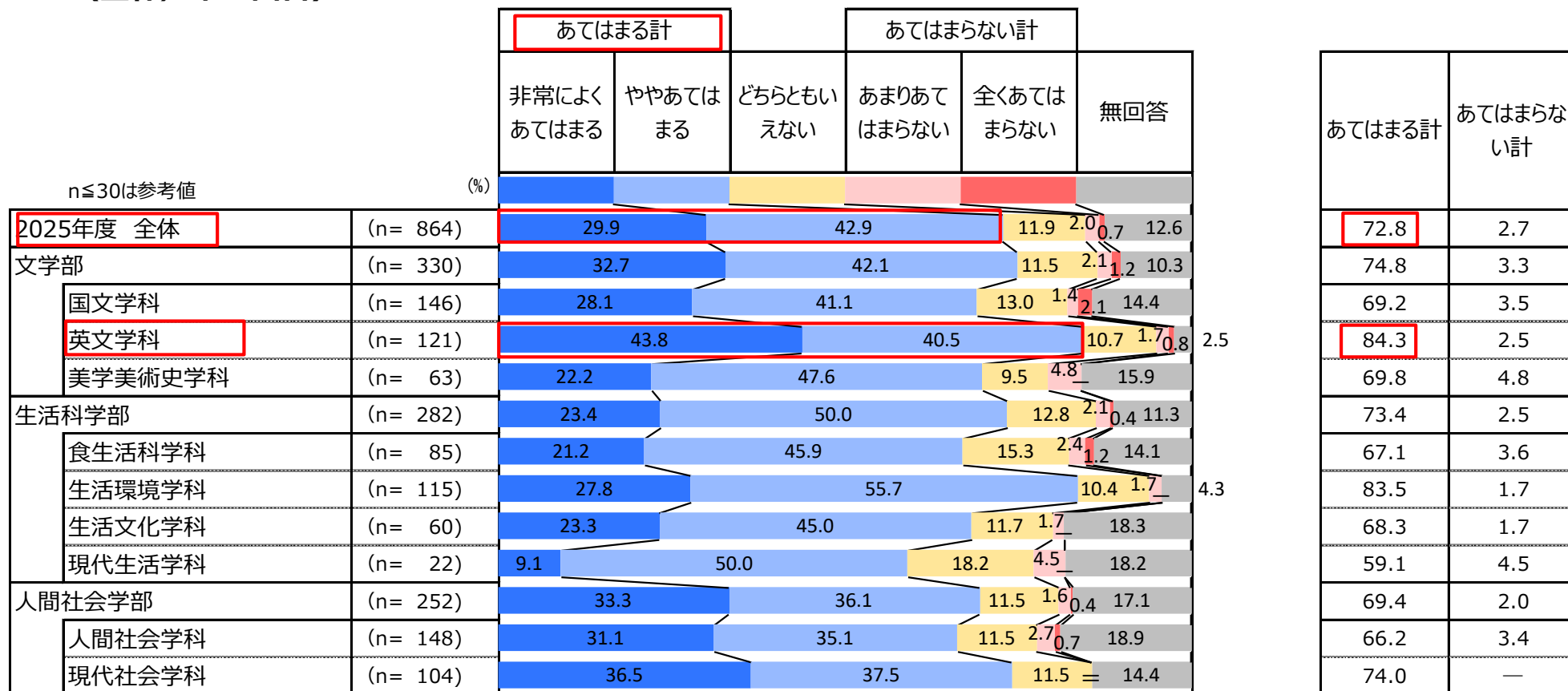
Q29：自分の将来においてどのようなキャリアを進むべきか、長期的な視点に立って具体的に考えるようになった。 （全体／単一回答）



Q30. 自分のキャリアは自分で切り開くという意識が強くなり、 目標達成のために主体的な行動をとるようになった。

- 自分のキャリアは自分で切り開くという意識が強くなり、目標達成のために主体的な行動をとるようになったについてみると、全体であてはまる計（「非常に」＋「やや」）と回答した学生は72.8%となった。
- 学科別にみると、【英文学科】では「あてはまる計」（84.3%）となり、他学科に比べて高い。

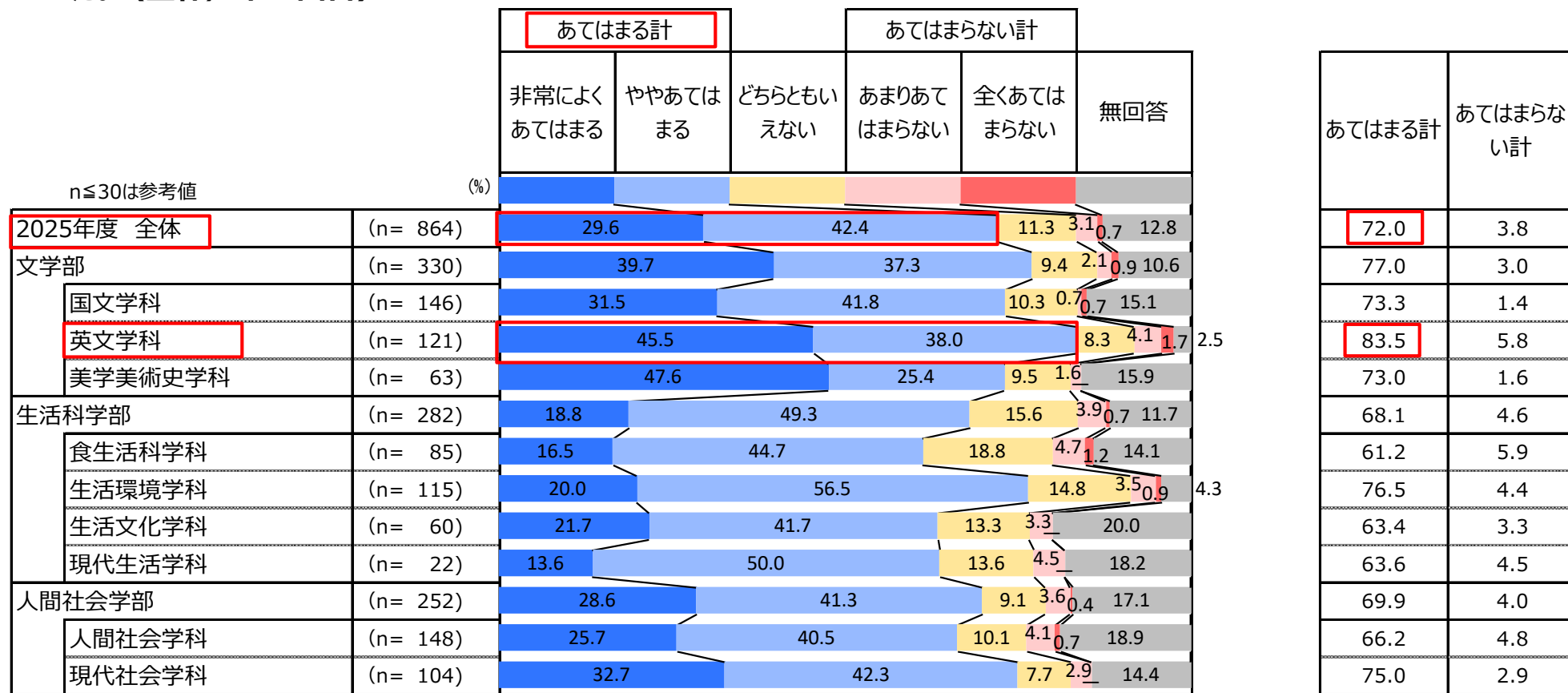
Q30：自分のキャリアは自分で切り開くという意識が強くなり、目標達成のために主体的な行動をとるようになった。 （全体／単一回答）



Q31. 自分の専門分野だけでなく、新しい分野や未知の課題についても積極的に興味を持ち、学ぼうとする行動が増えた。

- 自分の専門分野だけでなく、新しい分野や未知の課題についても積極的に興味を持ち、学ぼうとする行動が増えたについてみると、全体であてはまる計（「非常に」+「やや」）と回答した学生は72.0%となった。
- 学科別にみると、【英文学科】では「あてはまる計」（83.5%）となり、他学科に比べて高い。

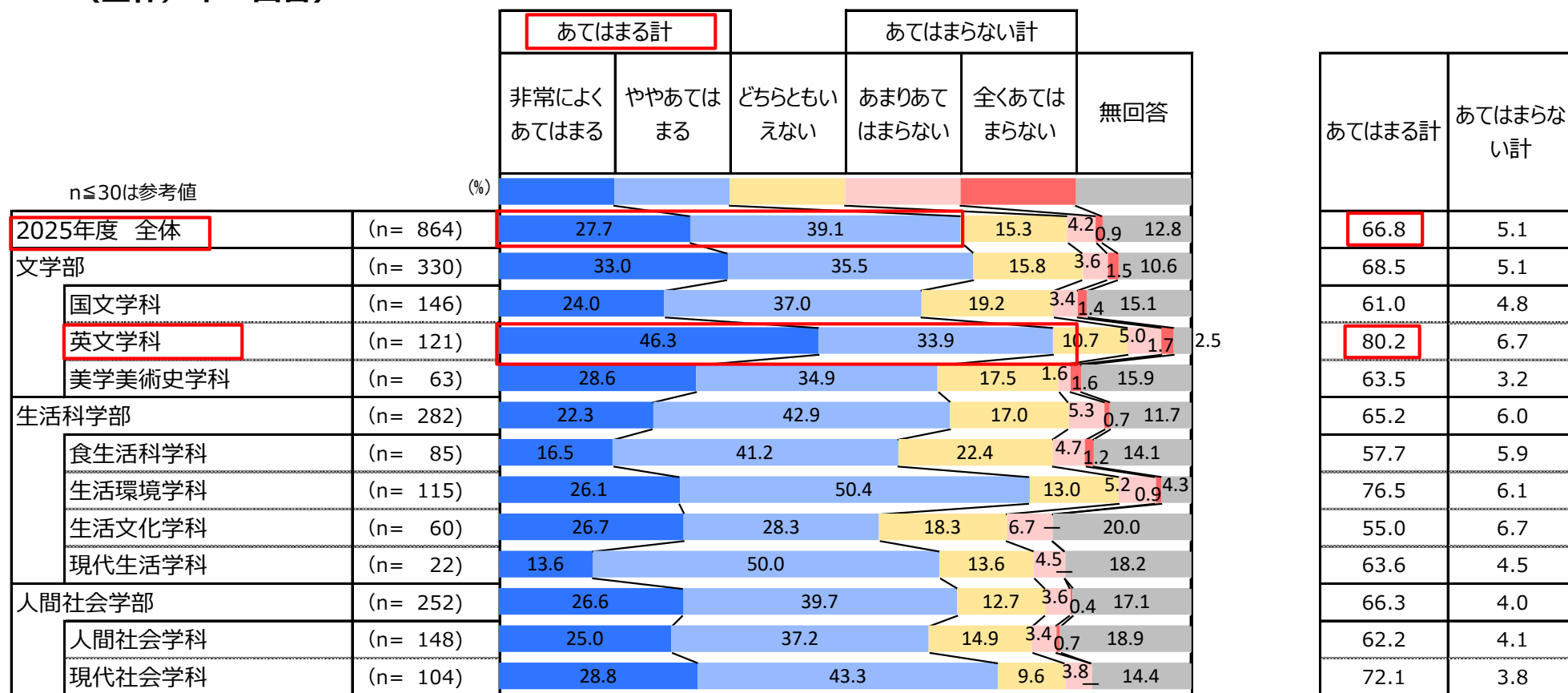
Q31：自分の専門分野だけでなく、新しい分野や未知の課題についても積極的に興味を持ち、学ぼうとする行動が増えた。（全体／単一回答）



Q32. 困難な課題や環境の変化に直面しても、 「自分ならできる」と信じて前向きに取り組める自信がついた。

- 困難な課題や環境の変化に直面しても、「自分ならできる」と信じて前向きに取り組める自信がついたについてみると、全体であてはまる計（「非常に」＋「やや」）と回答した学生は66.8%となった。
- 学科別にみると、【英文学科】では「あてはまる計」（80.2%）となり、他学科に比べて高い。

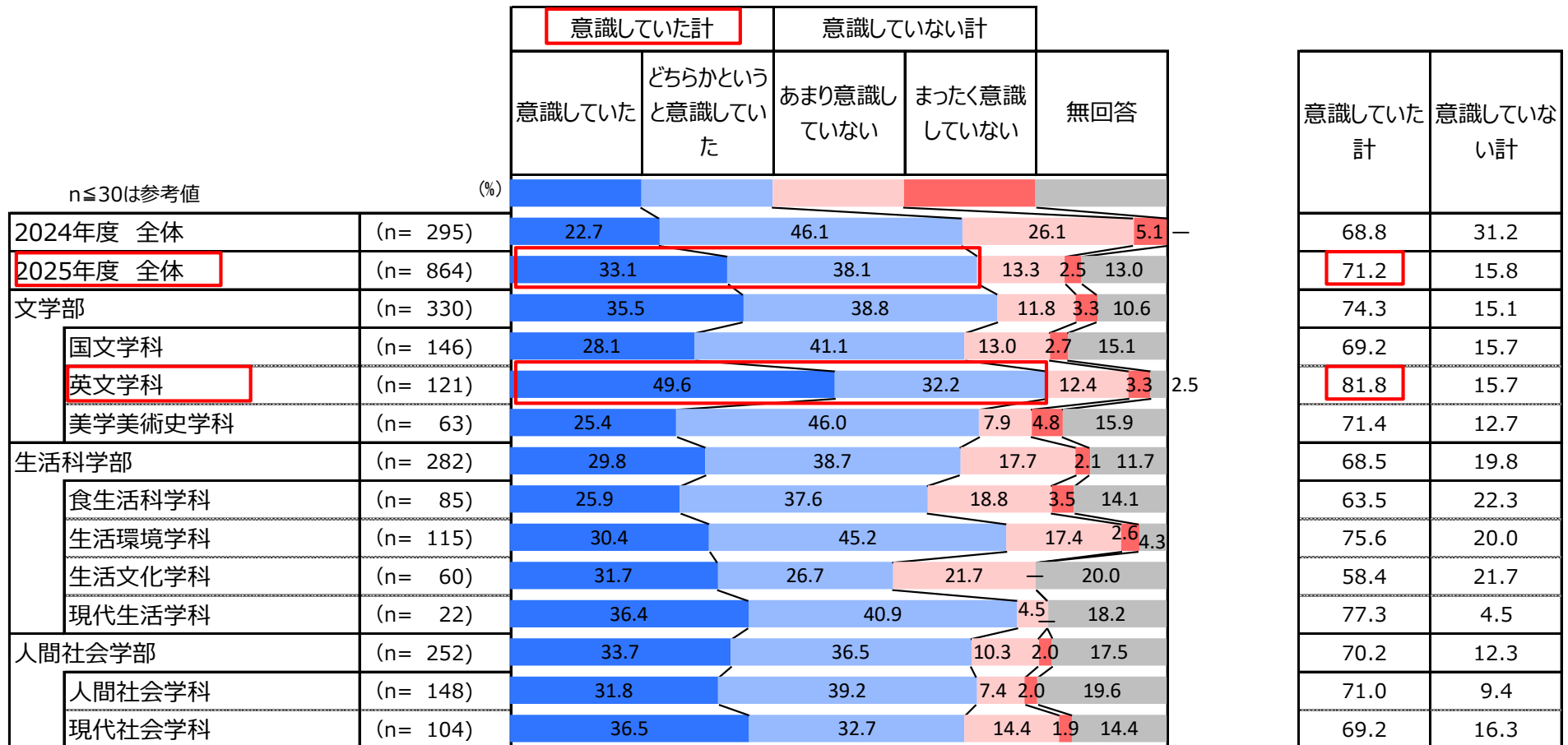
Q32：困難な課題や環境の変化に直面しても、「自分ならできる」と信じて前向きに取り組める自信がついた。 （全体／単一回答）



Q33. 実践女子力(コミュニケーション力や、課題解決力等のような力)を身に付けることを意識していましたか。

- 実践女子力を身に付けることを意識ついてみると、全体で意識していた計(「意識していた」+「どちらかという意識していた」)と回答した学生は71.2%と前年に比べてやや高い。
- 学科別にみると、【英文学科】では「意識していた計」(81.8%)となり、他学科に比べて高い。

Q33：実践女子力（コミュニケーション力や、課題解決力等のような力）を身に付けることを意識していましたか。 (全体／単一回答)



Q34. 自分の成功や失敗等、より良い改善に向けて日々の行動を振り返ることは意識していましたか。

- 自分の成功や失敗等、より良い改善に向けて日々の行動を振り返ることは意識についてみると、全体で意識していた計（「意識していた」+「どちらかという意識していた」）と回答した学生は76.8%と前年に比べて低い。
- 学科別にみると、【英文学科】では「意識していた計」（88.4%）となり、他学科に比べて高い。

Q34：自分の成功や失敗等、より良い改善に向けて日々の行動を振り返ることは意識していましたか。 （全体／単一回答）

